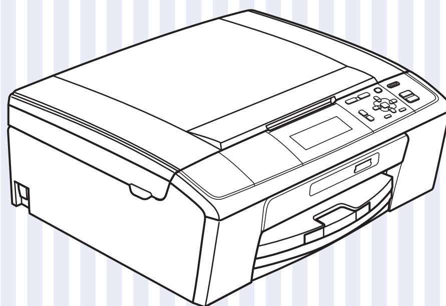
brother

MyMio

DCP-J515N
DCP-J715N
ユーザーズガイド
－基本編－





ユーザーズガイドCD-ROM

付属のユーザーズガイドCD-ROMには、下記のユーザーズガイドが収録されています。あわせてご覧ください。

・ユーザーズガイド　応用編
・ユーザーズガイド　パソコン活用編
・ユーザーズガイド　ネットワーク設定編

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 第4章「こんなときは」で調べる　59ページ

2 サポート ブラザー　検索

ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

オンラインユーザー登録をお勧めします。

ブラザーマイポータル ▶ https://myportal.brother.co.jp/

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本書はなくさないように注意し、いつでも手に取って見ることができるようにしてください。

Version A JPN

ユーザーズガイドの構成

本製品には次のユーザーズガイドが用意されています。目的に応じて各ユーザーズガイドをご活用ください。

■ はじめにお読みください

1. 安全にお使いいただくために（冊子） 本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。	付属
2. かんたん設置ガイド（冊子） お買い上げ後、本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。	付属

■ 用途に応じてお読みください

3. ユーザーズガイド 基本編（冊子） 本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について詳しく説明しています。	付属
4. ユーザーズガイド 応用編（PDF 形式） 基本編で使いかたを説明していない機能について詳しく説明しています。本製品が持つ便利で楽しい機能を最大限に使いこなしてください。	付属 ユーザーズマニュアルCD-ROMの見かた ⇒ 1 ページ
5. ユーザーズガイド パソコン活用編（PDF 形式） 本製品をパソコンとつないでプリンターやスキャナーとして使うときの操作方法や、付属の各種アプリケーションについて詳しく説明しています。	
6. ユーザーズガイド ネットワーク設定編（PDF 形式） 本製品を手動でネットワークに接続するときの設定方法や、ネットワークに関して困ったときの対処方法を説明しています。	

■ 便利にお使いください

画面で見るマニュアル（HTML 形式） 上記のうち、3 ～ 6 のユーザーズガイドを一体化して、パソコンの画面上で見られるようにしたマニュアルです。参照先が書かれたところをクリックするとその掲載箇所に直接飛ぶため、冊子のページをめくったり別のガイドで探したりすることなく、知りたい情報をすぐに確認することができます。	サポートサイト ダウンロード

サポートサイト
ダウンロード

上記はすべて、最新版がサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からもダウンロードできます。http://solutions.brother.co.jp/

最新のドライバーやファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行なっております。
最新のドライバーに入れ替えると、パソコンの新しい OS に対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。
最新のドライバーやファームウェアは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてください。ダウンロードやインストールの手順についても、サポートサイトに掲載されています。http://solutions.brother.co.jp/
ダウンロードを始める前に、まず、⇒ 91 ページ「最新のドライバーやファームウェアをサポートサイトからダウンロードして使うときは」をご覧ください。

ユーザーズガイド CD-ROM 内のユーザーズガイドを見るときは

付属のユーザーズガイド CD-ROM には、下記のユーザーズガイドが PDF 形式で収録されています。

- ユーザーズガイド 応用編
- ユーザーズガイド パソコン活用編
- ユーザーズガイド ネットワーク設定編

Windows® の場合

1 付属のユーザーズガイド CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットする

「ブラザー ユーザーズガイド CD-ROM」の画面が表示されます。

画面が表示されないときは、「マイコンピュータ（コンピュータ）」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「index.html」をダブルクリックしてください。

2 お使いの製品名にカーソルを合わせる



3 「ユーザーズガイドを表示する」にカーソルを合わせ、見たいユーザーズガイドをクリックする



注意

■ ブラウザの上部にセキュリティ警告のメッセージが表示されたときは、メッセージをクリックしてください。そのあと、「ブロックされているコンテンツを許可」をクリックし、「はい」をクリックしてください。

（Microsoft® Internet Explorer® 6 以上のみ）
「ユーザーズガイドを PC にコピーする」をクリックすると、［ファイルのダウンロード－セキュリティの警告］画面が表示されます。この画面で「実行」をクリックしてください。（「保存」をクリックしてもユーザーズガイドはコピーできません。）

Macintosh の場合

1 **付属のユーザーズガイド CD-ROM を、Macintosh の CD-ROM ドライブにセットする**

2 **ユーザーズガイド CD-ROM のアイコンをダブルクリックする**

3 **「index.html」をダブルクリックする**

「ブラザー ユーザーズガイド CD-ROM」の画面が表示されます。

4 **お使いの製品名にカーソルを合わせる**



5 **「ユーザーズガイドを表示する」にカーソルを合わせ、見たいユーザーズガイドをクリックする**



目次

付属のユーザーズガイド CD-ROM に収録「ユーザーズガイド 応用編」の目次

本書のみかた

本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性のある内容を示します。
注意	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
(メモアイコン)	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
(矢印)	参照先を記載しています。

注意

■ 本書に掲載されている画面は、実際の画面と異なることがあります。

本書で使用されているイラスト

本書では本製品や操作パネルの説明に、DCP-J515N のイラストを使用しています。

本書で対象となる製品

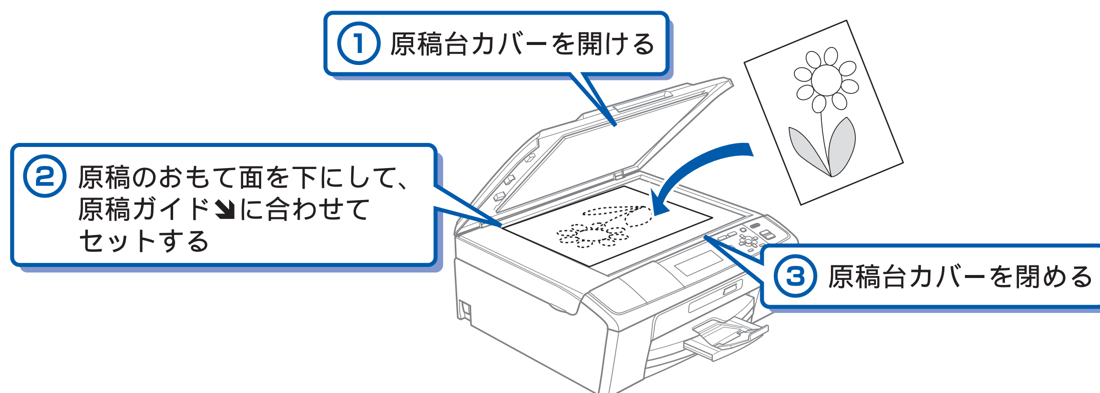
本書は DCP-J515N、DCP-J715N を対象としています。お使いの製品の型番は操作パネル上に表記していますので、ご確認ください。

編集ならびに出版における通告

コピーする

モノクロ／カラーでコピーします。

1 原稿をセットする



2 枚数 を押して、部数を入力する

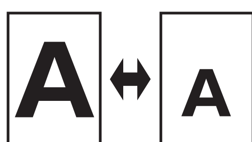


3 モノクロでコピーする場合は モノクロスタート を、カラーでコピーする場合は カラースタート を押す

コピーが開始されます。

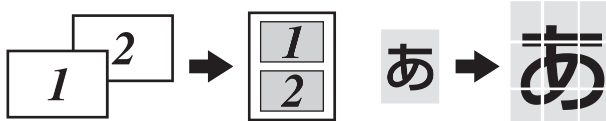
こんなこともできます

●拡大・縮小コピー



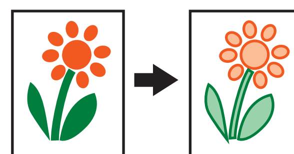
42 ページ

●N in 1 コピー／ポスターコピー



応用編（CD-ROM）

●インク節約モード



応用編（CD-ROM）

写真や動画をプリントする

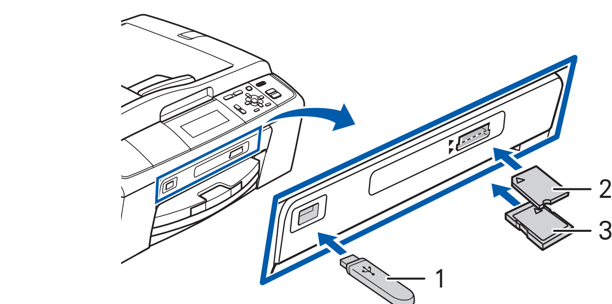
メモリーカードや USB フラッシュメモリーなどメディアに保存された写真や、動画の画像をプリントします。動画は、本製品で自動的に 9 分割された画像を 1 枚の記録紙にプリントします。

1 記録紙をスライドトレイ（L 判記録紙やはがき専用のトレイ）にセットする

※ここでは、例として L 判の記録紙をセットする場合を説明しています。



2 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを入れる

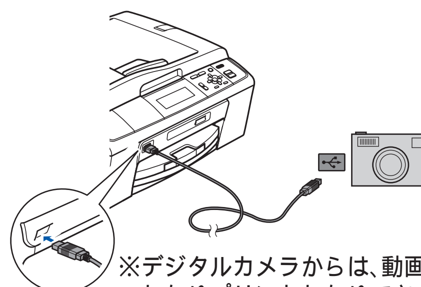


1. USBフラッシュメモリー （DCP-J715Nのみ）
2. メモリースティック™、メモリースティック PRO™、メモリースティック デュオ™、メモリースティック PRO デュオ™
3. SDメモリーカード、SDHCメモリーカード

※ miniSDカード/microSDカード/メモリースティック マイクロ™ （M2™） も使用できます。本製品にセットするときはアダプターが必要です。

PictBridge

デジタルカメラと本機をUSBケーブルで接続することもできます。（DCP-J715N のみ）



3 【写真プリント】を選ぶ



4 プリントする画像と枚数を設定する



※複数の写真をプリントしたいときは、①②を繰り返します。
※動画は、ファイルを 9 分割して、それぞれ最初のシーンが縦 3 ×横 3 に配置されます。

5 OK を押す

6 モノクロスタート または カラースタート を押してプリントする

選択した画像がカラーでプリントされます。

プリンターとして使う

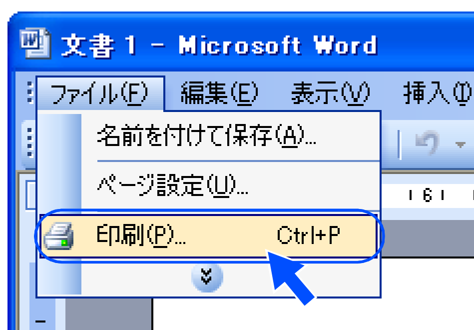
本製品とパソコンを接続して、パソコンから印刷できます。

注意

■ パソコンとの接続や、ドライバーのインストール方法は、別冊の「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

Windows® の場合

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶ



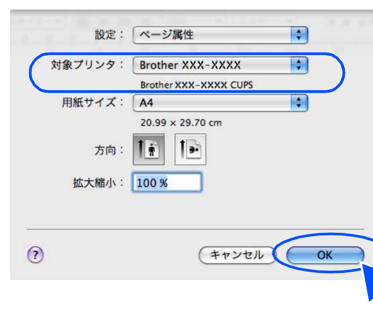
2 ［印刷］ダイアログボックスで、本製品を選び、［OK］をクリックする



Macintosh の場合

1 アプリケーションの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選ぶ

2 「対象プリンタ」で本製品のモデル名を選び、［OK］をクリックする



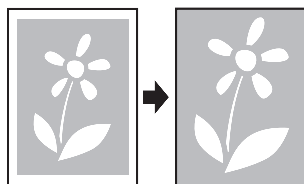
3 アプリケーションの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶ

4 ［プリント］をクリックする



こんなこともできます

● ふちなし印刷



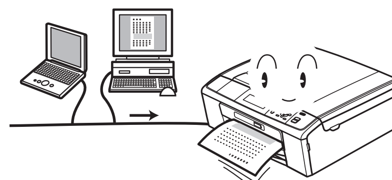
パソコン活用編（CD-ROM）

● おまかせ印刷



パソコン活用編（CD-ROM）

● ネットワークプリンター



ネットワーク設定編（CD-ROM）

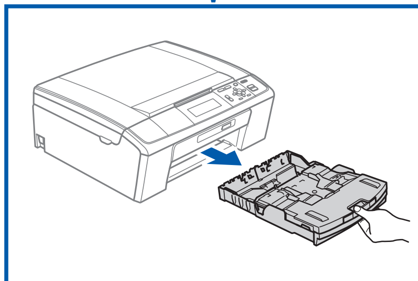
はがき（年賀状）に印刷する

スライドトレイ（L 判記録紙やはがき専用のトレイ）を使って、はがきや年賀状に印刷します。
操作方法は、お使いの OS やアプリケーションソフトによって異なります。

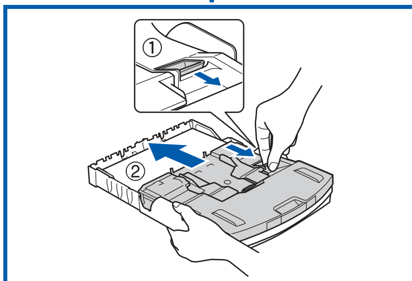
1 記録紙をスライドトレイにセットする

⇒ 32 ページ「スライドトレイにセットする」

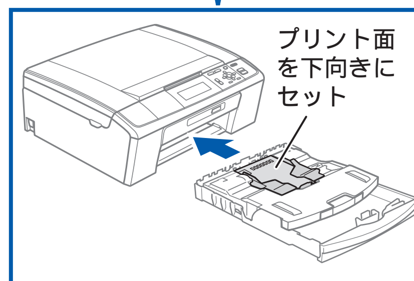
① 記録紙トレイを引き出す



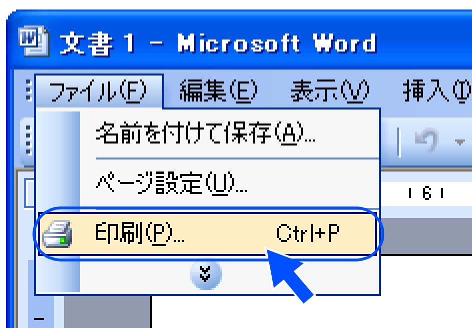
② リリースボタンをつまみ、スライドトレイを奥にずらす



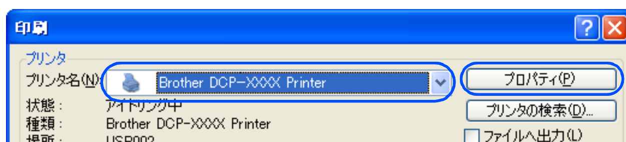
③ 記録紙をセットして記録紙トレイを戻す



2 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶ

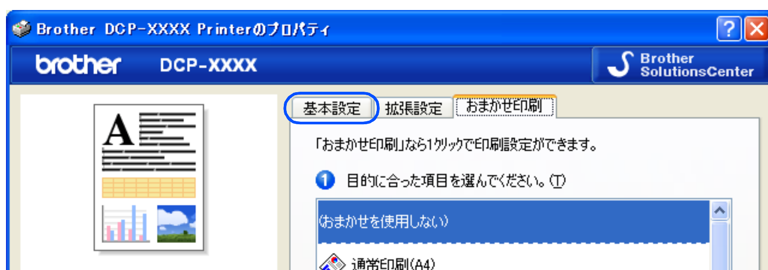


3 ［印刷］ダイアログボックスで、接続している本製品のモデル名を選び、［プロパティ］をクリックする



「印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。

4 「基本設定」タブをクリックする



5 ［用紙種類］と［用紙サイズ］を設定し、［OK］をクリックする

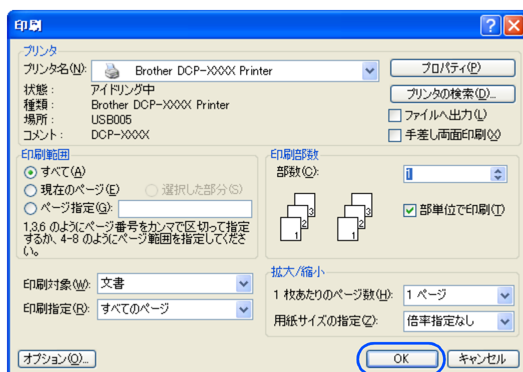
例：インクジェット紙のはがきに印刷する場合

　　［用紙種類］を［インクジェット紙］に設定します。

　　［用紙サイズ］を［ハガキ］に設定します。



6 ［OK］をクリックする

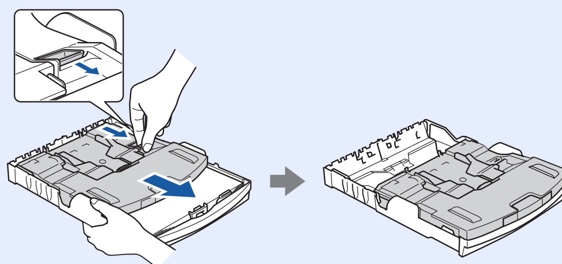


印刷が始まります。

注意

■ 印刷後、はがき・L判以外のサイズの記録紙に入れかえるときは、

- リリースボタンをつまんで、スライドトレイをカチッと音がするまで完全に手前に引いておいてください。



- プリンタードライバーの［用紙種類］および［用紙サイズ］を設定し直してください。

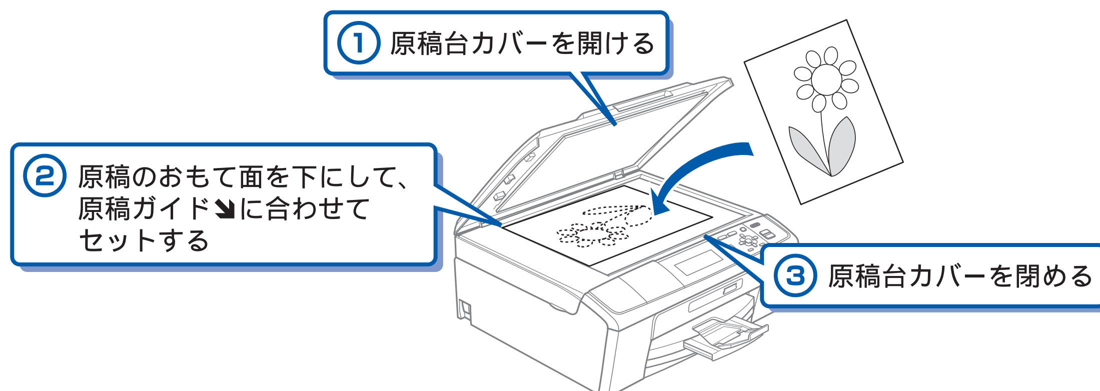
スキャンする

本製品でスキャンしたデータをパソコンに送ります。

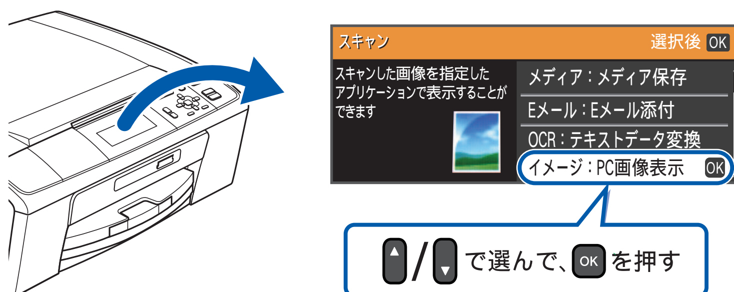
注意

■ パソコンとの接続や、ドライバーのインストール方法は、別冊の「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

1 原稿台ガラスに原稿をセットする



2 スキャン を押して、【イメージ：PC 画像表示】を選び、OK を押す



パソコンに USB のみで接続している場合は、手順 4 に進んでください。

3 スキャンした画像を保存するパソコンを選び、OK を押す

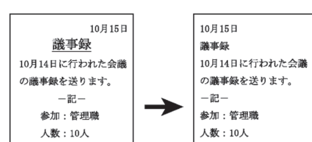
表示されている中から希望のパソコンまたは【< USB >】を選びます。（USB 接続も同時にしている場合は、そのパソコンが【< USB >】と表示されます。）

4 モノクロ スタート または カラー スタート を押す

スキャンが開始されます。

こんなこともできます

● テキストデータとしてスキャンする



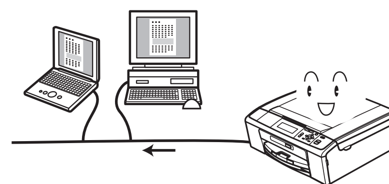
パソコン活用編（CD-ROM）

● よく使う設定を登録（ControlCenter）



パソコン活用編（CD-ROM）

● ネットワークスキャナー



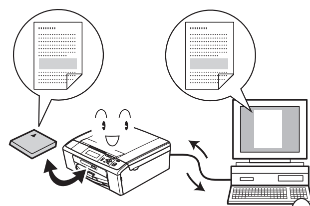
ネットワーク設定編（CD-ROM）

こんなこともできます

● メモリーカードやUSBフラッシュメモリーをリムーバブルディスクとして利用する

本製品にセットしたメモリーカードやUSBフラッシュメモリーは、パソコン上で「リムーバブルディスク」として使用できます。

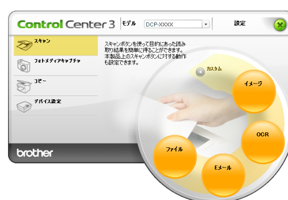
※リムーバブルディスクとして使用できるのは、USB 接続の場合のみです。ネットワーク経由でメモリーカードにアクセスする場合は、ControlCenterをご利用ください。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「ネットワーク経由でメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセスする」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」－「ネットワーク経由でメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセスする」



パソコン活用編（CD-ROM）

● スキャナー、フォトメディアキャプチャなどを簡単に起動する
[ControlCenter]

スキャナーやフォトメディアキャプチャ機能などを簡単に起動できるソフトウェア「ControlCenter」を使用できます。



パソコン活用編（CD-ROM）

● 写真をプリント / 加工する
[FaceFilter Studio]

写真を簡単にふちなし印刷したり、顔がはっきり見えるように全体の明るさを調整したりできます。赤目の修正や表情を変化させたりすることもできます。
（Windows® のみ）



パソコン活用編（CD-ROM）

その他の機能については、「ユーザーズガイド 応用編」、「ユーザーズガイド パソコン活用編」および「ユーザーズガイド ネットワーク設定編」を参照してください。

Memo

第 1 章

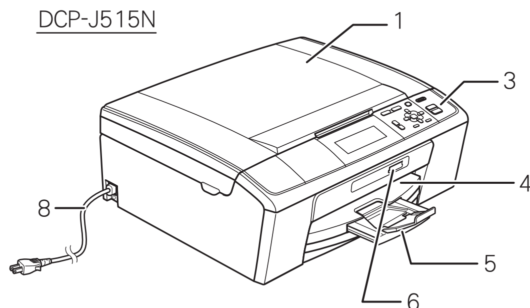
ご使用の前に

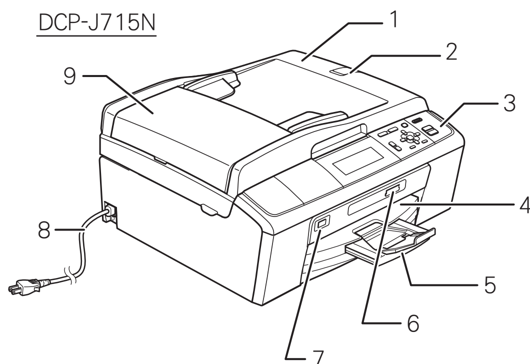
かならずお読みください

各部の名称とはたらき かならずお読みください

外観図

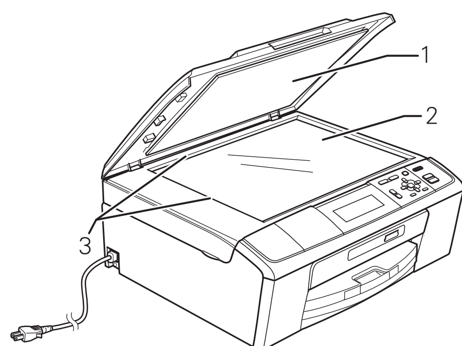
外面図

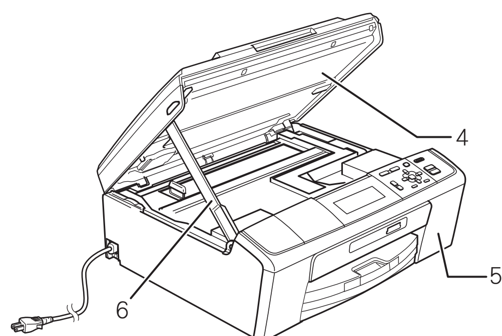


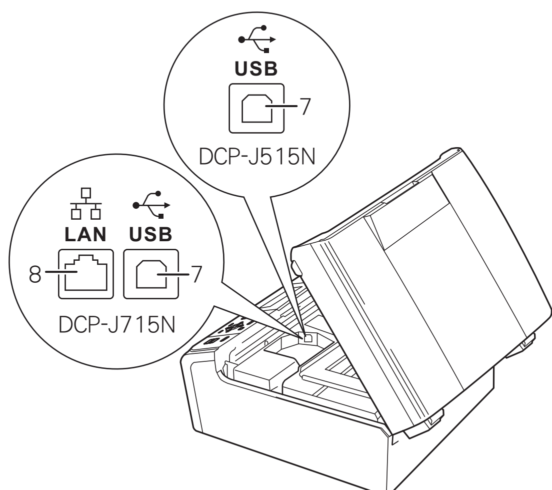


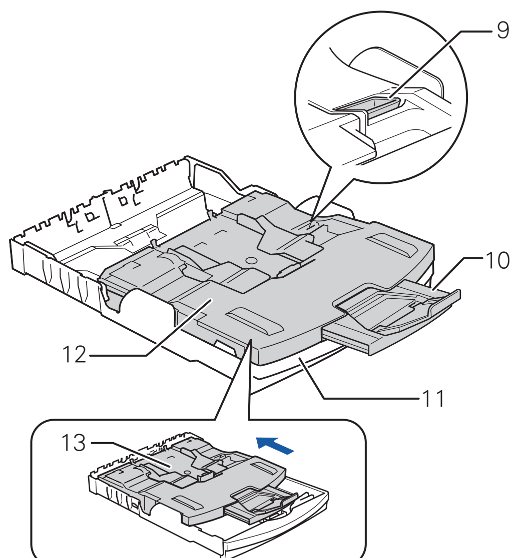
1	原稿台カバー
2	ADF 原稿ストッパー（DCP-J715N のみ）
3	操作パネル
4	記録紙トレイ
5	記録紙ストッパー
6	カードスロット
7	PictBridge ケーブル差し込み口 / USB フラッシュメモリー差し込み口 （DCP-J715N のみ）
8	AC 電源コード
9	ADF（自動原稿送り装置）（DCP-J715N のみ）

内面図



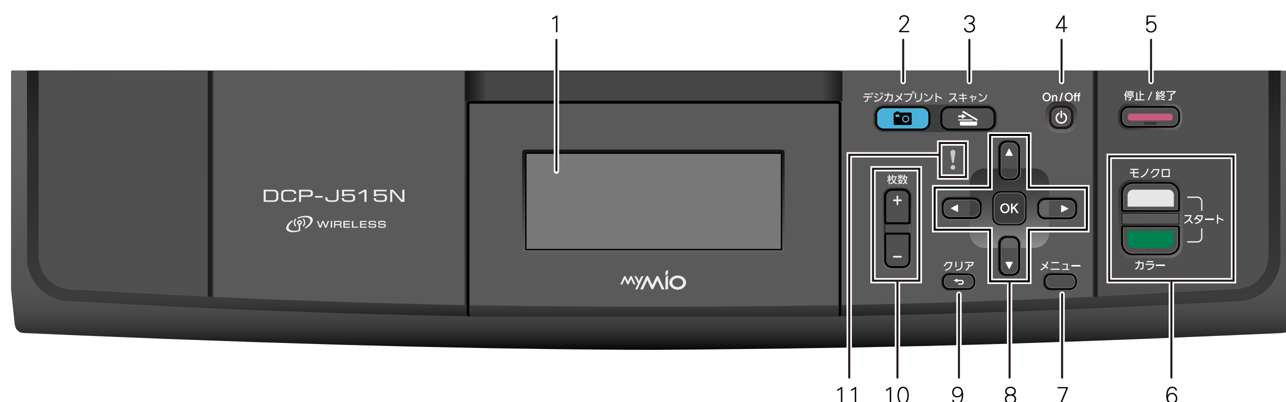






1	原稿台カバー
2	原稿台ガラス
3	原稿ガイド
4	本体カバー
5	インクカバー（インク挿入口）
6	本体カバーサポート
7	USB ケーブル差し込み口
8	LAN ケーブル差し込み口（DCP-J715N のみ）
9	リリースボタン
10	記録紙ストッパー
11	記録紙トレイ
12	トレイカバー 排紙トレイのはたらきもしています。
13	スライドトレイ L 判光沢紙やはがきなどをセットするときに、リリースボタンをつまんでカバー部分を奥にスライドさせます。スライドトレイを使用しないときは必ず手前に戻しておきます。

操作パネル



1	液晶ディスプレイ	各種メニュー、操作方法を案内するメッセージが表示されます。
2	デジカメプリントボタン	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの写真を印刷するなど、フォトメディアキャプチャを実行するときに押します。 ⇒ 48 ページ「写真や動画をプリントする」
3	スキャンボタン	スキャンやスキャン TO メディアを実行するときに押します。 ⇒ 55 ページ「スキャンしたデータを保存する」
4	電源ボタン	電源をオン / オフするときに押します。 ⇒ 21 ページ「電源ボタンについて」 電源をオフにした場合でも、定期的にヘッドクリーニングを行います。
5	停止 / 終了ボタン	操作を中止するときや設定を終了するときに押します。
6	モノクロ / カラースタートボタン	コピー、デジカメプリントまたはスキャンをスタートするときに押します。
7	メニューボタン	設定できるメニューを表示します。
8	ナビゲーションキー	画面の項目を選択します。 ⇒ 20 ページ「メニュー画面」
	OK ボタン	機能を設定するときや設定した機能を確定（決定）するときに押します。
9	クリアボタン	設定内容をキャンセルして前の画面に戻ります。
10	枚数ボタン	何部コピーするかを設定します。 ⇒ 39 ページ「複数部コピーする」
11	エラーランプ	インク切れなどのエラーが発生したときに赤色で点滅します。 ⇒ 22 ページ「エラーランプについて」

待ち受け画面（コピーモード）

本製品は、通常コピーモードで待機しています。したがって、待機状態である待ち受け画面からは、コピーの操作や設定がすぐに行えます。
待ち受け画面で確認できる情報は以下のとおりです。



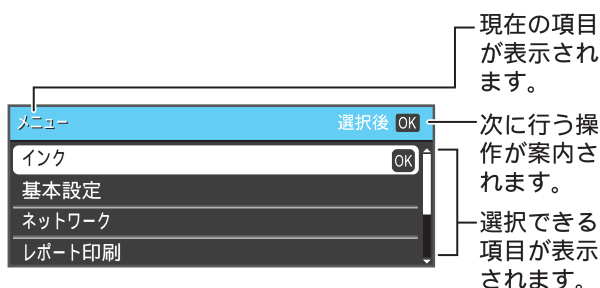
1	インク残量表示	ブラック、イエロー、シアン、マゼンタの各インクについてそれぞれ残量の目安を表示します。
2	メモリー残量表示	本製品のメモリー残量を表示します。
3	無線 LAN 電波強度	無線 LAN の電波強度を 4 段階（. ） で表示します。
4	コピー枚数	コピーモードであることを示しています。原稿をセットし、記録紙を準備すればコピーができます。 ⇒ 39 ページ「コピーする」
5	コピーメニュー	

ご使用の前に
コピー
フォトメディアキャプチャ
こんなときは
付　録

メニュー画面

メニュー を押すと、本製品の設定をお客様の好みにあった状態に変更できるメニュー画面が表示されます。

メニュー画面では、表示された項目を ▲/▼/◀/▶（ナビゲーションキー）で選びます。選んだ項目を確定するときは OK を押します。



ボタン	操作
▲/▼	上下にカーソルを移動します。項目を選ぶときに押します。
▶	現在選択している項目の 1 つ下の階層に移動します。または、項目を選ぶときに押します。
◀	現在選択している項目の 1 つ上の階層に戻ります。または、項目を選ぶときに押します。
OK	現在選択している項目を確定します。
クリア	設定内容をキャンセルして前の画面に戻ります。
停止/終了	操作を中止するときや設定を終了するときに押します。

画面の操作例

ここでは、【基本設定】の【画面の明るさ】の設定方法を例に説明します。

1 メニュー を押す

メニュー画面が表示されます。

2 【基本設定】が選ばれていることを確認し、OK を押す

【基本設定】が選ばれていないときは、▲ または ▼ を押して選びます。



次の階層が表示されます。

3 ▲/▼ で【画面の設定】を選ぶ



4 OK を押す

次の階層が表示されます。

5 ▲/▼ で【画面の明るさ】を選ぶ



6 ◀/▶ で画面の明るさを選ぶ



7 OK を押す

画面の明るさが変更されます。

注意

■ 設定変更後、上下キー（▲/▼）で項目を移動すると、OK を押さなくても設定が確定されますので、ご注意ください。

8 停止/終了 を押す

待ち受け画面に戻ります。

電源ボタンについて

電源ボタンを押すと、本製品の電源をオン／オフできます。電源をオフにした場合でも、印刷品質を維持するために本製品のヘッドクリーニングを定期的に行います。

- 電源がオフのときは、以下の機能が使用できなくなります。
  - パソコンからの印刷
  - デジカメプリント
  - コピー
  - スキャン
- ヘッドクリーニングの頻度は、ご利用の環境によって異なります。
- ヘッドクリーニング時は、全色のヘッドをクリーニングするため、カラーインクも消費します。

電源をオフにする

1 On/Off を２秒以上押す

画面に【電源をオフにします】と表示されたあと、画面の表示が消え、本製品の電源がオフになります。

電源をオンにする

1 On/Off を押す

電源がオンになります。

エラーランプについて

インク切れなどのエラーが発生したときに赤色で点滅します。

表示	状態
消灯	エラーが発生していない状態です。
点滅	エラーまたは保守メッセージがあるときに点滅します。画面に本製品の現在の状態や、保守手順を表示します。⇒ 76 ページ「エラーメッセージ」の手順に従って操作、保守を行ってください。停止/終了 を押すと待ち受け画面（コピーモード）に戻ります。

はじめに設定する

日付と時刻を設定する

[時計セット]

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻は、本製品が自動メンテナンスを行うときや、スキャンしたときのファイル名として使用されます。(画面には、日時は表示されません。)

1 **メニュー を押し、▲/▼ で【初期設定】を選び、OK を押す**

2 **▲/▼ で【時計セット】を選び、OK を押す**

時計セット画面が表示されます。



3 **▲/▼/◀/▶ で西暦の十の位を選び、OK を押す**

カーソルが一の位に移動します。

4 **▲/▼/◀/▶ で西暦の一の位を選び、OK を押す**

5 **▲/▼/◀/▶ で セット を選び、OK を押す**

月の入力画面が表示されます。

- 間違って入力した場合は、▲/▼/◀/▶ で ⌫ を選択し、OK を押すと、入力し直すことができます。
- カーソルを移動したい場合は、▲/▼/◀/▶ で ＜ または ＞ を選択し、OK を押します。
- クリア を押すと、入力をキャンセルして 1 つ前の画面に戻ります。

6 **3 ～ 5 と同様の手順で、「月」、「日付」、「時刻」を入力する**

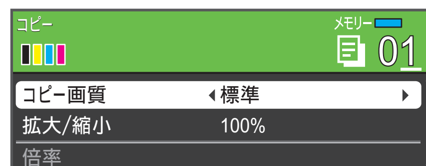
時刻は 24 時間制で入力します。

初期設定画面に戻ります。



7 **停止/終了 を押す**

設定が終わり、画面に待ち受け画面が表示されます。



- 時刻は時間が経過すると誤差が生じます。定期的に設定し直すことをお勧めします。
- 現在の日付と時刻を確認する場合は、設定内容リストを印刷してください。
⇒ 92 ページ「本製品の設定内容や機能を確認する」

スリープモードに入る時間を設定する

設定した時間内にパソコンからの印刷、コピーなどが行われなかったとき、本製品は自動的に待機状態（スリープモード）に切り替わります。待機中でもパソコンからの印刷には影響はなく、受け付けるとただちに印刷します。この待機状態（スリープモード）に切り替わるまでの時間を設定します。

1 **メニュー を押し、▲/▼ で【基本設定】を選び、OK を押す**

2 **▲/▼ で【スリープモード】を選ぶ**

3 **◀/▶ で希望の時間を選び、OK を押す**

【 1 分／ 2 分／ 3 分／ 5 分／ 10 分／ 30 分／ 60 分】から選びます。

4 **停止/終了 を押す**

設定を終了します。

- お買い上げ時は【 5 分】に設定されています。
- 使用するときは、操作パネル上のボタンのいずれかを押せばすぐに再起動します。

記録紙のセット

印刷品質は記録紙の種類によって大きく左右されます。目的に合った記録紙を選んでください。また、記録紙をセットしたときは、本製品の「記録紙タイプ」（⇒ 34 ページ「記録紙の種類を設定する」）またはプリンタードライバーの「用紙種類」の設定を変更してください。（Windows® の場合⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「印刷の設定を変更する」、Macintosh の場合⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」－「印刷の設定を変更する」）
記録紙には色々な種類があるので、大量に購入される前に試し印刷することをお勧めします。

本製品で使用できる記録紙

種類	厚さ	一度にセットできる枚数	サイズ			参照
			コピー	デジカメプリント	プリンター	
普通紙	64g/m^2 ～ 120g/m^2 （0.08mm ～ 0.15mm）	100*1	A4 B5 A5	A4	A4 レター エグゼクティブ B5（JIS） A5 A6	⇒ 28 ページ「記録紙トレイにセットする」
		100	–	–	リーガル	
インクジェット紙	64g/m^2 ～ 200g/m^2 （0.08mm ～ 0.25mm）	20	A4 B5	A4	A4 レター エグゼクティブ B5（JIS） A5 A6 リーガル 2L 判 *2	
光沢紙	220g/m^2 以下 （0.25mm 以下）*3	20	A4 B5	A4 2L 判 *2		
OHP フィルム	0.13mm 以下	10	A4 B5	–		
封筒	75g/m^2 ～ 95g/m^2	10	–	–	DL 封筒 COM-10 C5 封筒 モナーク 洋形 4 号封筒	
ポストカード	0.25mm 以下	20	–	–	101.6mm × 152.4mm	
インデックスカード	120g/m^2 以下 （0.15mm 以下）	30	–	–	127mm × 203.2mm	
L 判光沢紙	220g/m^2 以下 （0.25mm 以下）*3	20	L 判	L 判	L 判	⇒ 32 ページ「スライドトレイにセットする」
はがき（普通紙）	220g/m^2 以下 （0.25mm 以下）	20	ハガキ	ハガキ	ハガキ	
はがき（インクジェット紙）	220g/m^2 以下 （0.25mm 以下）	20	ハガキ	ハガキ	ハガキ	
はがき（写真用光沢はがき）	220g/m^2 以下 （0.25mm 以下）*3	20	ハガキ	ハガキ	ハガキ	

*1 80g/m^2 の場合

*2 127mm × 178mm

*3 ブラザーBP71 写真光沢紙の厚さは 260g/m^2 ですが、本製品の専用紙として作られていますのでご使用いただけます。

専用紙・推奨紙

印刷品質維持のため、下記の弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA（A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP71GA4（A4）	20 枚入り
		BP71GLJ50（L 判）	50 枚入り
		BP71GLJ100（L 判）	100 枚入り
		BP71GLJ300（L 判）	300 枚入り
		BP71GLJ500（L 判）	500 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25 枚入り

OHP フィルムは以下の推奨品をお使いください。
住友スリーエム社製 OHP フィルム 型番：CG3410

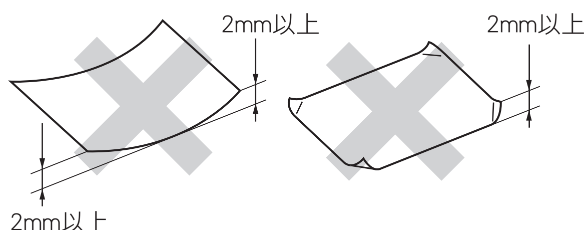
ブラザー写真光沢紙をセットするときは、実際にプリントしたい枚数より 1 枚多くトレイにセットしてください。
※ブラザー BP71 写真光沢紙には、1 枚多く光沢紙が同封されています。

ブラザー BP71 写真光沢紙をお使いの場合は、光沢紙に同封されている「取扱説明書」と「取扱説明書－印刷後の乾燥・保存方法について」をよくお読みください。

注意

- 指定された記録紙でも、以下の状態の記録紙は使用できません。
  傷がついている記録紙、カールしている記録紙、シワのある記録紙、留め金のついた記録紙、すでに印刷された記録紙（写真つきはがきを含む）
- 指定以外の記録紙は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。封筒の場合は斜めに送り込まれたり、汚れたりします。
- ラベル用紙は使用できません。誤って使用すると、正しく印刷されなかったり、ラベルが内部に付着し、故障の原因となることがあります。
- 使用していない記録紙は袋に入れ、密封してください。湿気のある場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。
- 往復はがきには、「折ってあるタイプのもの」と「折り目はあるが折っていないタイプのもの」があります。「折ってあるタイプのもの」を使用すると往復はがきの後端に汚れなどが発生することがありますので、「折り目はあるが折っていないタイプのもの」をご使用ください。

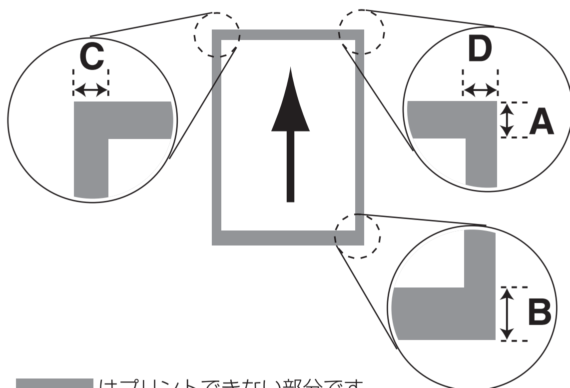
カールしている記録紙について
特に、はがきや光沢紙（L 判、2L 判）はカールしている場合があるため、曲がりやそりを直して使用してください。
カールしている記録紙をそのまま使用すると、インク汚れ、印刷のずれ、記録紙づまりが発生します。



記録紙の印刷範囲

記録紙には印刷できない部分があります。以下の図と表に、印刷できない部分を示します。なお、図と表の A、B、C、D はそれぞれ対応しています。

> 下記の数値は、プリンター機能でふちなし印刷を行っていない場合の数値です。ふちなし印刷を行っている場合、印刷できる範囲はお使いの OS やプリンタードライバーによって異なります。



はプリントできない部分です

（単位：mm）

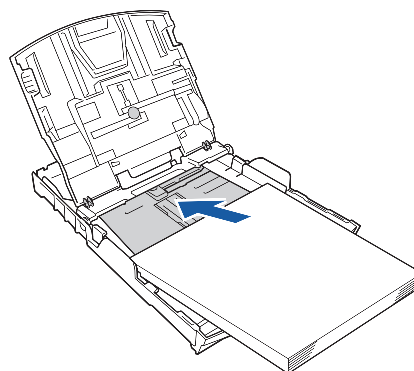
記録紙	A	B	C	D
普通紙 インクジェット紙 光沢紙 OHP フィルム ポストカード インデックスカード	3	3	3	3
封筒	12	24	3	3

※印刷できない部分の数値（A、B、C、D）は、概算値です。また、この数値はお使いの記録紙やプリンタードライバーによっても変わることがあります。

トレイの種類

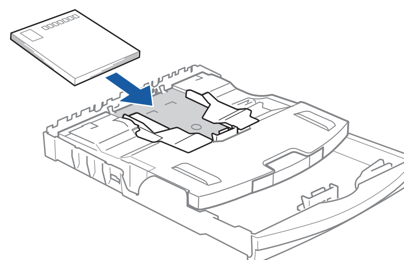
記録紙をセットするトレイは、「記録紙トレイ」と「スライドトレイ」の 2 種類があります。

記録紙トレイ



主に、A4、B5 などの記録紙、封筒などをセットします。
⇒ 28 ページ「記録紙トレイにセットする」

スライドトレイ



L 判光沢紙、ハガキ（普通紙）、はがき（インクジェット紙）、写真用光沢はがきをセットします。
⇒ 32 ページ「スライドトレイにセットする」

最大排紙枚数について

厚さ 80g/m^2 の A4 記録紙の場合、最大 50 枚まで排紙できます。

写真用光沢紙や OHP フィルムに印刷した場合は、インク汚れを防ぐため、排紙トレイから 1 枚ずつ取り出してください。

記録紙トレイにセットする

記録紙トレイには、下記の記録紙をセットすることができます。

- 普通紙
- インクジェット紙
- OHP フィルム
- ポストカード
- インデックスカード
- 光沢紙（L 判以外）
- 封筒

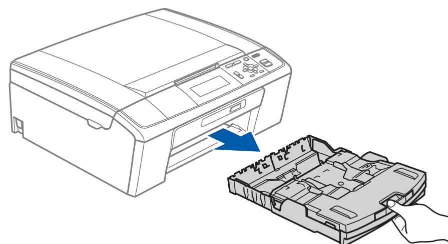
はがきおよび L 判光沢紙は、スライドトレイにセットしてください。

⇒ 32 ページ「スライドトレイにセットする」

注意

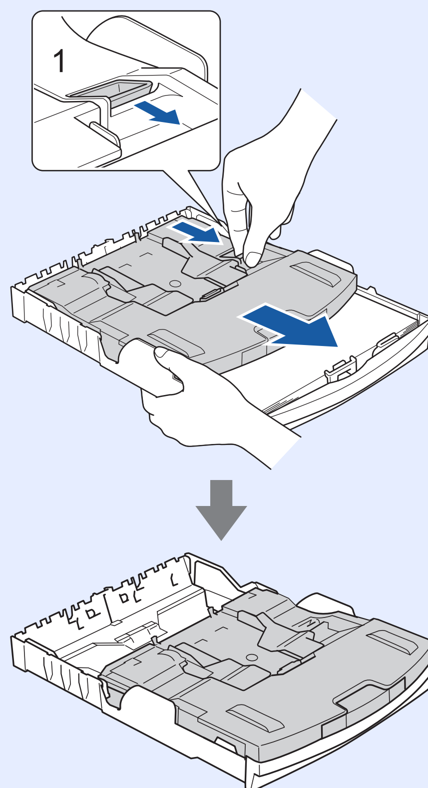
- ■ 光沢紙の印刷面に直接手を触れないでください。
- ■ インクジェット紙、光沢紙、OHP フィルムには表側と裏側があります。記録紙の取扱説明書をお読みください。
- ■ 種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

1 記録紙トレイを引き出す



注意

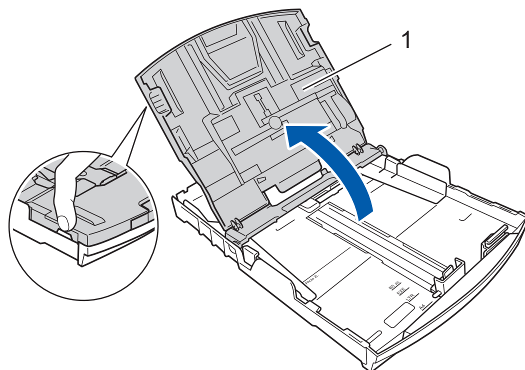
- ■ 記録紙トレイから印刷するときは、スライドトレイを手前に引いておく必要があります。
  リリースボタン（1）をつまんで、スライドトレイをカチッと音がするまで完全に手前に引いておいてください。



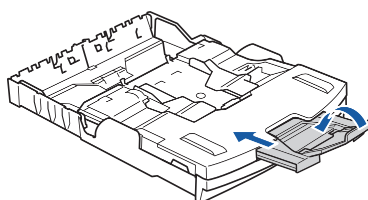
2 トレイカバー（1）を開く

注意

- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。

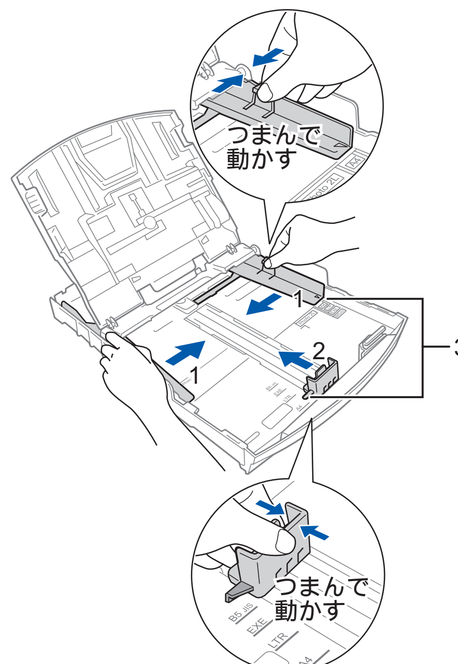


記録紙ストッパーが開いている場合は、閉じてからトレイカバーを開いてください。



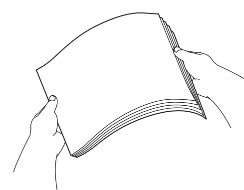
3 幅のガイド（1）と長さのガイド（2）の△の目印（3）を、記録紙のサイズの目盛りに合わせる

幅のガイドは両手で動かしてください。



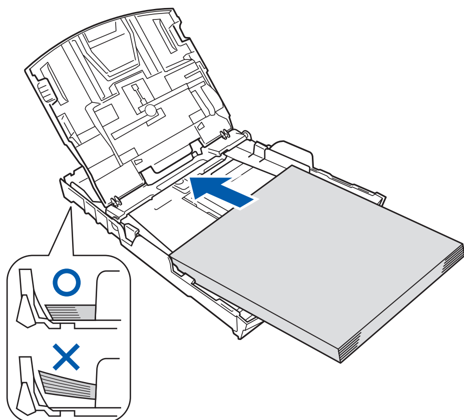
4 記録紙をさばく

紙づまりや給紙ミスがないように、記録紙をさばきます。
記録紙がカールしていないことを確認してください。
記録紙がカールしていると紙づまりの原因になります。



5 印刷したい面を下にして、記録紙の上端から先にセットする

記録紙の先端がコツンと当たるところまでセットします。強く押し込まないでください。用紙先端が傷ついたり、装置内に入り込んでしまうことがあります。



封筒にうまく印刷できない場合は、使用しているパソコンのアプリケーションで、用紙サイズ、余白を調整してみてください。

注意

■ 印刷する枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している同サイズの補助紙または余分に光沢紙をセットしてください。

■ ブラザー写真光沢紙をセットするときは、実際にプリントしたい枚数より 1 枚多くトレイにセットしてください。このとき用紙の表と裏をそろえてください。

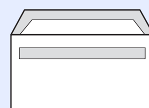
※ブラザー BP71 写真光沢紙には、1 枚多く光沢紙が同封されています。

■ 封筒は、坪量 75g/m^2 ～ 95g/m^2 のものをお使いください。

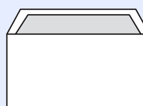
■ 印刷時にパソコンのアプリケーション上で余白の設定が必要なことがあります。印刷する前に、同じ大きさの用紙などを使用して、試し印刷を行ってください。

■ 以下の封筒は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。

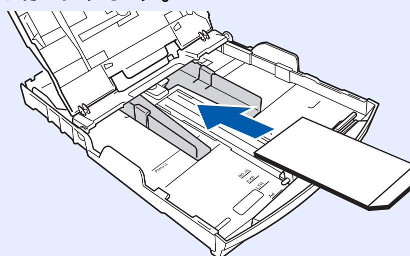
・窓付き封筒
・エンボス加工がされたもの
・留め金のついたもの
・内側に印刷がほどこされているもの
・ふたにのりが付いているもの



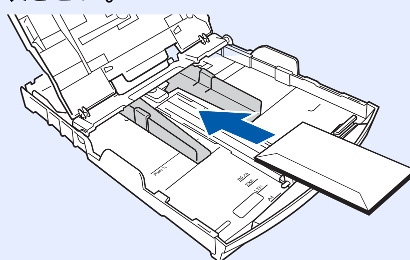
・二重封筒（ふたの部分が二重になった封筒）



■ 縦長封筒は、ふたのない方向からセットしてください。ふたのある方向から給紙すると、印刷面が汚れたり封筒が重なって給紙されたりすることがあります。



■ 横長封筒は、ふたを折りたたんだ状態でセットしてください。

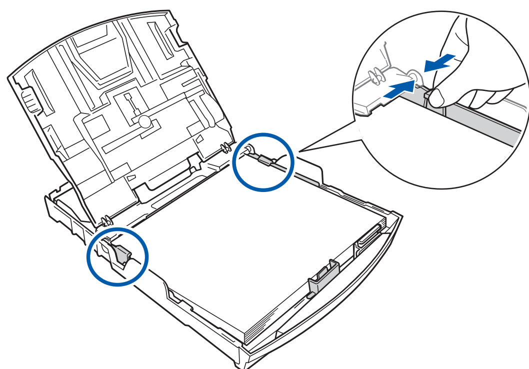


■ 封筒の厚みやサイズ、ふたの形状によっては、うまく給紙されない場合があります。

6 幅のガイドを、記録紙にぴったりと合わせる

⚠注意

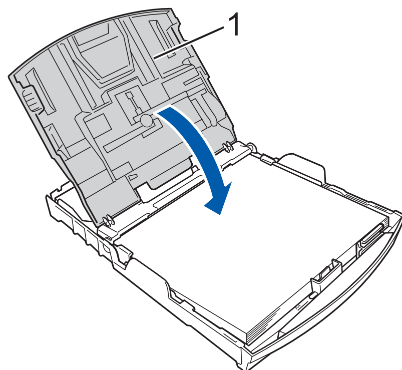
- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。



注意

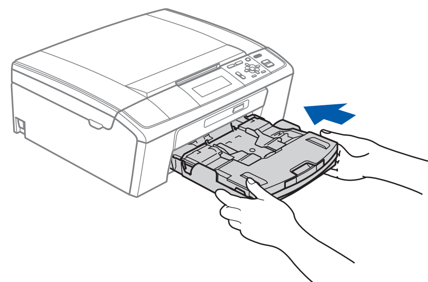
■ 幅と長さのガイドで記録紙を強くはさみつけないようにご注意ください。記録紙が浮いたり、傾いたりしてうまく給紙されない場合があります。

7 トレイカバー（1）を閉める

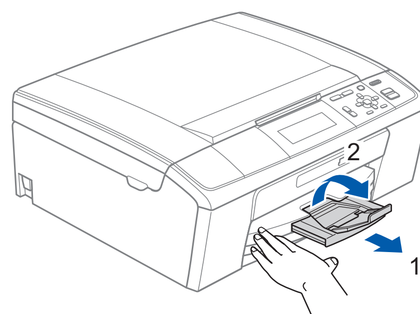


8 記録紙トレイを元に戻す

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。
トレイを強く押し込むと、紙づまりの原因になります。力を入れて押し込まないでください。



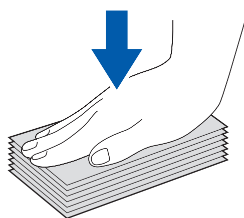
9 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し（1）、フラップを開く（2）



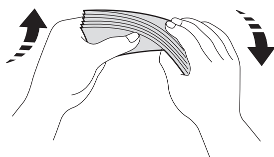
スライドトレイにセットする

スライドトレイには、下記の記録紙をセットすることができます。
- はがき（普通紙）
- はがき（インクジェット紙）
- はがき（写真用光沢はがき）
- L 判光沢紙

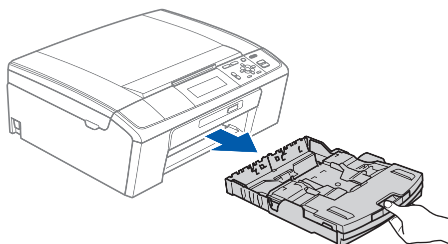
1 記録紙の端をそろえて、まっすぐにする



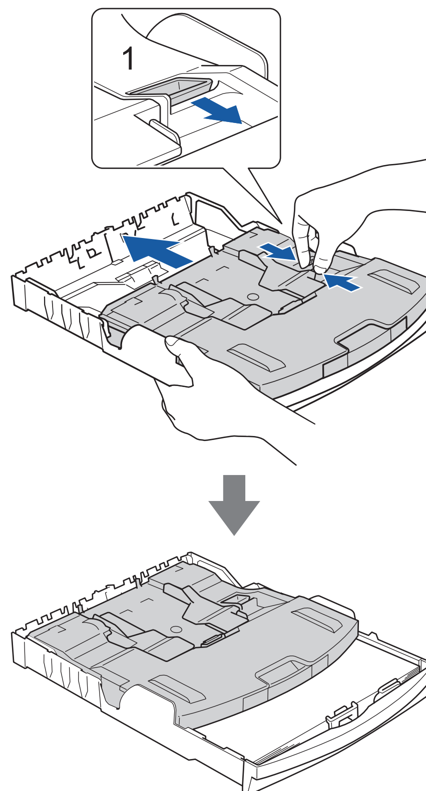
記録紙がそっているときは、対角線上の端を持ってゆっくり曲げ、そりを直します。



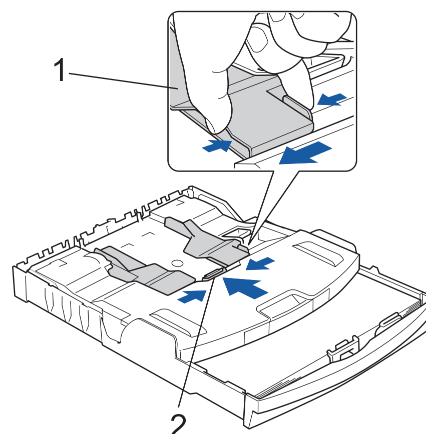
2 記録紙トレイを引き出す



3 リリースボタン（1）をつまみ、スライドトレイをカチッと音がするまで完全に奥にずらす

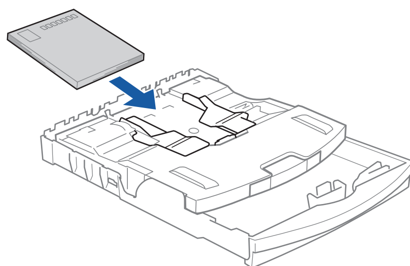


4 幅のガイド（1）と長さのガイド（2）を、記録紙のサイズの目盛りに合わせる

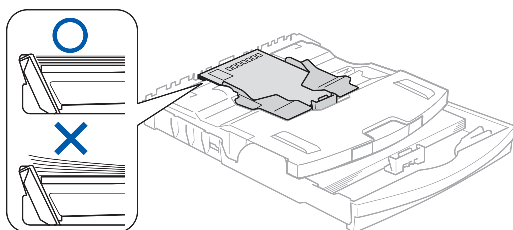


5 印刷したい面を下にして、記録紙の下端から先に、図のようにセットする

はがきを印刷する場合は、上側（郵便番号欄）が記録紙トレイの奥になるようにセットしてください。



記録紙がスライドトレイの中で平らになっていることを確認してください。また、幅と長さのガイドが記録紙に合っていることを確認してください。



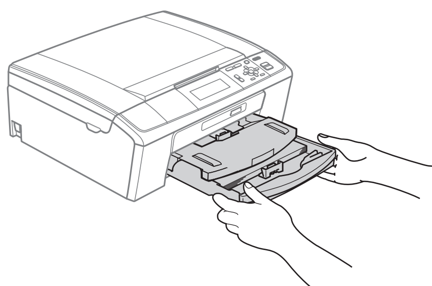
注意

- 印刷する枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している同サイズの補助紙または余分に光沢紙をセットしてください。
- ブラザー写真光沢紙をセットするときは、実際にプリントしたい枚数より 1 枚多くトレイにセットしてください。このとき用紙の表と裏をそろえてください。

  ※ブラザー BP71 写真光沢紙には、1 枚多く光沢紙が同封されています。

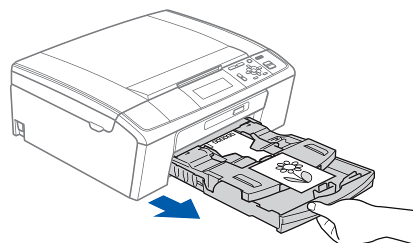
6 記録紙トレイを元に戻す

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。
トレイを強く押し込むと、紙づまりの原因になります。力を入れて押し込まないでください。



印刷したあと、はがき、L 判の記録紙を取り出す

はがきや L 判サイズの記録紙など、小さなサイズの記録紙に印刷したときは、記録紙トレイを引き出して、印刷した記録紙を取り出してください。



記録紙の種類を設定する

［記録紙タイプ］

セットした記録紙の種類を本製品で設定します。
お買い上げ時は、【普通紙】に設定されています。

- コピーやフォトメディアキャプチャを行うときに、一時的に記録紙の種類を変更することもできます。
⇒ 42 ページ「L 判の写真を写真用光沢はがきにコピーする（設定変更の操作例）」
⇒ 52 ページ「L 判、2L 判、はがきに画像をプリントする（設定変更の操作例）」
- パソコンから印刷するときは、パソコンで記録紙の種類を設定します。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「印刷の設定を変更する」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」－「印刷の設定を変更する」

1 メニュー を押し、▲/▼ で【基本設定】を選び、OK を押す

2 ▲/▼ で【記録紙タイプ】を選ぶ

3 ◀/▶ で記録紙の種類を選び、OK を押す

記録紙タイプは、【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／ブラザー BP61 光沢／その他光沢／ OHP フィルム】から選びます。

- ブラザー BP71、BP61 写真光沢紙以外の光沢紙をお使いの場合は【その他光沢】を選んでください。
- カラーやグラフなどを多く含むビジネス文書を印刷するときは、【インクジェット紙】を選ぶと、よりきれいに印刷できます。

4 停止/終了 を押す

設定を終了します。

記録紙のサイズを設定する

［記録紙サイズ］

セットした記録紙のサイズを本製品で設定します。
お買い上げ時は【A4】に設定されています。

- コピーやフォトメディアキャプチャを行うときに、一時的に記録紙のサイズを変更することもできます。
⇒ 42 ページ「L 判の写真を写真用光沢はがきにコピーする（設定変更の操作例）」
⇒ 52 ページ「L 判、2L 判、はがきに画像をプリントする（設定変更の操作例）」
- パソコンから印刷するときは、パソコンで記録紙のサイズを設定します。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「印刷の設定を変更する」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」－「印刷の設定を変更する」

1 メニュー を押し、▲/▼ で【基本設定】を選び、OK を押す

2 ▲/▼ で【記録紙サイズ】を選ぶ

3 ◀/▶ で記録紙サイズを選び、OK を押す

記録紙サイズは、【A4 ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判】から選びます。

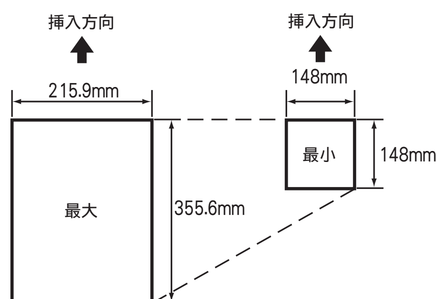
4 停止/終了 を押す

設定を終了します。

原稿のセット

ADF にセットできる原稿（DCP-J715N のみ）

ADF にセットできる原稿サイズは下記のとおりです。これ以外のサイズの原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。



厚さ：0.08mm ～ 0.12mm
坪量：64g/m^2 ～ 90g/m^2

ADFに原稿をセットする場合の注意事項

- インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- 原稿にクリップやホチキスの針が付いていると、故障の原因になります。取り外してください。
- 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜて ADF にセットしないでください。
- ADF に原稿を強く押し込まないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。
- 以下のような原稿は、ADF にセットしないでください。原稿台ガラスにセットしてください。


しわ、折り目のついた原稿

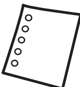

カールした原稿


折ってある原稿


クリップの付いた原稿


ホチキスでとじてある原稿


破れた原稿


とじ穴のある原稿

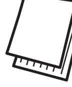

付箋など接着面のある原稿


トレーシングペーパーのような半透明な原稿


セロハンテープなどでつなぎ合わせてある原稿

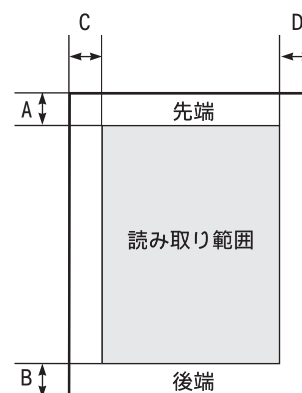


カーボン紙、ノーカーボン紙、裏カーボン紙の原稿


その他特殊な原稿

原稿の読み取り範囲

ADF または原稿台ガラスに、原稿をセットしたときの最大読み取り範囲は下記のとおりです。



（単位：mm）

機能	A	B	C	D
コピー	3			
スキャン	3			

ご使用の前に
コピー
フォトメディアキャプチャ
こんなときは
付　録

原稿をセットする

原稿台ガラスに原稿をセットする

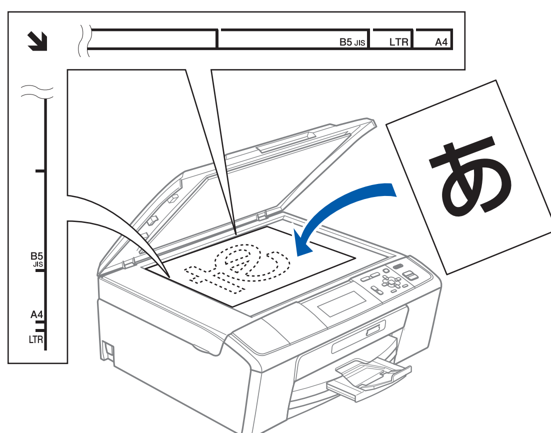
原稿台ガラスの原稿ガイドに合わせて、原稿をセットします。原稿台には、最大重量 2kg までの原稿をセットできます。

注意

■ インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。

1 原稿台カバーを持ち上げる

2 原稿ガイドの左奥に合わせて、原稿のおもて面を下にしてセットする



3 原稿台カバーを閉じる

本などの厚みのある原稿のときは、上から軽く押さえてください。

注意

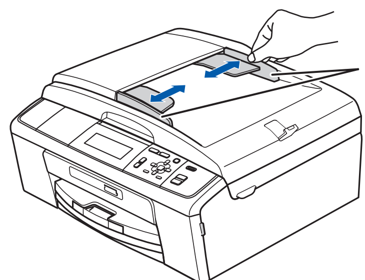
■ 原稿台カバーは必ず閉じてください。開いたままコピーすると、画像が黒くなることがあります。

■ 原稿台カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。また、強く押さえないでください。

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする（DCP-J715N のみ）

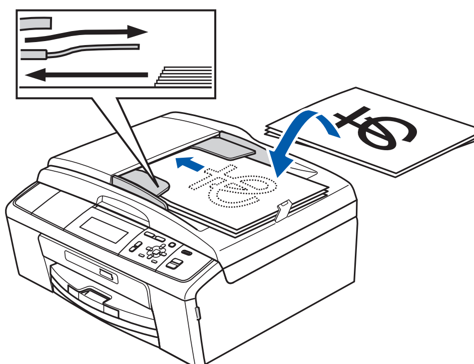
本製品には、複数枚の原稿を連続して読み取ることのできる ADF（自動原稿送り装置）が搭載されています。複数枚の原稿を読み取るときは、ADF に原稿をセットすると便利です。

1 ADF ガイド（1）を原稿の幅に合わせる



2 原稿をそろえ、読み取りたい面を下にして、画面に【原稿セット OK】と表示されるところまで差し込む

原稿は一度に 15 枚までセットできます。原稿は、一番下から順番に読み取られます。



複数枚のコピーをする場合、最後に読み取った原稿のコピーが一番上に上向きで排出されます。

注意

■ ADF ガイドで左右から原稿を強くはさみつけないようにご注意ください。原稿が浮いたり、位置がずれたりして、うまく読み取りができなくなることがあります。

第 2 章

コピー

基本

下記の機能については・・・
■ インク節約モード
■ スタック / ソートコピー（DCP-J715N のみ）/ レイアウトコピー / ブックコピー / 透かしコピー

応用編（CD-ROM）を参照



コピーに関するご注意

基本

コピーを行うときは、以下の点にご注意ください。

● **法律で禁止されているもの（絶対にコピーしないでください）**

- 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
- 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- 未使用の郵便切手やはがき
- 政府発行の印紙および酒税法や物品税法で規定されている証券類

● **著作権のあるもの**

- 著作権の目的となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用する以外の目的でコピーすることは、禁止されています。

● **その他注意を要するもの**

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
- 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

● **記録紙について**

- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏などは使用しないでください。
- 記録紙の保管は、直射日光、高温、高湿を避けてください。
- コピーをする場合（特にカラーの場合）は、記録紙の選択が印刷品質に大きな影響を与えます。推奨紙をお使いください。

● **原稿について**

- インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。スキャナー（読み取り部）が汚れて、印刷品質が悪くなることがあります。
⇒35ページ「ADFにセットできる原稿（DCP-J715Nのみ）」

● **スキャナー（読み取り部）について**

- スキャナー（読み取り部）は常にきれいにしておいてください。汚れているときれいにコピーすることができません。
⇒61ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」


原稿の読み取り範囲について
⇒35ページ「原稿の読み取り範囲」

コピーする

カラーまたはモノクロでコピーします。

注意

■ スキャナー（読み取り部）はきれいにしておきましょう。汚れているときれいなコピーができません。スキャナー（読み取り部）のお手入れ方法について詳しくは、⇒ 61 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」をご覧ください。

1 部コピーする

1枚の原稿をモノクロまたはカラーでコピーします。

1 原稿をセットする

⇒ 36 ページ「原稿をセットする」

2 画面で設定を確認する



画質や記録紙サイズなど、一時的に設定を変更することもできます。
⇒ 40 ページ「設定を変えてコピーするには」

3 モノクロでコピーするときは モノクロ スタート を、カラーでコピーするときは カラー スタート を押す

途中でコピーを中止したいときは、停止/終了 を押してください。

原稿がコピーされます。

複数部コピーする

1 ～ 99 部までコピーする枚数を指定してコピーします。

1 原稿をセットする

⇒ 36 ページ「原稿をセットする」

2 枚数 で部数を入力する

部数は 1 ～ 99 部まで設定できます。



入力した部数を取り消すときは、クリア を押します。

枚数 を長押しすると、数字を速く増減させることができます。

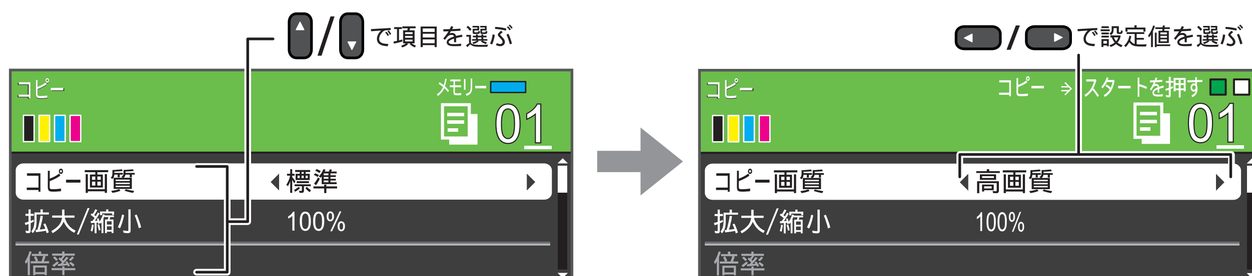
3 モノクロでコピーするときは モノクロ スタート を、カラーでコピーするときは カラー スタート を押す

途中でコピーを中止したいときは、停止/終了 を押してください。

原稿がコピーされます。

設定を変えてコピーするには

待ち受け画面でコピーの設定を変更できます。ここで変更した内容は、コピー後に元に戻ります。



(1) コピー画質

コピーの画質を設定します。設定を保持することもできます。

- 【高速】
  速くコピーしたい場合に選びます。
- 【標準】
  通常のコピーを行う場合に選びます。
- 【高画質】
  写真やイラストなどをよりきれいにコピーする場合に選びます。

※1 部コピーと複数部コピーでは、画質が異なることがあります。
※【高速】に設定していても、インク節約モード、ブックコピー、透かしコピーを【オン】に設定しているときは、コピーに時間がかかることがあります。

(2) 拡大 / 縮小

倍率を変更してコピーします。
設定を保持することもできます。
拡大/縮小とレイアウト コピーは同時に設定できません。

【100%】

【拡大】

- 【113% L 判⇒ハガキ】[*1]
- 【115% B5 ⇒ A4】
- 【142% A5 ⇒ A4】
- 【204% ハガキ⇒ A4】
- 【240% L 判⇒ A4】

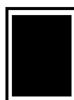
【縮小】

- 【40% A4 ⇒ L 判】
- 【46% A4 ⇒ハガキ】
- 【69% A4 ⇒ A5】
- 【86% A4 ⇒ B5】

【用紙に合わせる】[*2]

【カスタム（25-400%）】[*3]

[*1] L 判タテ向きの写真（127mm × 89mm）をハガキにフィットさせます。



[*2] 選択した用紙のサイズに合わせて自動的に倍率が設定されます。「用紙に合わせる」は次のような制約があります。

- ADF（DCP-J715N にのみ搭載）は使用できません。
- 原稿を読み取るときに　3°以上傾いている場合、サイズを検知できず、適切にコピーできない場合があります。
- ソートコピー（DCP-J715N のみ）レイアウトコピー、ブックコピー、透かしコピーと同時に設定できません。

[*3] OK を押すとキーボードが表示されます。倍率の入力方法は 2 とおりあります。

- 枚数 +/− で倍率を変更し、OK を押します。
- キーボードから入力する場合
  例：75％に設定する
  1. ▲ ▼ ◀ ▶ で【7】を選び、OK を押します。
  2. ▲ ▼ ◀ ▶ で【5】を選び、OK を押します。
  3. ▲ ▼ ◀ ▶ で セット を選び、OK を押します。

※入力し直したい場合は、⌫ を選び、OK を押します。

(3) 記録紙タイプ
使用する記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定します。 【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／ブラザー BP61 光沢／その他光沢／ OHP フィルム】
(4) 記録紙サイズ
使用する記録紙に合わせて、記録紙サイズを設定します。 【A4 ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判】
(5) コピー濃度
コピーの濃度を調整します。5 段階の調整ができます。▶ を押すと濃くなり、◀ を押すと薄くなります。設定を保持することもできます。
(6) インク節約モード
文字や画像などの内側を薄く印刷して、インクの消費量を抑えます。設定を保持することもできます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 2 章「インクを節約してコピーする」
(7) スタック / ソート コピー（DCP-J715N のみ）
複数部コピーをするとき、一部ごと（ソートコピー）、ページごと（スタックコピー）にまとめてコピーできます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 2 章「スタック / ソートコピーする（DCP-J715N のみ）」
(8) レイアウト コピー
2 枚または 4 枚の原稿を 1 枚の記録紙に割り付けてコピーしたり、原稿をポスターサイズに拡大してコピーしたりできます。設定を保持することもできます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 2 章「2in1 コピー/4in1 コピー/ ポスターコピーする（レイアウト コピー）」
(9) ブックコピー
原稿台ガラスに本のようにとじた原稿をセットするとき、とじ部分の影や原稿セットの傾きを修正してコピーできます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 2 章「ブックコピーする」
(10) 透かしコピー
コピー画像にロゴやテキストなど、設定した画像を同時に追加できます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 2 章「コピーに文字や画像を重ねる」
(11) 設定を保持する
(1) 待ち受け画面で、初期値にしたい設定に変更する 保持できる設定は以下のとおりです。 • コピー画質 • 拡大 / 縮小 • コピー濃度 • インク節約モード • レイアウト コピー **(2) ▲/▼ で【設定を保持する】を選び、OK を押す** ◆【設定を保持しますか ？ ／はい ⇒ ⊞ を押してください／いいえ ⇒ ⊟ を押してください】と表示されます。 **(3) 枚数 + を押す** ◆変更した設定が初期値として登録されます。
(12) 設定をリセットする
コピーの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

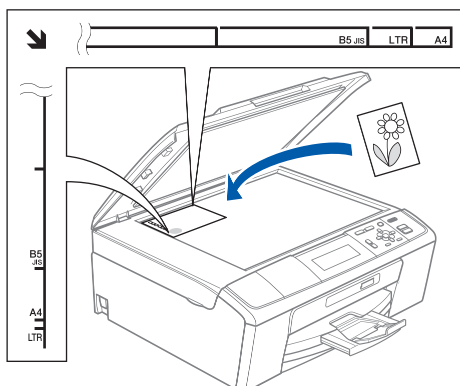
L 判の写真を写真用光沢はがきにコピーする（設定変更の操作例）

L 判の写真を、写真用光沢はがきにコピーする手順を例にして説明します。

1 スライドトレイに写真用光沢はがきをセットする

⇒ 32 ページ「スライドトレイにセットする」

2 原稿台カバーを持ち上げ、原稿ガイドの左奥に合わせて、コピーしたい写真面が下になるようにセットする



3 原稿台カバーを閉じる

4 複数部コピーするときは、[枚数 +/−] で部数を入力する

⇒ 39 ページ「複数部コピーする」

1）コピー画質を設定する

5 [▲]/[▼] で【コピー画質】を選ぶ

6 [◀]/[▶] で【高画質】を選び、[OK] を押す

2）拡大・縮小率を設定する

7 [▲]/[▼] で【拡大 / 縮小】を選ぶ

8 [◀]/[▶] で【拡大】を選び、[OK] を押す

9 [◀]/[▶] で【113% L 判⇒ハガキ】を選び、[OK] を押す

3）記録紙タイプを設定する

例：本製品に付属されているブラザー BP71 写真光沢紙にコピーする場合

10 [▲]/[▼] で【記録紙タイプ】を選ぶ

11 [◀]/[▶] で【ブラザー BP71 光沢】を選び、[OK] を押す

【ブラザー BP71 光沢】、【ブザー BP61 光沢】以外は、【その他光沢】を選びます。

4）記録紙サイズを設定する

12 [▲]/[▼] で【記録紙サイズ】を選ぶ

13 [◀]/[▶] で【ハガキ】を選び、[OK] を押す

14 [スタート カラー] を押す

写真が写真用光沢はがきにコピーされます。

第 3 章

フォトメディアキャプチャ

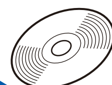
デジカメプリント

PictBridge

スキャン TO メディア

下記の機能については・・・
■ インデックスプリント / 番号指定プリント
■ こだわりの色調整プリント

応用編（CD-ROM）を参照



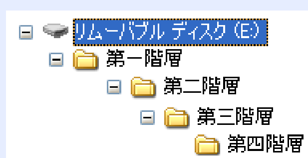
写真や動画をプリントする前に

デジカメプリント

デジタルカメラで撮影した写真や動画が保存されているメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを、本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口に差し込んで写真や動画の画像をプリントします。パソコンがなくてもデジタルカメラの写真や動画の画像をプリントできます。

注意

- L 判サイズの記録紙および写真用光沢はがきは、必ずスライドトレイにセットしてください。
⇒ 32 ページ「スライドトレイにセットする」
- メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーは正しくフォーマットされたものをお使いください。
- 画像データのフォーマットは「JPEG」形式をお使いください。(プログレッシブ JPEG、TIFF、その他の形式の画像データには対応していません。)
- 拡張子が「.JPEG」「.JPE」のファイルは認識しません。拡張子を「.JPG」に変えてください。(拡張子の大文字と小文字は区別せず、どちらも認識します。ただし、インデックスシートにはすべて大文字で表示されます。)
- 動画のフォーマットは「AVI」または「MOV」形式の MotionJPEG をお使いください。ただし 1 ファイルのファイルサイズが 1GB 以上(撮影時間およそ 30 分前後)の AVI ファイル、2GB 以上(撮影時間およそ 60 分前後)の MOV ファイルは印刷できません。
- 画像ピクセルサイズが処理可能サイズ (横幅が 8192 ピクセル以内) を超えた場合は、印刷できません。
- 日本語のファイル名が付けられたデータは、インデックスプリント(⇒ユーザーズガイド 応用編 第 3 章「インデックスシートをプリントする」)を行うと、ファイル名が正しく表示されません。画像データのファイル名を英数字に変えてください。
- メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像データは、4 階層までしか認識されません。メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにパソコン上から画像データを書き込んだ場合、5 階層以上のフォルダーに保存しないでください。



- メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像データは、フォルダーとファイルを合わせて 999 個まで認識します。
- フォトメディアキャプチャとパソコンからのメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーの操作は同時にできません。必ず、どちらかの作業が終わってから操作してください。
- Macintosh の場合、デスクトップにメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアイコンが表示されているときは、フォトメディアキャプチャが使用できません。デスクトップのメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアイコンをゴミ箱に移動したあと、フォトメディアキャプチャをお使いください。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

1 本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口に、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを 1 つだけ差し込む

下記のメモリーカードおよび USB フラッシュメモリーを使用できます。

種類		セットする位置
• メモリースティック TM（最大 128MB） • メモリースティック PROTM（最大 16GB）		上段に
• メモリースティック デュオ TM（最大 128MB） • メモリースティック PRO デュオ TM（最大 16GB）		
• メモリースティック マイクロ TM（M2TM）（最大 16GB）	アダプターが必要です	
• SD メモリーカード（最大 2GB） • SDHC メモリーカード（最大 16GB）		下段に
• miniSD カード（最大 2GB） • microSD カード（最大 2GB）	アダプターが必要です	
• USB フラッシュメモリー（最大 32GB）（DCP-J715N のみ対応）	22 mm 以下 11 mm 以下	

デジカメプリント が点灯します。

注意

- 著作権保護機能には対応していません。
- コンパクトフラッシュ ®、xD-Picture CardTM、スマートメディア、マイクロドライブ、マルチメディアカードには対応していません。また、DCP-J515N は、USB フラッシュメモリーには対応していません。
- カードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口には、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー、PictBridge 対応デジタルカメラ以外のものを差し込まないでください。内部を壊す恐れがあります。
- 2 つのメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを同時に挿入しても、最初に挿入したカードしか読み込みません。
- デジカメプリント が点滅しているときは、電源プラグを抜いたり、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを壊す恐れがあります。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアクセス状況



の表示で、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアクセス状況がわかります。

点灯	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが正しく差し込まれています。このときは、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを取り出すことができます。
点滅	読み取り、または書き込みが行われています。このときはメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにさわらないでください。
消灯	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが差し込まれていません。または、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが正しく差し込まれていないため、本製品に認識されていません。


メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが認識されないときは、記録した機器に戻して確認してください。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを取り出すときは



が点滅していないことを確認して、そのまま引き抜きます。
パソコンに接続しているときは、必ず、パソコン上でメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーへのアクセスを終了してから、デジカメプリントが点滅していないことを確認して、メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを引き抜いてください。

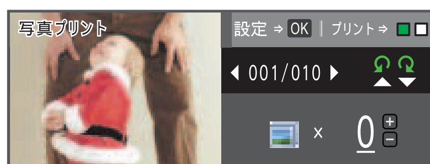
パソコンからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセスする

本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口にセットしたメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーは、接続しているパソコンからもアクセスできます。
詳しくは、下記をご覧ください。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「パソコンからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使う」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh からメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使う」

本製品の動画プリントについて

本製品はメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーに保存されている動画から画像をプリントすることができます。
メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを本製品にセットして表示されるデジカメプリントメニューから【写真プリント】を選ぶと、以下の画面が表示されます。

- 写真



- 動画
  動画は動画記録時間から自動的に 9 分割され、縦 3 ×横 3 に配置して表示／プリントされます。




出力例

 動画の特定のシーンを指定することはできません。

ご使用の前に
コピー
フォトメディアキャプチャ
こんなときは
付　録

写真や動画をプリントする

デジタルカメラで撮影した写真や動画が保存されているメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口に差し込んで写真や動画の画像をプリントします。

パソコンからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセスしている間は、デジカメプリント機能は使用できません。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像を見る・プリントする

[写真プリント]

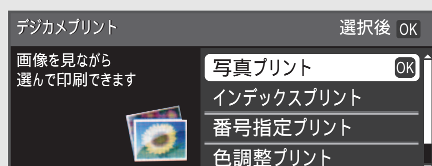
メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの画像を画面で確認・プリントできます。

1 本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口に、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを差し込む

⇒ 45 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする」

すでにセットされていて、ほかのモードで使用していたときは、デジカメプリント を押してデジカメプリントモードに切り替えてください。

デジカメプリント が点灯し、画面にデジカメプリントメニューが表示されます。



2 ▲/▼ で【写真プリント】を選び、OK を押す

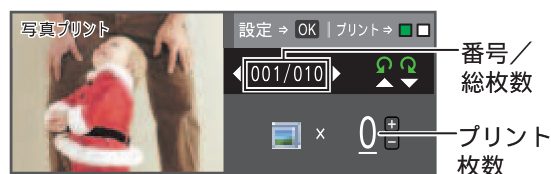
メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像が表示されます。



画像のファイルサイズによっては、表示されるまでに時間がかかる場合があります。

画像をプリントする場合⇒手順 3 へ

3 ◀/▶ でプリントしたい画像を選ぶ

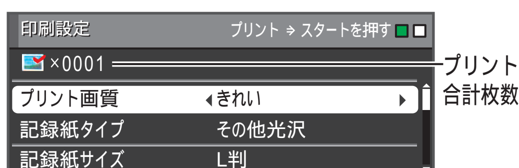


▲ を押すたびに 90° ずつ左回りに、▼ を押すたびに 90° ずつ右回りに回転します。

4 枚数 +/− でプリント枚数を設定する

5 手順 3、4 を繰り返して、プリントしたい画像をすべて選び、OK を押す

6 画面で設定を確認する



プリント合計枚数

画質や記録紙のサイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 50 ページ「設定を変えて画像をプリントするには」

7 モノクロスタート または カラースタート を押す

選択した画像がプリントされます。

DPOF を使用する場合

DPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）*1 を利用して、プリントする写真や枚数を指定している場合、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットすると、【DPOF で印刷しますか？／はい ⇒ ⊞ を押してください／いいえ ⇒ ⊟ を押してください】というメッセージが表示されます。DPOF でプリントする場合は、以下の手順で操作してください。

(1) 枚数＋ を押す

◆デジカメプリントの設定画面が表示されます。

(2) ▲/▼ で【記録紙サイズ】を選ぶ

(3) ◀/▶ で記録紙のサイズを選び、OK を押す

◆他の設定項目も変更することができます。ただし、プリント画質は変更できません。また、プリント枚数と日付も DPOF での設定が優先されるため変更できません。

(4) モノクロスタート または カラースタート を押す

◆DPOF で指定したとおりに写真がプリントされます。

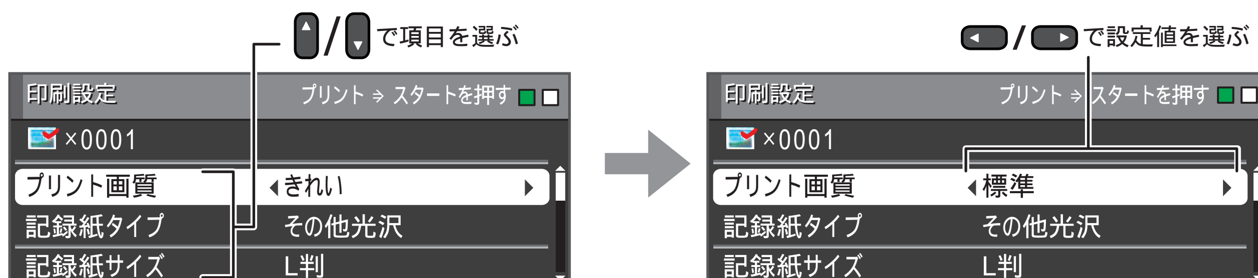
*1 デジタルカメラの記録フォーマットの一つで、撮影した画像のプリントに関する規格です。プリントする写真の選択やプリント枚数の指定をデジタルカメラ側で行えます。DPOF を使用すると、プリントしたい写真や枚数を本製品側で指定する必要がありません。

※DPOF からの動画のプリントはできません。

いろいろなプリント方法

設定を変えて画像をプリントするには

デジカメプリントの設定画面で、画像をプリントする際の設定を変更できます。



(1) プリント画質

画像をプリントする際の画質を設定します。

- 【標準】
  速くプリントする場合に選びます。
- 【きれい】
  画像をよりきれいにプリントする場合に選びます。

※DPOF を使用していない場合に設定できます。

(2) 記録紙タイプ

プリントする記録紙の種類を選びます。
【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／ブラザー BP61 光沢／その他光沢】

(3) 記録紙サイズ

プリントする記録紙のサイズを選びます。
【L 判／ 2L 判／ハガキ／ A4】
【A4】を選んだ場合は、プリントサイズ（レイアウト）を以下の設定から選びます。

8x10cm	9x13cm	10x15cm	13x18cm	15x20cm	用紙全体に印刷

(4) 明るさ（色調整プリントの場合は表示されません）

画像をプリントする際の明るさを調整します。5 段階の調整ができます。▶ を押すと明るくなり、◀ を押すと暗くなります。

(5) コントラスト（色調整プリントの場合は表示されません）

画像をプリントする際のコントラストを調整します。5 段階の調整ができます。▶ を押すとコントラストが強くなり、◀ を押すとコントラストが弱くなります。

(6) 画質強調（色調整プリントの場合は表示されません）

(1) ▲/▼ で【画質強調】を選び、OK を押す

(2) ◀/▶ で【する】を選ぶ

(3) ▲/▼ で設定する項目を選ぶ

項目は以下の 3 つから選びます。

- 【ホワイトバランス】
  画像の白色部分の色合いを基準に、全体の色合いを調整します。色合いを調整することで、より自然に近い色合いにプリントできます。
- 【シャープネス】
  画像の輪郭部分のシャープさを調整して、はっきりした画像に調整できます。
- 【カラー調整】
  画像のカラー全体の濃度（色の濃さ）を調整し、画像全体をくっきりさせることができます。

(4) ◀/▶ でレベルを調整する

(5) 手順 (3)、(4) を繰り返して、3 つの項目を調整する

(6) 調整が終わったら、▲/▼ で【一覧へもどる】を選び、OK を押す

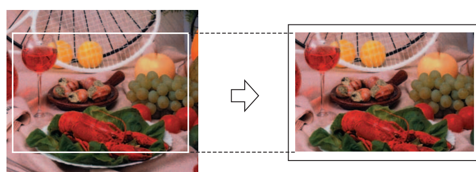
◆デジカメプリントの設定画面に戻ります。

※画質強調は、画素数の少ないデジタルカメラの画像データに対して有効に働きます。
メガピクセルクラスのカメラで撮影した画像は、そのままプリントしてください。
なお、画素数の多い画像データに画質強調を行うと、処理に数十分以上かかる場合があります。

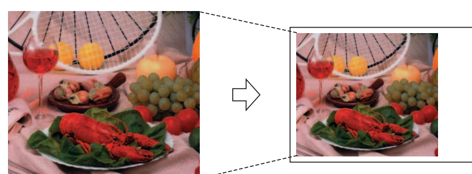
(7) 画像トリミング

プリント領域いっぱいに画像がプリントされるように、収まらない部分を切り取ります。
画像トリミングをしない場合は、ふちなし印刷も【しない】に設定してください。

- 【する】
  横長の画像の場合は、縦のプリント領域に合わせて、縦長の画像の場合は、横のプリント領域に合わせてプリントします。収まりきらない部分は、切り取られます。



- 【しない】
  画像データを切り取らずに、プリント領域に収まるようにプリントします。



(8) ふちなし印刷

プリント領域いっぱいに画像をプリントします。【する】または【しない】を選びます。
※ふちなし印刷を【する】に設定すると、画像トリミングの設定の有無にかかわらず、画像をプリント領域に合わせるために一部が自動的にトリミングされることがあります。

(9) 日付印刷

撮影された日付をプリントします。【する】または【しない】を選びます。
※DPOF を使用していない場合にプリントできます。
※動画を選択した場合は、【する】に設定しても、日付はプリントされません。

(10) 設定を保持する
設定を変更したあとで、【設定を保持する】を選び、OK を押します。【設定を保持しますか ？ ／はい ⇒ ⊞ を押してください／いいえ ⇒ ⊟ を押してください】と表示されるので 枚数 + を押すと、現在の設定が初期値として登録されます。
(11) 設定をリセットする
印刷設定をお買い上げ時の状態に戻します。

L 判、2L 判、はがきに画像をプリントする（設定変更の操作例）

画像を L 判サイズやはがきサイズの記録紙にプリントする手順を説明します。

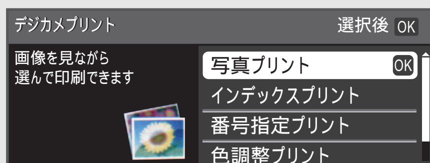
1 記録紙をセットする

記録紙は光沢面（印刷面）を下にしてセットしてください。
⇒ 32 ページ「スライドトレイにセットする」

2 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

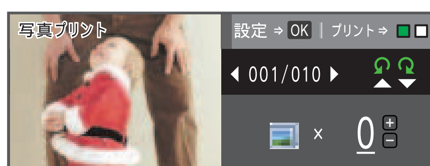
⇒ 45 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする」
すでにセットされていて、ほかのモードで使用していたときは、デジカメプリント を押してデジカメプリントモードに切り替えてください。

デジカメプリントメニューが表示されます。



3 ▲/▼ で【写真プリント】を選び、OK を押す

4 ◀/▶ でプリントしたい画像を選ぶ



5 枚数 +/− でプリントする枚数を設定し、OK を押す

枚数 + を押すと、1 枚ずつ増えます。

デジカメプリントの設定画面が表示されます。

6 ▲/▼ で【記録紙サイズ】を選ぶ

7 ◀/▶ でセットした記録紙のサイズを選び、OK を押す

セットした記録紙のサイズに合わせて、【L 判】【2L 判】【ハガキ】のいずれかを選びます。

8 ▲/▼ で【記録紙タイプ】を選ぶ

9 ◀/▶ でセットした記録紙の種類を選び、OK を押す

セットした記録紙の種類に合わせて、【普通紙】【インクジェット紙】【ブラザー BP71 光沢】【ブラザー BP61 光沢】【その他光沢】のいずれかを選びます。

10 モノクロスタート または カラースタート を押す

選択した画像がプリントされます。

デジタルカメラから直接プリントする（DCP-J715Nのみ） PictBridge

本製品は PictBridge に対応しています。PictBridge 対応のデジタルカメラと本製品を USB ケーブルで接続して、直接写真をプリントします。

PictBridge とは

PictBridge は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などで撮影した画像を、パソコンを使わずに直接プリントするための規格です。PictBridge に対応した機器であれば、メーカーや機種を問わず、本製品と接続して写真をプリントできます。
PictBridge に対応しているデジタルカメラには、以下のロゴマークがついています。



注意

- PictBridge ケーブル差し込み口には、PictBridge 対応のデジタルカメラおよび USB フラッシュメモリー以外を接続しないでください。本製品が損傷する恐れがあります。
- PictBridge使用中はメモリーカードの使用はできません。
- 本製品は、動画を 9 分割画像にしてプリントすることができますが、PictBridge ではこの機能は使用できません。

デジタルカメラで行う設定について

本製品で PictBridge 機能を使う場合は、デジタルカメラの以下の設定が有効になります。

設定項目	設定内容
記録紙サイズ	A4、10 × 15cm、L 判、2L 判、はがき
記録紙タイプ	普通紙、光沢紙、インクジェット紙
DPOF プリント [*1]	する、しない、プリント枚数、日付
プリント品質	標準、高画質
画質補正 [*2]	する、しない
日付印刷	する、しない

[*1] DPOF とは、デジタルカメラの記録フォーマットの一つで、撮影した画像のプリントに関する規格です。プリントする写真の選択やプリント枚数の指定をデジタルカメラ側で行えます。DPOF を使用すると、プリントしたい写真や枚数を本製品で指定する必要がありません。

[*2] 画質補正を「する」に設定した場合は、本製品のメニュー【画質強調】で、設定を行います。

設定項目や設定内容は、お使いのデジタルカメラによって異なります。詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
デジタルカメラから設定ができない場合、またはデジタルカメラでプリンター設定を選んだ場合は、以下の設定でプリントされます。

- プリント画質：きれい
- 記録紙タイプ：その他光沢
- 記録紙サイズ：L 判
- 画質強調：しない
- ふちなし印刷：する

写真をプリントする

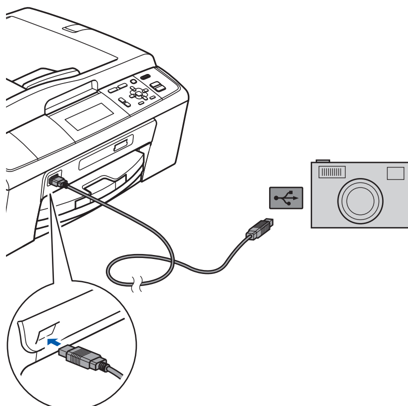
注意

■ PictBridge を使用する前に、本製品にメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーがセットされていないことを確認してください。

1 デジタルカメラの電源を切る

2 本製品とデジタルカメラを USB ケーブルで接続する

本製品前面にある、PictBridge ケーブル差し込み口に USB ケーブルを接続します。



注意

■ PictBridge ケーブル差し込み口には、PictBridge 対応のデジタルカメラおよび USB フラッシュメモリー以外を接続しないでください。本製品が損傷する恐れがあります。

3 デジタルカメラの電源を入れ、プリント設定をする

設定方法については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

デジタルカメラから設定ができない場合は、固定の設定でプリントされます。
詳しくは、⇒ 53 ページ「デジタルカメラで行う設定について」をご覧ください。

4 デジタルカメラからプリントを実行する

設定した内容で写真がプリントされます。

注意

■ プリントが終了するまで、USB ケーブルを抜かないでください。

DPOF を使用する

DPOF 設定を行ったメモリーカードをデジタルカメラから取り出して本製品にセットします。
操作方法について詳しくは、⇒ 49 ページ「DPOF を使用する場合」をご覧ください。

スキャンしたデータを保存する　スキャン TO メディア

本製品でスキャンした画像を、パソコンを使用せずにメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存できます。TIFF ファイル形式（.TIF）または PDF ファイル形式（.PDF）を選ぶと、複数枚の原稿を 1 つのファイルにまとめて保存できます。

スキャンしたデータをメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーに保存する

［メディア：メディア保存］

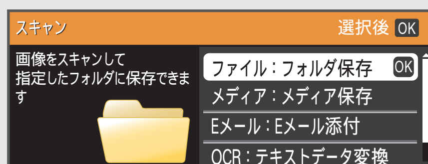
1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

2 原稿をセットする

⇒ 36 ページ「原稿をセットする」

3 スキャン を押す

スキャンメニューが表示されます。



4 ▲/▼ で【メディア：メディア保存】を選び、OK を押す

5 ▲/▼ で【スキャン画質】を選び、◀/▶ で画質を選んで、OK を押す

画質は以下から選びます。
【カラー 150 ／カラー 300 ／カラー 600 ／モノクロ 200 × 100 ／モノクロ 200】

6 ▲/▼ で【ファイル形式】を選び、◀/▶ で保存するファイル形式を選んで、OK を押す

ファイル形式は以下から選びます。

- 手順 5 で、カラーを選んだ場合
  【PDF ／ JPEG】
- 手順 5 で、モノクロを選んだ場合
  【TIFF ／ PDF】

7 ▲/▼ で【ファイル名】を選び、OK を押す

ファイル名入力画面が表示されます。



8 下表を参考に保存するファイルの名前を入力する

ファイル名は 6 文字以内で入力します。

※あらかじめ、スキャンする日付が入力されています。また、ファイル名の末尾には、自動的に通し番号が追加されます。
例）2011 年 5 月 3 日にスキャンすると、ファイル名は「110503XX」になります。
（「XX」は通し番号です）

したいこと	操作のしかた
カーソルを移動する	▲▼◀▶で ＜ または ＞ を選び、OK を押す。 OK を押すたびに、カーソルが移動します。
文字を削除する	▲▼◀▶で ⌫ を選び、OK を押す。 OK を押すたびに、文字が削除されます。
文字を入力する	▲▼◀▶で文字を選び、OK を押す。
記号を入力する	▲▼◀▶で A1@ を選び、OK を押すと、記号入力画面が表示されます。 A1@ を選択するたびに文字入力と記号入力が切り替わります。 • 入力できる記号は次の通りです。 ! & # $ - @ % ' ~ { } ( ) _ • スペースを入れたい場合は、␣ を選択します。

9 ▲/▼/◀/▶で セット を選び、OK を押す

ファイル名入力を終了します。

10 モノクロスタート または カラースタート を押す

ADF に原稿をセットしたときは、スキャンが開始されます。

原稿台ガラスに原稿をセットしたときは、【次の原稿はありますか ？ ／はい ⇒ ⊞ を押してください／いいえ ⇒ ⊟ を押してください】と表示されます。

読み取る原稿が 1 枚の場合 ⇒手順 13 へ

読み取る原稿が複数枚の場合 ⇒手順 11 へ

11 枚数 + を押す

【次の原稿をセットして OK を押してください】と表示されます。

注意

■【次の原稿をセットしてOKを押してください】と表示されたあと、停止/終了 を押したり、操作しないでしばらく放置した場合は、それまでに読み取っていたスキャンデータは保存されません。

12 原稿台ガラスに次の原稿をセットして、OK を押す

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存する原稿の枚数だけ、手順 11、12 を繰り返します。

13 すべての原稿をスキャンしたら、枚数 − を押す

スキャンを終了します。

注意

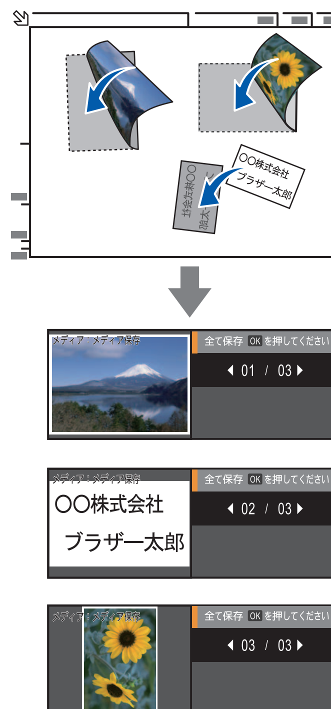
■ デジカメプリント が点滅しているときは、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを壊す恐れがあります。

本製品をスキャナーとして使う操作については、下記をご覧ください。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編
「Windows® 編」－「スキャナーとして使う前に」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編
「Macintosh 編」－「スキャナーとして使う前に」

パソコンで PDF ファイルを閲覧するには、Adobe® Reader® または Adobe® Acrobat® が必要です。

複数の原稿を一度にスキャンする（おまかせ一括スキャン）

複数の原稿を一度にスキャンして、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存します。

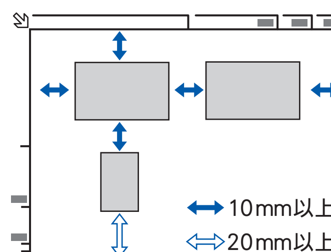


(1) **メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする**

(2) **原稿をセットする**

下記に注意して原稿をセットしてください。

- ADF（DCP-J715N にのみ搭載）からおまかせ一括スキャンはできません。必ず原稿台ガラスに原稿をセットしてください。
- すべての角が直角（90°）の四角形の原稿のみスキャンできます。
- 原稿台ガラスの端から 10mm 以上（手前部分のみ 20mm 以上）空けてセットしてください。
- 原稿の間隔を 10mm 以上空けてください。
- 原稿が 10°以上傾いていると、スキャンできないことがあります。
- 短辺に対して長辺が長すぎると、スキャンできないことがあります。
- 一度にスキャンできる原稿の枚数はサイズによって異なりますが、最大 16 枚（名刺は 8 枚）です。



(3) **スキャン を押す**

(4) ▲/▼ で【メディア：メディア保存】を選び、OK を押す

(5) ▲/▼ で【スキャン画質】を選び、◀/▶ で画質を選んで、OK を押す

(6) ▲/▼ で【ファイル形式】を選び、◀/▶ で保存するファイル形式を選んで、OK を押す

- 【PDF ／ TIFF】：
  複数のページで構成される 1 つのファイルとして保存します。
- 【JPEG】：
  個別のファイルとして保存します。

(7) ▲/▼ で【おまかせ一括スキャン】を選び、◀/▶ で【オン】を選んで、OK を押す

(8) モノクロスタート または カラースタート を押す

◆スキャンできた原稿の枚数が画面に表示されます。

(9) OK を押す

◆スキャン結果が画面に表示されます。

※ ◀/▶ で次の画像を確認することができます。

(10) OK を押す

◆メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにデータが保存されます。

※「おまかせ一括スキャン」機能は、Reallusion Inc. の技術を使用しています。



設定を保持する

(1) スキャン を押す

(2) ▲/▼ で【メディア：メディア保存】を選び、OK を押す

(3) 初期値にしたい設定に変更する

(4) ▲/▼ で【設定を保持する】を選び、OK を押す

◆【設定を保持しますか ? ／はい⇒ ⊞ を押してください／いいえ⇒ ⊟ を押してください】と表示されます。

(5) 枚数 + を押す

◆変更した設定が初期値として登録されます。

※手順 (1) ～ (2) のあと、手順 (4) で【設定をリセットする】を選ぶと、いったん保持した設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

第 4 章

こんなときは

本製品が汚れたら

日常のお手入れ

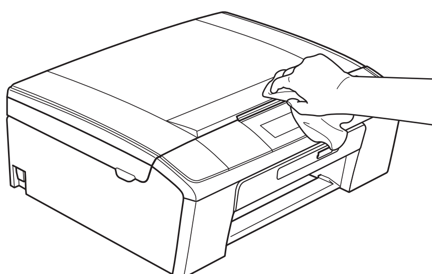
本製品が汚れたときは、必要に応じて以下のようにお手入れを行ってください。

本製品の外側を清掃する

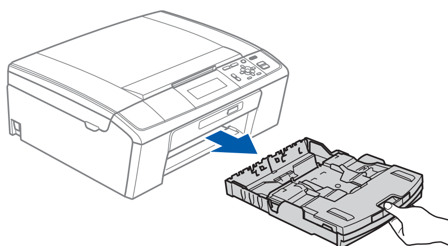
注意

■ 可燃性スプレー、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、アルコールを使用しないでください。本製品の操作パネルの文字が消えることがあります。

1 本体を乾いた柔らかい布で軽く拭く



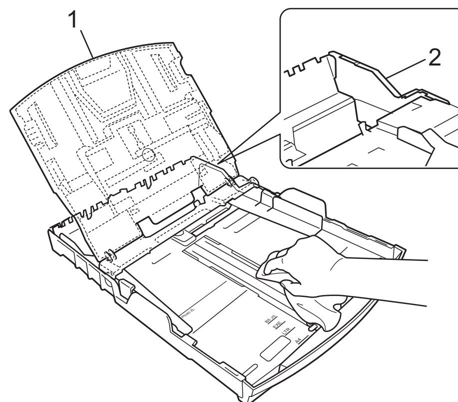
2 記録紙トレイを引き出す



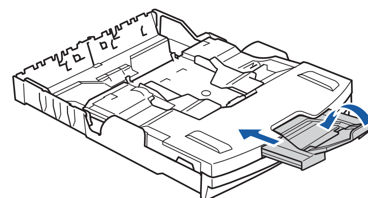
3 トレイカバー（1）を開いて記録紙トレイから記録紙を取り除き、記録紙トレイの内側、外側および右側の枠の上（2）を軽く拭く

⚠注意

- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。

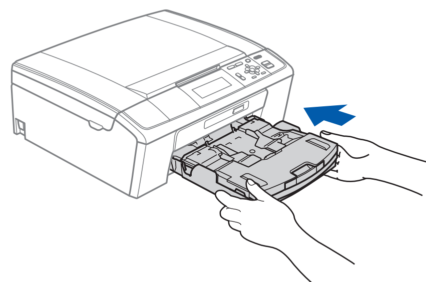


記録紙ストッパーが開いている場合は、閉じてからトレイカバーを開いてください。



4 トレイカバーを閉じて、記録紙トレイを元に戻す

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。



スキャナー（読み取り部）を清掃する

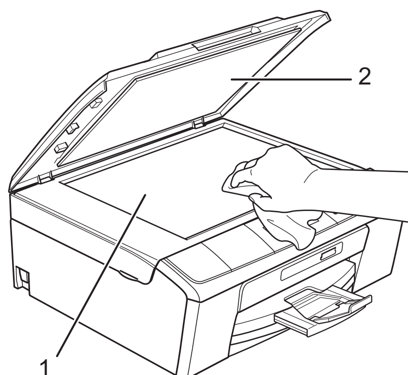
スキャナー（読み取り部）が汚れていると、コピー時の画質が悪くなります。きれいな画質を保つために、こまめにスキャナー（読み取り部）を清掃してください。

注意

■ 可燃性スプレー、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。

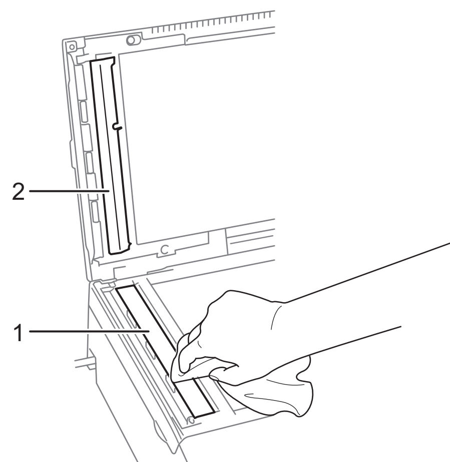
1 原稿台カバーを開いて、読み取り部を拭く

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、原稿台ガラス（1）、原稿台カバーのプラスチック面（2）を拭いてください。



2 ADF 読み取り部を拭く（DCP-J715N のみ）

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、ADF 読み取り部（1）と白色のバー（2）を拭いてください。



注意

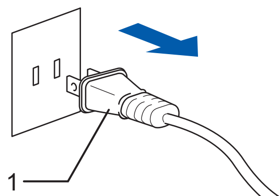
■ コピーで黒い細い線が入るときには、ADF 読み取り部（1）の清掃を行ってください。
非常に細かい汚れ（ボールペンのインクや修正液など）が付着している場合がありますので、念入りに拭いてください。
汚れが見えない場合は、ADF 読み取り部のグラスを手で触ってどこに汚れがあるかを確認し、その部分をオーディオ用クリーニング液（イソプロピルアルコール）などを含ませた柔らかい布で念入りに拭いてください。
最後に ADF からコピーしてみて、黒い縦線が消えていることを確認してください。

無水エタノール、OA クリーナー、メガネクリーナー、カセット用ヘッドクリーナー、CD 用レンズクリーナーが使用できます。

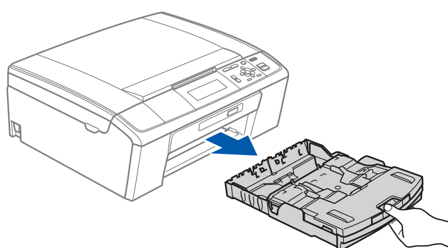
給紙ローラーを清掃する

給紙ローラーが汚れていると、記録紙の汚れが発生したり給紙しにくくなったりします。

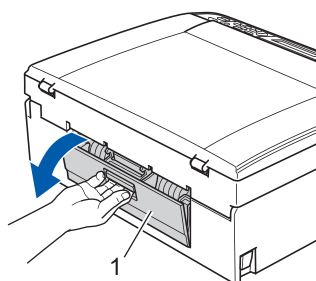
1 **電源プラグ（1）をコンセントから抜く**



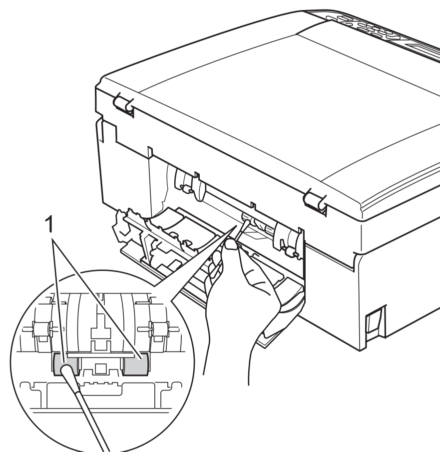
2 **記録紙トレイを引き出す**



3 **本体背面の紙づまり解除カバー（1）を開く**

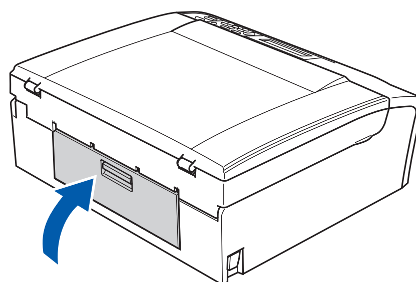


4 **オーディオ用クリーニング液（イソプロピルアルコール）などを含ませた綿棒で給紙ローラー（1）を拭く**

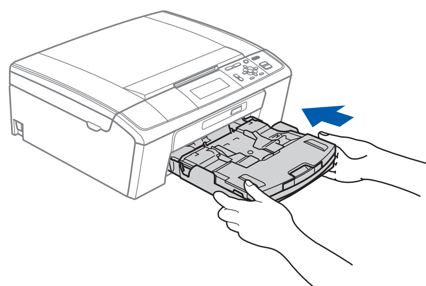


5 **紙づまり解除カバーを閉じる**

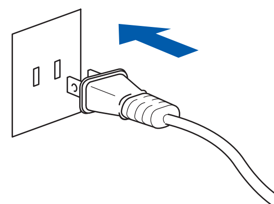
カバーを押して確実に閉じてください。



6 **記録紙トレイを元に戻す**



7 **電源プラグをコンセントに差し込む**



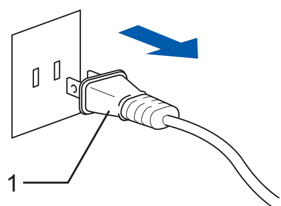
本体内部を清掃する

記録紙のうら面が汚れる場合は、本製品内部で記録紙を支えるプラテンと呼ばれる部品が汚れている可能性があります。

注意

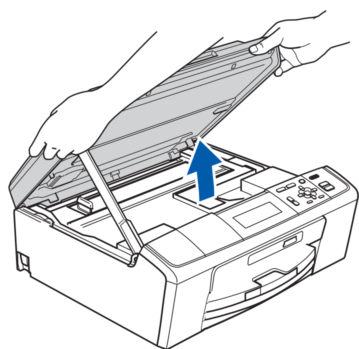
● 内部を清掃するときは、必ず電源プラグを抜いてください。電源プラグを差したまま清掃すると感電する恐れがあります。

1 電源プラグ（1）をコンセントから抜く



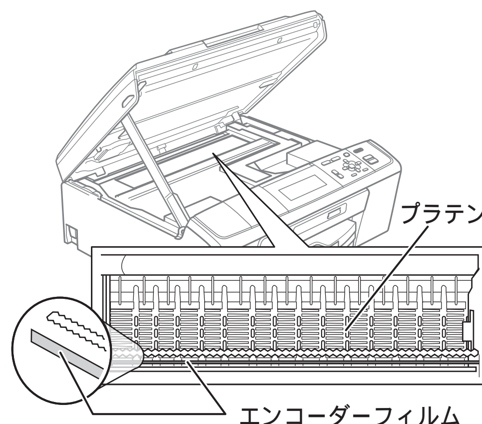
2 両手で本体カバーを開く

本体カバーはしっかりと固定される位置まで上げてください。



3 柔らかくて繊維の出ない布を水にぬらして固く絞り、プラテンを軽く拭く

インクがプラテン周囲に飛び散っている場合は、乾いた柔らかい布でていねいに拭き取ってください。



注意

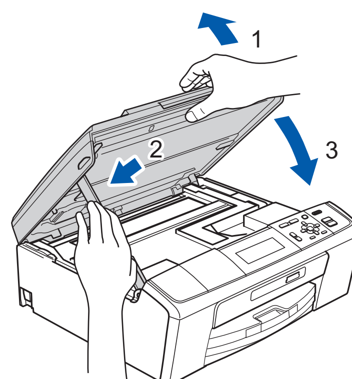
■ エンコーダーフィルム（半透明なフィルム）に、素手で触れないでください。エンコーダーフィルムに皮脂が付着すると新たな問題を引き起こす原因になります。

4 プラテンが完全に乾いたことを確認して、本体カバーを閉める

注意

● 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

本体カバーを少し持ち上げて固定を解除し（1）、本体カバーサポートをゆっくり押して（2）、本体カバーを両手で閉めます（3）。



5 電源プラグをコンセントに差し込む

インクがなくなったときは

本製品は、インクカートリッジの残量が少なくなると自動的に下記のメッセージを表示し、インクカートリッジの交換時期をお知らせします。インクの残りが少なくなると、文字のカスレなどが発生しやすくなります。
インクの残りが少なくなったときはできるだけ早くインクカートリッジをお求めいただくことをお勧めします。

- インクの残りが少なくなったとき（ブラックが少なくなったとき）：【まもなくインク切れ　BK】
- インクがなくなったとき（ブラックがなくなったとき）：【印刷できません　インクを交換してください　BK】

注意

■【モノクロ印刷のみ可能です】と表示されているときは、一定期間に限りブラックインクでモノクロ印刷を続けることができます。この状態で印刷をする場合、次のことにご注意ください。

- パソコンから印刷をする場合は、「印刷設定」をモノクロに設定する必要があります。
  Windows® の場合
  ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」―「印刷の設定を変更する」
  Macintosh の場合
  ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」―「印刷の設定を変更する」
- コピーの場合は【記録紙タイプ】が【普通紙】または【インクジェット紙】に設定されている必要があります。

ただし、次の場合はモノクロでも印刷ができなくなりますので、速やかにインクを交換してください。

- 電源プラグを抜いたり、空のインクカートリッジを取り外した場合
- ブラックインクがなくなったとき

■ 本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷をしていなくてもインクが消費されます。

■ インクカートリッジは、色によってセットする場所が決められています。間違った色の場所にインクカートリッジをセットしないようご注意ください。

必要なときに、インク残量を確認することもできます。
⇒ 67 ページ「インク残量を確認する」

インクカートリッジは、それぞれの機種に対応したカートリッジをお買い求めください。お近くの販売店で交換用の純正インクカートリッジが手に入らないときは、弊社ダイレクトクラブでご注文ください。
⇒ 112 ページ「消耗品」
⇒ 113 ページ「消耗品などのご注文について」

インクカートリッジを交換する

画面に【印刷できません　インクを交換してください】と表示されたら、新しいインクカートリッジに交換します。

⚠注意

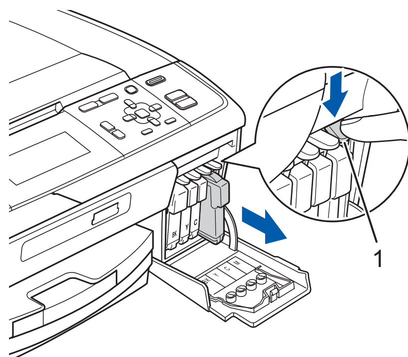
- 誤ってインクが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

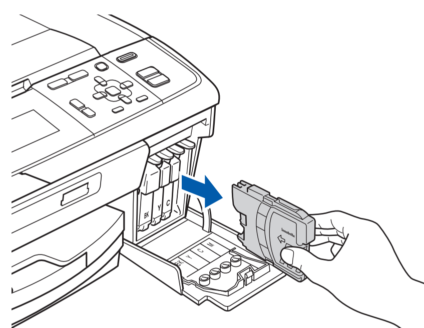
注意

- インクカートリッジを分解しないでください。インク漏れの原因になります。
- 開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ることをお勧めします。
（6ヶ月以上のご使用は、水分が蒸発しインクの粘度が高まるため、吐出不良の恐れがあります。）
- 純正以外のインクを使用したことによる不具合は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。
- インクを補充して使うことは、プリントヘッドの目詰まりや、プリントヘッドの故障の原因となる可能性があります。また、インクの補充に起因して発生した故障は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。

1 インクカバーを開く

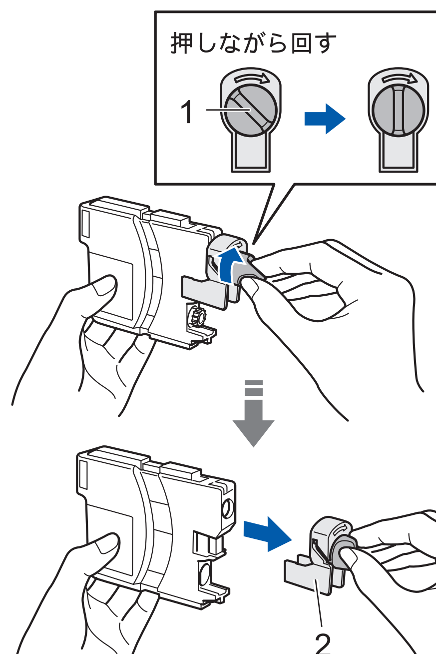
2 なくなった色のリリースレバー（1）を押し下げ、インクカートリッジを取り出す





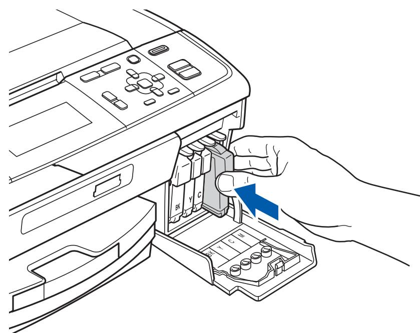
3 新しいインクカートリッジを準備する

インクカートリッジの緑色のつまみ（1）を右に最後まで回して封印を開放し、黄色いキャップ（2）を引き抜きます。

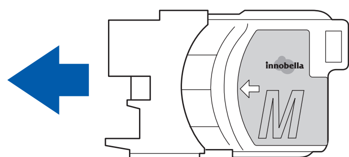


4 新しいインクカートリッジを取り付ける

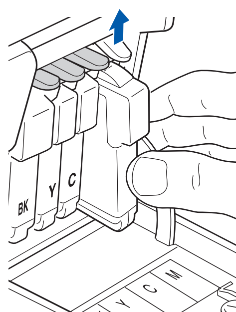
インクカートリッジを押し込むように「カチッ」と音がするまで確実に押します。



インクカートリッジは、本製品に向かって左の面にラベルがあるように、垂直にして差し込みます。



セットしたカートリッジの色のリリースレバーが上がっているか確認します。



注意

■ 間違った色のインクをセットしてしまった場合は、正しい色の場所に付け直したあと、プリントヘッドのクリーニングを複数回行ってください。

⇒ 68 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」

5 インクカバーを閉じる

- 【印刷できません　インクを交換してください】または【まもなくインク切れ】のメッセージが表示されているときにインクを交換した場合は、自動的に内蔵カウンターがリセットされます。
- インク交換を行った場合は、【インクを交換しましたか／BK ブラック／はい ⇒ ⊞ を押してください／いいえ ⇒ ⊟ を押してください】と表示されることがあります。次の手順に進んでください。

6 枚数 + を押す

内蔵カウンターがリセットされます。

注意

■ 画面に【インクを交換しましたか／BK ブラック／はい ⇒ ⊞ を押してください／いいえ ⇒ ⊟ を押してください】と表示されたときは、必ず、枚数 + を押してください。枚数 + を押さなかった場合、本製品の内蔵カウンターがリセットされず、インクの残量を正しく把握できなくなることがあります。

■【インクカートリッジがありません】、【インクを検知できません】と表示されたときは、インクカートリッジをセットし直してください。

■ インクカートリッジはリリースレバーの色に合わせて正しい位置にセットしてください。間違った位置にセットすると正しい色で印刷されません。

インクカートリッジを捨てるときは

使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。（インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。）
また、弊社では使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでおります。
⇒ 113 ページ「インクカートリッジの回収・リサイクルのご案内」

インク残量を確認する

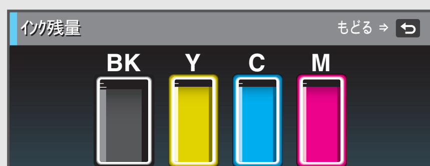
［インク残量］

本製品では、以下の手順でインク残量を確認できます。

1 メニュー を押し、▲/▼で【インク】を選び、OK を押す

2 ▲/▼で【インク残量】を選び、OK を押す

「ブラック／イエロー／シアン／マゼンタ」のインク残量が表示されます。



3 停止/終了 を押す

確認を終了します。

パソコンからも本製品のインク残量を確認できます。詳しくは、下記をご覧ください。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「印刷状況やインク残量を確認する（ステータスモニタ）」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「本製品の設定を確認・変更する」

印刷が汚いときは

横縞が目立つときなど、印刷画質が良くないときは、プリントヘッドのクリーニングや、印刷ズレを補正する必要があります。

印刷したものに横縞が目立つときは、ヘッドクリーニングが効果的です。

定期メンテナンスについて

プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、本製品は自動的にプリントヘッドをクリーニングしています。目詰まりを防ぎ、長く快適にご利用いただくために以下の点にご注意ください。

注意

- ヘッドクリーニングをしない状態で長く放置すると目詰まりをおこします。ヘッドクリーニングが定期的に行われるように、本製品の電源プラグはコンセントに差したままご利用になることをお勧めします。
- On / Off で電源を切ることにより、本製品を使用しないときの消費電力を極力抑えることができます。
- 本製品の電源プラグを頻繁に抜き差しすると、内部の時計が狂うため、必要以上にクリーニングが実行されることがあります。その際、インクが多く消費されたり、クリーニング時に排出される微量のインクを吸収するための部品が通常よりも早く限界に達して、交換が必要となる場合があります。

プリントヘッドをクリーニングする

[ヘッドクリーニング]

プリントヘッドをクリーニングします。1 回のヘッドクリーニングで問題が解決しない場合、何度かクリーニングを行うことで、解決できる場合があります。ヘッドクリーニングを 5 回行っても問題が解決しない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。


目詰まり時




正常

ヘッドクリーニングはある程度のインクを消耗します。

1 **メニュー を押し、▲/▼ で【インク】を選び、OK を押す**

2 **▲/▼ で【ヘッドクリーニング】を選び、OK を押す**

ヘッドクリーニングの設定画面が表示されます。

3 **▲/▼ でクリーニングする色を選び、OK を押す**

色は、【ブラック／カラー／全色】から選択します。

プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

【ブラック】または【カラー】を選んだときは、クリーニングに約 1、2 分かかります。【全色】を選んだときは、約 2 分かかります。

記録紙のうら面が汚れるときは

印刷したあと、記録紙のうら面に汚れが付く場合は、プリンター内部（プラテン、給紙 / 排紙ローラー）にインクが付着している可能性があります。以下の手順で、クリーニングを行います。

1 本体内部のプラテンを清掃する

⇒ 63 ページ「本体内部を清掃する」

2 紙づまり解除カバーを開け、給紙ローラーに汚れがないかを確認する

⇒ 62 ページ「給紙ローラーを清掃する」

3 原稿台や ADF に原稿をセットせずに、モノクロ コピースタート を押してコピーを行う

記録紙が排紙され、それによって本製品の内部がクリーニングされます。

印刷テストを行う

【テストプリント】

プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、印刷テストを行い、再度クリーニングを行います。

印刷品質をチェックする

1 A4 サイズの記録紙をセットする

⇒ 28 ページ「記録紙トレイにセットする」

2 メニュー を押し、▲/▼で【インク】を選び、OK を押す

3 ▲/▼で【テストプリント】を選び、OK を押す

4 ▲/▼で【印刷品質チェックシート】を選び、OK を押す

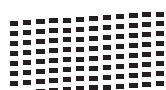
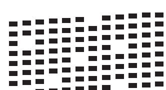
5 スタート カラー を押す

「印刷品質チェックシート」が印刷されます。印刷後は、【印刷品質は OK ですか？／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。

6 きれいに印刷されているときは 枚数+ を、きれいに印刷されていないときは 枚数− を押す

1 色でも「悪い例」のような状態があるときは、枚数− を押します。

＜良い例＞ ＜悪い例＞

枚数+ を押した場合は、印刷品質チェックが終了します。

枚数− を押した場合は、【ブラックは OK ですか？／はい⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。

7 黒色がきれいに印刷されているときは 枚数+ を、きれいに印刷されていないときは 枚数− を押す

【カラーは OK ですか ？ ／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。

8 カラーがきれいに印刷されているときは 枚数+ を、きれいに印刷されていないときは 枚数− を押す

【クリーニング を開始しますか?／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。

9 枚数+ を押す

プリントヘッドがクリーニングされます。クリーニングが終わると、【スタートボタンを押す】と表示されます。

10 スタート カラー を押す

もう一度、「印刷品質チェックシート」が印刷されます。

印刷後は、【印刷品質は OK ですか？／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。

きれいに印刷されていたら、枚数+ を押して、印刷品質チェックを終了します。きれいに印刷されていない場合は、枚数− を押して手順 7 に戻ります。

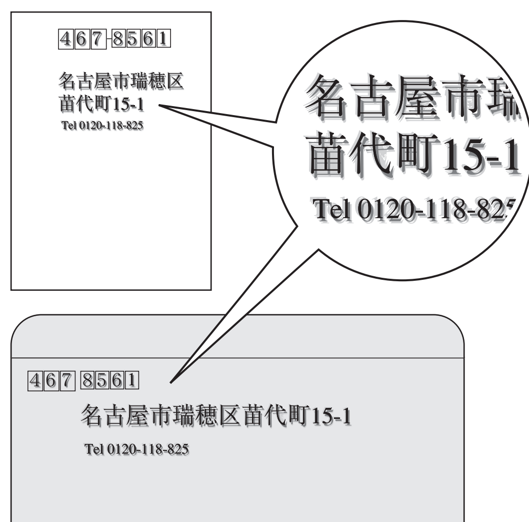
11 停止/終了 を押す

注意

- 上記の操作を行っても正しく印刷されない場合は、インクカートリッジが正しくセットされているかを確認してください。

印刷位置のズレをチェックする

印刷位置がずれている場合に、印刷位置が正しいかを確認し、必要に応じて補正します。



1 A4 サイズの記録紙をセットする

⇒ 28 ページ「記録紙トレイにセットする」

2 メニュー を押し、▲/▼ で【インク】を選び、OK を押す

3 ▲/▼ で【テストプリント】を選び、OK を押す

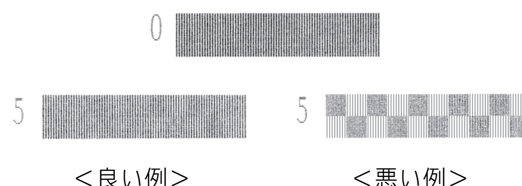
4 ▲/▼ で【印刷位置チェックシート】を選び、OK を押す

5 モノクロスタート を押す

「印刷位置チェックシート」が印刷されます。
印刷後は、【印刷位置は OK ですか？／はい ⇒ ⊞ を押してください／いいえ ⇒ ⊟ を押してください】と表示されます。

6 600dpi、1200dpi とも「No.0」と最も似ている印字パターンが「No.5」のときは 枚数＋ を、「No.5」以外のときは 枚数－ を押す

「No.0」と最も似ているのが「No.5」であれば正常です。



＜良い例＞　＜悪い例＞

枚数＋ を押した場合は、印刷位置チェックが終了します。

枚数－ を押した場合は、【600DPI の補正／選択後 OK ／番号選択（1-8)】と表示されます。

7 600dpi について、「No.0」と最も似ている印字パターンの番号を ◀/▶ で選び、OK を押す

【1200DPI の補正／選択後 OK ／番号選択（1-8)】と表示されます。

8 1200dpi について、「No.0」と最も似ている印字パターンの番号を ◀/▶ で選び、OK を押す

印刷位置チェックを終了します。

9 停止/終了 を押す

紙が詰まったときは

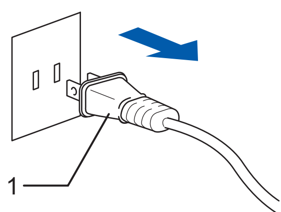
記録紙が詰まったときは

記録紙が詰まると、画面に【記録紙が詰まっています】と表示されます。

注意

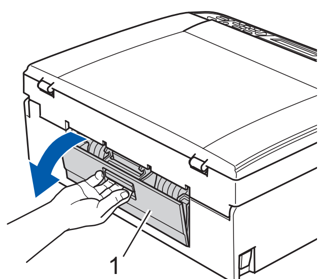
- 紙づまりが解消されても本体カバーの開け閉めは必ず行ってください。
- プリントヘッドの下に紙が詰まったときは、電源プラグを抜いてからプリントヘッドを動かし、記録紙を取り除いてください。
- 何度も紙が詰まるときは…。
  - 紙の曲がりやそりを直して使用してください。
    ⇒ 26 ページ「カールしている記録紙について」
  - 給紙ローラーを清掃してください。
    ⇒ 62 ページ「給紙ローラーを清掃する」
  - 紙づまり解除カバーがしっかりと閉められていることを確認してください。
    ⇒ 72 ページ「記録紙が詰まったときは」手順 4
  - 紙の切れ端、クリップなどの異物がマシンに残っていないかどうか、記録紙トレイを抜いて確認してください。
  - 記録紙が使用できないものである可能性があります。ブラザー純正の専用紙、推奨紙をお使いになることをお勧めします。
    ⇒ 26 ページ「専用紙・推奨紙」
  - それでもエラーメッセージが消えないときは、電源プラグの抜き差しを行ってください。
- 紙づまりの対処法については、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）の「よくあるご質問（Q&A）」で、より詳しい内容をご案内しています。

1 電源プラグ（1）をコンセントから抜く



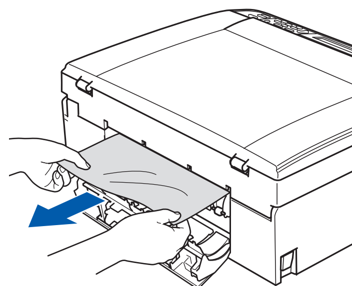
2 本体背面の紙づまり解除カバー（1）を開く

中央のつまみをつまんで、手前に引いて開きます。



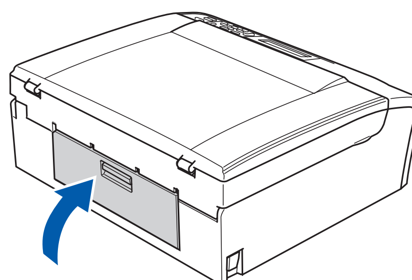
3 詰まった記録紙を手前に抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。

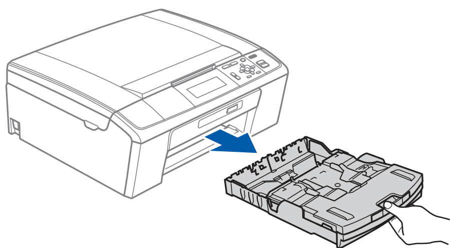


4 紙づまり解除カバーを閉じる

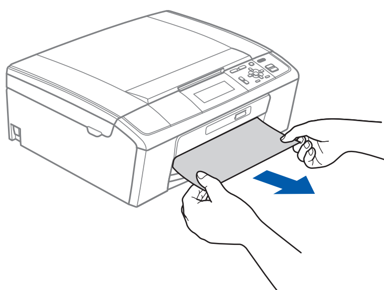
カバーを押して確実に閉じてください。



5 記録紙トレイを引き出す



6 記録紙挿入口に残っている記録紙をゆっくり引き抜く



注意

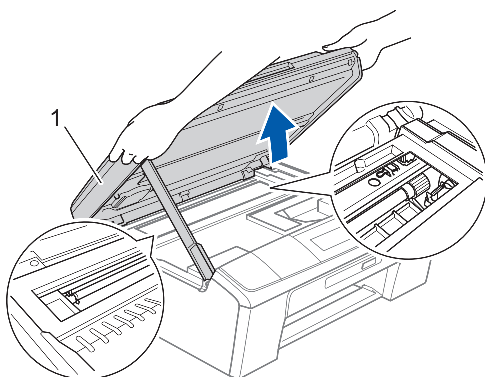
■ 記録紙挿入口に繰り込まれている記録紙は、無理に引き抜かないでください。

7 両手で本体カバー（1）を開いて、内部に記録紙が残っていないかを確認する

本体カバーはしっかりと固定される位置まで上げてください。

残っている記録紙があれば取り除いてください。

紙が破れないように静かに抜き取ります。

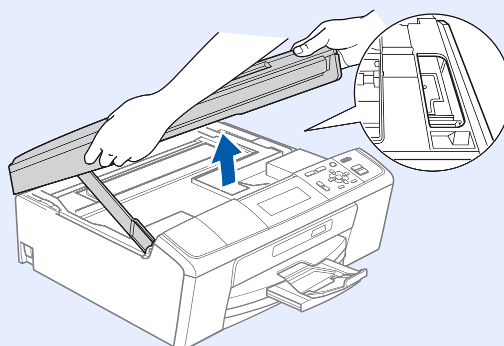


注意

■ プリントヘッドの下に紙が詰まったときは、電源プラグを抜いてからプリントヘッドを動かし、記録紙を取り除いてください。

■ 内部に詰まった記録紙を取り除くときは、本体内部になるべく触らないようにご注意ください。故障の原因となったり、手が汚れたりする場合があります。記録紙が破れてしまった場合は、本体内部を傷つけないように注意して、紙片をピンセットなどで取り除いてください。

■ プリントヘッドが図のように右端で止まっている場合は、以下の手順で操作してください。



(1) [停止/終了] を長押しする

プリントヘッドが中央に移動します。

(2)電源プラグを抜いて、記録紙を取り除く

(3)本体カバーを閉じて、電源プラグをコンセントに差し込む

本製品の電源が入り、プリントヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。

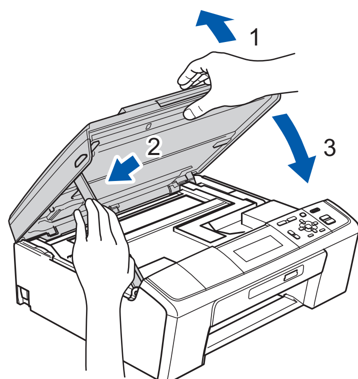
■ 万一インクが皮膚に付着したら、すぐに石けんと水で十分に洗い流してください。

8 本体カバーを閉じる



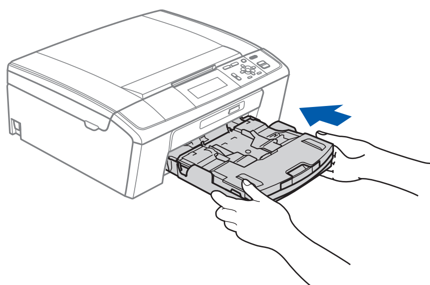
- 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

本体カバーを少し持ち上げて固定を解除し（1）、本体カバーサポートをゆっくり押して（2）、本体カバーを両手で閉じます（3）。

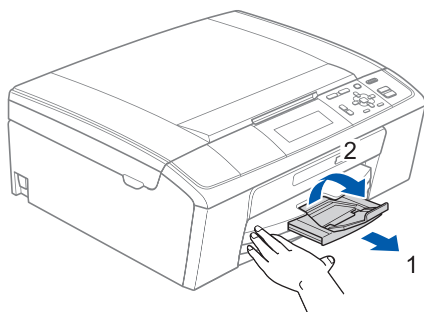


9 記録紙トレイを元に戻す

本製品から引き出した記録紙トレイを押して、元に戻します。



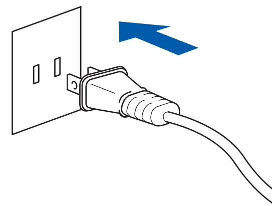
10 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し（1）、フラップを開く（2）



注意

■ 記録紙ストッパーは確実に引き出してください。

11 電源プラグをコンセントに差し込む



12 エラーメッセージが消えていることを確認する

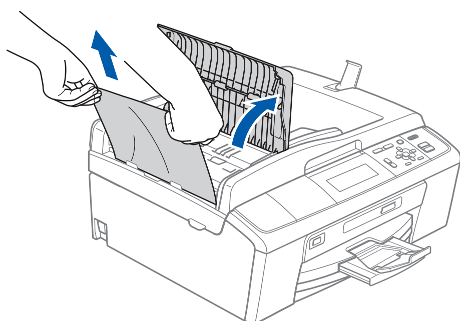
ADF に原稿が詰まったときは（DCP-J715N のみ）

ADF で原稿が詰まると、画面に【原稿が詰まっています】と表示されます。

1. **ADF から、詰まっていない原稿をすべて取り除く**

2. **ADF カバーを開いて、詰まった原稿を抜き取る**

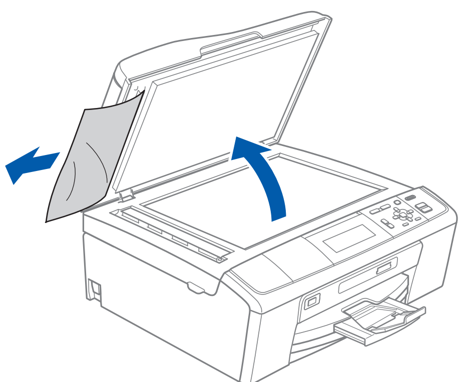
   原稿が破れないように静かに抜き取ります。



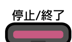
3. **ADF カバーを閉じる**

4. **原稿台カバーを開いて、詰まった原稿を抜き取る**

   原稿が破れないように静かに抜き取ります。



5. **原稿台カバーを閉じる**

6. 

を押す

エラーメッセージ

本製品に異常があるときは、下記のようなエラーメッセージと処置方法が画面に表示されます。画面に表示された処置方法や、下記の処置を行ってもエラーが解決しないときは、電源プラグを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、エラーメッセージを控えた上でお客様相談窓口にご連絡ください。

エラーメッセージ	原因	対処
インクカートリッジがありません	インクカートリッジがセットされていない。	インクカートリッジをセットしてください。 ⇒ 65 ページ「インクカートリッジを交換する」
インクを検知できません	機械が検知する前に素早くインクカートリッジを交換した。	セットされている新しいカートリッジを取り外し、もう一度取り付け直してください。
	純正ではないインクカートリッジをセットしている。	純正のカートリッジをセットしてください。純正カートリッジをセットしてもメッセージが表示される場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
	インクカートリッジが正しくセットされていない。	カチッと音がするまでカートリッジを確実に押してセットします。
印刷できません インクを交換してください BK Y C M	ブラックまたはカラーインクのいずれかが空になった。	画面に表示されている色のインクカートリッジを交換してください。 ⇒ 65 ページ「インクカートリッジを交換する」
印刷できません　XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開いて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉じてください。 ⇒ 72 ページ「記録紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
画像が小さすぎます	画像が小さすぎて、画像の補正やトリミングができない。	この解像度ではご利用いただけません。一辺が 640pixel 以上となる解像度でご利用ください。
画像が長すぎます	画像が長すぎて、画像の補正やトリミングができない。	縦横比が、8：3 より小さい比率でご利用ください。カメラ側で変更できない場合は、パソコン等をご利用ください。また、パノラマ合成写真などのプリントはサポートしておりません。
カバーが開いています インクカバーを閉じてください	インクカバーが完全に閉まっていない。	インクカバーを再度閉め直してください。
カバーが開いています 本体カバーを閉じてください	本体カバーが完全に閉まっていない。	本体カバーを再度閉め直してください。
記録紙が詰まっています	記録紙が記録部に詰まっている。	詰まった記録紙を取り除き、記録紙を正しくセットし直してください。紙づまりが解消されてもカバーの開け閉めは必ず行ってください。 ⇒ 72 ページ「記録紙が詰まったときは」
記録紙サイズを確認してください 正しいサイズの記録紙をセットして、 を押してください	記録紙トレイに設定したサイズ以外の記録紙がセットされている。	設定したサイズの記録紙をセットして カラースタート または モノクロスタート を押してください。 ⇒ 25 ページ「記録紙のセット」

エラーメッセージ	原因	対処
記録紙を送れません トレイに記録紙を入れ直してください スライドトレイを正しい位置にセットしスタート を押してください	記録紙がないか、正しくセットされていない。	トレイに記録紙を入れなおしてください。スライドトレイを使用する場合は、スライドトレイを正しい位置にセットして、カラースタート または モノクロスタート を押してください。 ⇒ 25 ページ「記録紙のセット」
	スライドトレイが奥にセットされていない。	スライドトレイを、カチッと音がするまで完全に奥にずらしてください。 ⇒ 32 ページ「スライドトレイにセットする」
	スライドトレイが手前にセットされていない。	スライドトレイを、カチッと音がするまで完全に手前に引いてください。 ⇒ 28 ページ「記録紙トレイにセットする」
クリーニング中	プリントヘッドのクリーニング中。	そのまましばらくお待ちください。 ⇒ 68 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」
クリーニングできません　XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開いて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉じてください。 ⇒ 72 ページ「記録紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
原稿が詰まっています	原稿が ADF に詰まっている。	詰まった原稿を取り除き、正しくセットし直してください。原稿づまりが解消されても ADF の開け閉めは必ず行ってください。 ⇒ 75 ページ「ADF に原稿が詰まったときは（DCP-J715N のみ）」
室温が高すぎます 室温を下げてください	室温が高くなっている。	室温を下げてお使いください。
室温が低すぎます 室温を上げてください	室温が低くなっている。	室温を上げてお使いください。
使用不能な USB 機器です 前面にケーブル接続された機器はご利用できません とり外して On/Off ボタンでリセットしてください	本製品に対応していない USB 機器が接続されている。または、接続された USB 機器が壊れている可能性がある。	USB ケーブルを抜き、本製品の電源を入れ直してください。本製品では、メモリーカードから写真をプリントすることもできます。 ⇒45 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする」
使用不能な USB 機器です USB 機器を抜いてください	本製品に対応していない USB フラッシュメモリーがセットされている。	USB フラッシュメモリーを抜いてください。
使用不能な USB ハブです USB ハブを抜いてください	USB ハブまたはハブを内蔵した USB 機器がセットされている。 ※ハブ回路が内蔵された一部の USB フラッシュメモリーに対しても、このエラーメッセージが表示されます。	本製品はハブ、またはハブを内蔵した USB 機器には対応しておりません。ハブ、または USB 機器を抜いてください。 ※使用可能な USB 機器の詳細については、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）にある「よくあるご質問（Q&A）」の「USB フラッシュメモリーの他社製品動作確認情報」をご覧ください。
初期化できません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開いて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉じてください。 ⇒ 72 ページ「記録紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。

エラーメッセージ	原因	対処
スキャンできません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開いて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉じてください。 ⇒ 72 ページ「記録紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
データが残っています	印刷データが本体のメモリーに残っている。	停止/終了 を押してください。 (印刷を中止し、印刷中の記録紙を排出します。)
	パソコン側が印刷を一時停止したままになっている。	パソコン側で印刷を再開してください。
廃インク吸収パッド満杯です	廃インク吸収パッド[*1]の吸収量が限界に達した。 [*1] ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、本製品内部でのインク漏れを防ぐためにヘッドクリーニングができなくなります。廃インク吸収パッドを交換するまで印刷はできません。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お買い求めいただいた販売店またはコールセンター(お客様相談窓口)にご連絡ください。
ファイルがありません	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内に印刷可能なファイルが存在しない。	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーに保存されているファイル形式を確認してください。
プリンタ使用中	本製品のプリンターが動作中。	印刷が終了してから再度操作してください。
まもなくインク切れ BK Y C M	インクの残りが少なくなっている。	新しいインクカートリッジを準備してください。 弊社ダイレクトクラブで購入することもできます。 ⇒ 113 ページ「消耗品などのご注文について」
まもなく廃インクパッド満杯	廃インク吸収パッド[*1]の吸収量が限界に近づいている。 [*1] ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、交換するまで印刷ができなくなります。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お買い求めいただいた販売店またはコールセンター(お客様相談窓口)にご連絡ください。
メディアがいっぱいです	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに、合わせて 999 個以上のフォルダーとファイルが保存されている。	本製品からメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーに保存できるフォルダーとファイルの数は最大 999 個までです。 メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内のフォルダーとファイルの数を 999 個より少なくしてください。 もし、999 個よりフォルダーとファイルの数が少ない場合は、不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。
メモリーがいっぱいです	空きメモリーが不足している。(DCP-J715N のみ)	停止/終了 を押して、コピーをキャンセルします。実行中の動作が終了するまでお待ちください。
	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの空き容量が不足している。	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の不要なデータを削除するなどして、空き容量を増やしてからお試しください。
メモリカードエラー(メモリーカードがセットされている場合) 使用不能な USB 機器です(USBフラッシュメモリーがセットされている場合)	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーがフォーマットされていない。 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが壊れている。	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを抜き、正しいメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを差し込んでください。
	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが正しく差し込まれていない。	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを抜いて、差し込み直してください。

エラーメッセージ	原因	対処
モノクロ印刷のみ可能です	1 色以上のカラーインクがなくなっている。 この内容が表示されている間は次の操作のみ可能です。 • 印刷 プリンタードライバーからグレースケール印刷の指示をすれば、モノクロで引き続き印刷できます。通常の使用頻度で約1ヶ月間使用できます。 • コピー 記録紙タイプを【普通紙】【インクジェット紙】に設定している場合、モノクロでコピーできます。 ただし、次の場合は新しいインクカートリッジを取り付けるまで、モノクロでも印刷できません。 • 電源プラグを抜いたり、空のインクカートリッジを取り外した場合 • 記録紙タイプを【ブラザーBP71 光沢】、【ブラザーBP61 光沢】、【その他光沢】、【OHP フィルム】に設定している場合	新しいインクカートリッジに交換してください。 ⇒ 65 ページ「インクカートリッジを交換する」

故障かな？と思ったときは（修理を依頼される前に）

修理を依頼される前に下記の項目および弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(http://solutions.brother.co.jp/）の「よくあるご質問（Q&A）」をチェックしてください。それでも異常があるときは、電源プラグを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、お客様相談窓口にご連絡ください。
ネットワーク接続した状態で印刷できない、スキャンできないなどの問題があるときは、ユーザーズガイド ネットワーク設定編「困ったときは（トラブル対処方法）」を参照してください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
コピー	コピーしても、記録紙が出てこない。	記録紙は正しくセットされていますか。	記録紙、本体カバーを正しくセットしてください。 ⇒ 25 ページ「記録紙のセット」
		記録紙がなくなっていませんか。	
		本体カバーまたはインクカバーは確実に閉まっていますか。	
		記録紙が詰まっていませんか。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 72 ページ「記録紙が詰まったときは」
		インクの残量は十分ですか。	インク残量を確認してください。 ⇒ 67 ページ「インク残量を確認する」
	きれいにコピーできない。	読み取り部が汚れていませんか。	読み取り部を清掃してください。 ⇒ 61 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
	コピーに黒い縦の線が入る。（DCP-J715N のみ）	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒ 61 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
	文字や画像がずれている、またはにじんでいるように見える。	プリントヘッドがずれていませんか。	本製品は双方向印刷を行っているために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。左右の吐出位置のずれが大きくなると、このような印刷結果になります。印刷位置チェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒ 71 ページ「印刷位置のズレをチェックする」
	ADF（自動原稿送り装置）使用時、原稿が送り込まれていかない。	原稿の先が軽く当たるまで差し込んでいますか。	原稿を一度取り出し、もう一度確実にセットしてください。
		ADF（自動原稿送り装置）カバーは確実に閉まっていますか。	ADF（自動原稿送り装置）カバーをもう一度閉め直してください。
		原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。	推奨する厚さの原稿を使用してください。
		原稿が折れ曲がったり、カールしたり、しわになっていませんか。	原稿台ガラスからコピーしてください。
		原稿が小さすぎませんか。	小さすぎる原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていませんか。	ADF（自動原稿送り装置）カバーを開け、詰まっている原稿を取り除いてください。
	ADF（自動原稿送り装置）使用時、原稿が斜めになってしまう。	ADF ガイドを原稿に合わせていますか。	ADF ガイドを原稿の幅に合わせてから原稿をセットしてください。
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていませんか。	ADF（自動原稿送り装置）カバーを開け、詰まっている原稿を取り除いてください。
	ADF（自動原稿送り装置）使用時、本製品の動作が遅くなる。	大量の原稿を連続で読み取らせていませんか。	製品の温度上昇を防ぐため、動作が遅くなることがあります。しばらく時間をおいてからご使用ください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
コピー	A4 サイズの写真用光沢紙が送り込まれない。	給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 62 ページ「給紙ローラーを清掃する」
	印刷面の下部が汚れる。	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	スキャナー（読み取り部）を清掃してください。 ⇒ 61 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
		記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出してください。 ⇒ 28 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 9
プリント（印刷）	拡大 / 縮小で「用紙に合わせる」が機能しない。	セットした原稿が傾いていませんか。	セットした原稿が3°以上傾いていると、原稿サイズが正しく検知されず、「用紙に合わせる」が機能しません。原稿が傾かないようにセットし直してください。
	記録紙が重なって送り込まれる。	記録紙がくっついていませんか。	記録紙をさばいて入れ直してください。 ⇒ 25 ページ「記録紙のセット」
		記録紙がトレイの後端に乗り上げていませんか。	記録紙を押し込みすぎないでください。
		種類の違う記録紙を混ぜてセットしていませんか。	種類の違う記録紙は取り除いてください。
	パソコンから印刷できない。 （①～⑪の順番に試してください。）	① 本製品とパソコンの接続方式（USB、有線 LAN[*1]、無線 LAN）を変更していませんか。 [*1] DCP-J515N は、有線 LAN に対応していません。	接続方式を変更する場合は、新しい接続方式のドライバーを追加インストールする必要があります。 ⇒かんたん設置ガイド （以下は DCP-J715N のみ） また、有線 LAN と無線 LAN を切り替える場合は、インストール作業を行う前に、本製品のネットワークメニューから【有線 / 無線切替え】で、新しい接続方式に設定を切り替えてください（メニュー →【ネットワーク】→【有線 / 無線切替え】→新たに変更したい接続方式、の順に選択）。
		② 本製品の電源は入っていますか。画面にエラーメッセージが表示されていませんか。	電源を入れてください。エラーメッセージが出ている場合は、内容を確認して、エラーを解除してください。 ⇒ 76 ページ「エラーメッセージ」
		③ USB ケーブルはパソコンと本体側にしっかりと接続されていますか。 また、LAN ケーブルでの接続の場合は正しく接続されていますか。無線 LAN 接続の場合、正しくセットアップされていますか。	本体側と、パソコン側の両方の USB ケーブルを差し直してください。 ※USBハブなどを経由して接続している場合は、USB ハブを外し、直接 USB ケーブルで接続してください。 ネットワーク経由で印刷できない場合 ⇒ユーザーズガイド ネットワーク設定編「困ったときは（トラブル対処方法）」をご覧ください
		④ インクカートリッジは正しく取り付けられていますか。	インクカートリッジを正しく取り付けてください。 ⇒65ページ「インクカートリッジを交換する」

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	パソコンから印刷できない。 （①～⑪の順番に試してください。）	⑤ 印刷待ちのデータがありませんか。	印刷に失敗した古いデータが残っていると印刷できない場合があります。[プリンター] アイコンを開き、[プリンタ] から [すべてのドキュメントの取り消し] を行ってください。 < Windows® 7 > [スタート] － [デバイスとプリンター] － [プリンターと FAX] の順にクリックします。 < Windows Vista® > [スタート] － [コントロールパネル] － [ハードウェアとサウンド] － [プリンタ] の順にクリックします。 < Windows® XP > [スタート] － [コントロールパネル] － [プリンタとその他のハードウェア] － [プリンタと FAX] の順にクリックします。 < Windows® 2000 > [スタート] － [設定] － [プリンタ] の順にクリックします。
		⑥ [通常使用するプリンター] の設定になっていますか。	[プリンター] アイコンにチェックマークがついているか確認してください。ついていない場合は、アイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックをつけます。
		⑦ [一時停止] の状態になっていませんか。	[プリンター] アイコンを右クリックして、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。
		⑧ [オフライン] の状態になっていませんか。	[プリンター] アイコンを右クリックして、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオンラインで使用する] をクリックしてください。
		⑨ 印刷先（ポート）の設定は正しいですか。	[プリンター] アイコンを右クリックして、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして印刷先のポートが正しく設定されているか確認してください。
		⑩ 以上の手順をすべて確認し、もう一度印刷を開始してください。それでも印刷ができない場合は、パソコンを再起動し、本製品の電源を入れ直してみてください。	
		⑪ ①～⑩までをすべて確認してもまだ印刷できない場合は、プリンタードライバーをアンインストールして、別冊の「かんたん設置ガイド」に従って再度インストールすることをお勧めします。 ※アンインストールの方法（Windows® のみ） [スタート] － [すべてのプログラム（プログラム）] － [Brother] － [DCP-XXXX[*1]] － [アンインストール] の順に選び、画面の指示に従ってアンインストールしてください。 *1 XXXX はモデルの型式名です。	
	斜めに印刷されてしまう。	記録紙が正しくセットされていますか。	記録紙をセットし直してください。 ⇒ 25 ページ「記録紙のセット」
		紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉じてください。 ⇒ 72 ページ「記録紙が詰まったときは」手順 4

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	記録紙が重なって送り込まれ、紙づまりが起こる。	記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出してください。 ⇒ 28 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 9
		記録紙が正しくセットされていますか。	トレイに記録紙を正しくセットしてください。
		種類の違う記録紙を混ぜてセットしていませんか。	種類の違う記録紙は取り除いてください。
		紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉じてください。 ⇒ 72 ページ「記録紙が詰まったときは」手順 4
	光沢紙がうまく送り込まれない。	給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 62 ページ「給紙ローラーを清掃する」
		光沢紙を1枚だけセットしていませんか。	光沢紙付属の補助紙を敷いた上に、光沢紙をセットしてください。ブラザー写真光沢紙の場合は、1 枚多く光沢紙をセットしてください。 ⇒ 25 ページ「記録紙のセット」
	印刷された画像に規則的に横縞が現れる。	厚紙などに印刷していませんか。	プリンタードライバーの［基本設定］タブで［乾きにくい紙］をチェックしてください。
	文字や画像がゆがんでいる。	記録紙が記録紙トレイに正しくセットされていますか。	記録紙を正しくセットし直してください。 ⇒ 28 ページ「記録紙トレイにセットする」 ⇒ 32 ページ「スライドトレイにセットする」
		紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉じてください。 ⇒ 72 ページ「記録紙が詰まったときは」手順 4
	印刷速度が極端に遅い。	［画質強調］が設定されていませんか。	プリンタードライバーの［拡張設定］タブの［カラー / モノクロ］の［カラー設定］をクリックして表示される画面で、［画質強調］のチェックを外してください。
		［ふちなし印刷］の設定になっていませんか。	ふちなし印刷中は通常よりも速度が遅くなります。印刷速度を優先するときは、Windows®の場合は、プリンタードライバーの［基本設定］タブにある［ふちなし印刷］のチェックを外してください。 Macintosh の場合は、ページ設定画面［用紙サイズ］で［(ふちなし)］の記載がないものを選んでください。
	［画質強調］が有効に機能しない。	印刷するデータはフルカラーですか。	フルカラー以外では［画質強調］は機能しません。この機能をご利用になるには少なくとも24ビットカラー以上をご使用ください。Windows® の［スタート］メニューから（［設定］ー）［コントロールパネル］ー［画面］ー［設定］を選び、画面の色を 24 ビット以上に設定してください。
		画素数の多いカメラで撮影した画像データですか。	メガピクセルのカメラで撮影した画像データは［画質強調］に設定する必要はありません。画素数の少ないカメラで撮影した画像データに対して有効です。
	文字が黒く化けたり、水平方向に線が入ったり、文字の上下が欠けて印刷されてしまう。	コピーは問題なくできますか。	コピーをして問題がなければ、ケーブルの接続に問題があります。接続ケーブルを確認してください。それでも解決できないときは、お客様相談窓口にご連絡ください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント(印刷)	印刷した画像が明るすぎる、または暗すぎる。	インクカートリッジが古くなっていないですか。	カートリッジは製造後 2 年間は有効にご利用いただけますが、それ以上経過したものはインクが凝固している可能性があります。 パッケージに有効期限が印刷されていますのでご確認ください。期限切れの場合は新しいカートリッジをご使用ください。
		記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
		温度が高すぎる、または低すぎませんか。	本製品の使用環境温度内でご利用ください。
	印刷したページの上部中央に汚れ、またはしみがある。	記録紙が厚すぎる、またはカールしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 25 ページ「本製品で使用できる記録紙」 カールしていない記録紙をご利用ください。
	印刷面の下部が汚れる。	記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出してください。 ⇒ 28 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 9
	印刷された記録紙にしわがよる。	[双方向印刷] の設定になっていませんか。	Windows®の場合は、プリンタードライバーの [拡張設定] タブで [カラー / モノクロ] の [カラー設定] をクリックし、[双方向印刷] のチェックを外してください。 Macintosh の場合は、印刷設定画面の [拡張設定] タブで [双方向印刷] のチェックを外してください。
	インクがにじむ。	記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
	文字や画像がずれている、またはにじんでいるように見える。	プリントヘッドがずれていませんか。	本製品は双方向印刷を行っているために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。左右の吐出位置のずれが大きくなると、このような印刷結果になります。印刷位置チェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒ 71 ページ「印刷位置のズレをチェックする」
	印刷面に白い筋が入る。	プリントヘッドが汚れていませんか。	ヘッドクリーニングを行ってください。 ⇒ 68 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」
		記録紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 25 ページ「本製品で使用できる記録紙」 弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 26 ページ「専用紙・推奨紙」
	印刷ページの端や中央がかすむ。	本製品が平らで、水平な場所に置かれているか確認してください。	問題が改善されない場合は、ヘッドクリーニングを数回します。もう一度印刷し直しても、印刷の質が良くならない場合は、インクカートリッジを交換してください。 インクカートリッジを交換してもまだ印刷の質に問題がある場合、お客様相談窓口にご連絡ください。
	印刷の質が悪い。	プリントヘッドが汚れていませんか。	ヘッドクリーニングを数回します。 それでも改善されない場合は、インクカートリッジを新しい物と交換してください。 ⇒ 65 ページ「インクカートリッジを交換する」
		プリンタードライバーの基本設定で、用紙種類を正しく選んでいますか。	正しい用紙種類を選んでください。
		インクカートリッジの有効期限が過ぎていませんか。	有効期限内のインクカートリッジをお使いください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	印刷の質が悪い。	本製品に取り付けられているインクカートリッジが、6ヶ月以上取り付けられたままになっていませんか。	開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。
		純正以外のインクを使用していませんか。	4 色とも純正インクカートリッジと交換して、ヘッドクリーニングを数回行ってください。 ヘッドクリーニングを数回してもまだ印刷の質が悪い場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
		記録紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 25 ページ「本製品で使用できる記録紙」 弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 26 ページ「専用紙・推奨紙」
	印刷の質が悪い。	室温が高すぎるか低すぎませんか。	印刷品質のためには、室温が 20 ～ 33 ℃の状態でご利用になることをお勧めします。 ⇒ 105 ページ「電源その他」
	写真用光沢紙で印刷したときに、インクがにじんだり、流れたりする。	光沢紙の表裏が逆にセットされていませんか。	光沢面（印刷面）を下にして、セットしてください。 ⇒ 28 ページ「記録紙トレイにセットする」
		記録紙の設定が違っていませんか。	写真用光沢紙を使用している場合は、記録紙タイプの設定が正しいことを確認してください。 ⇒ 34 ページ「記録紙の種類を設定する」
	写真プリント時、インクが乾くのに時間がかかる。	記録紙の設定が違っていませんか。	写真用光沢紙を使用している場合は、記録紙タイプの設定が正しいことを確認してください。パソコンからプリントしている場合は、プリンタードライバーの［基本設定］タブの用紙種類で設定します。
	［2 ページ］印刷がうまく印刷できない。	アプリケーションソフトの用紙設定とプリンタードライバーの設定を確認してください。	アプリケーションで［2 ページ］を設定している場合は、プリンタードライバーの［2 ページ］の設定を解除してください。
	はがきに印刷できない。	スライドトレイが正しくセットされていますか。	スライドトレイが奥にセットされているかを確認してください。 ⇒32ページ「スライドトレイにセットする」
デジカメプリント	デジタルカメラと本製品を接続しても、プリントができない。	デジタルカメラと本製品が正しく接続されていますか。	本体側とカメラ側の両方のUSBケーブルを差し直してください。USB ケーブルは、本製品前面の PictBridge ケーブル差し込み口に接続してください。
		お使いのデジタルカメラが、PictBridge に対応していますか。	お使いのデジタルカメラやパッケージなどに、PictBridge のロゴマークが付いているかどうかご確認ください。または、デジタルカメラの取扱説明書をご確認ください。
	写真や動画の画像の一部がプリントされない。	ふちなし印刷または画像トリミングが設定されていませんか。	ふちなし印刷、画像トリミングを【しない】に設定します。
スキャナー	スキャン開始時に TWAIN エラーが表示される。	ブラザー TWAIN ドライバーが選択されていますか。	アプリケーションで［ファイル］－［TWAIN 対応機器の選択］の選択をして、ブラザー TWAIN ドライバーを選択し、［選択］をクリックしてください。
	スキャンした画像のまわりに余白がある。	スキャンした画像に余白が入る場合があります。	余白がついた場合は、スキャンした画像を画像処理ソフトで開いて、必要な部分を切り出してください。
	ADF（自動原稿送り装置）を使ってきれいにスキャンできない。 （黒い縦の線が入る）	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒ 61 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ソフト Windows®	[本製品接続エラー]か[本製品はビジー状態です。]というエラーメッセージが表示される。	本製品の電源は入っていますか。	電源を入れてください。
		USB ケーブルをパソコンに直接接続していますか。	USB ケーブルは他の周辺機器（Zip ドライブ、外付 CD-ROM、スイッチボックスなど）を経由して接続しないでください。
	Adobe® Illustrator®使用時にうまく印刷できない。	印刷解像度が高すぎませんか。	印刷解像度を低く設定してみてください。
	BRUSB： USBXXX： への書き込みエラーが表示される。	本製品の画面に【印刷できません　インクを交換してください：XX[*1]】と表示されていませんか。 [*1] XX は BK など、インクのカラー表示です。	画面に表示されている色のインクカートリッジを交換してください。
	メモリーカードまたはUSB フラッシュメモリーがリムーバブルディスクとして正常に動作しない。 ※リムーバブルディスクとして使用できるのは、USB接続の場合のみです。 ネットワーク経由でメモリーカードにアクセスする場合は、ControlCenterを使います。 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows®編」－「ネットワーク経由でメモリーカードまたはUSB フラッシュメモリーにアクセスする」	メモリーカードまたはUSB フラッシュメモリーが停止状態になっていませんか。	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを取り出し、再度挿入してください。 メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーの取り出し操作を行っている場合、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを取り出さないと次の操作に移ることができません。
		アプリケーションからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のファイルを開いていたり、エクスプローラーでメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のフォルダーを表示していませんか。	パソコン上で［取り出し］操作を行おうとしたときにエラーメッセージが現れたら、それは現在メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセス中を意味します。しばらく待ってからやり直してください。（メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使用中のアプリケーションやエクスプローラーをすべて閉じないと、［取り出し］操作はできません。）
		一度、パソコンと本製品の電源を切り、再度入れてみてください。	上記の操作でも問題が解決しない場合は、いったんパソコンと本製品の電源を切って電源プラグを抜いてください。電源プラグを入れ直し、電源を入れてください。
	ネットワーク接続で、ウィルス対策ソフトのファイアウォール機能を有効にすると、使用できない機能がある。	自動でインストールすると、本製品の接続先がノード名で設定されます。この場合、ファイアウォールの機能によっては接続できないことがあるため、ドライバーのインストールを最初からやり直してください。その際は、本製品の IP アドレスを固定してからインストールを行ってください。 インストール中、接続方式を選ぶ画面で、［カスタム］をチェックし、本製品の IP アドレスを指定してください。本製品の IP アドレスは、ネットワーク設定リストで確認できます。 • IP 取得方法の変更 有線 LAN の場合 ⇒ユーザーズガイド ネットワーク設定編「有線 LAN の設定をする」－「IP 取得方法」 無線 LAN の場合 ⇒ユーザーズガイド ネットワーク設定編「無線 LAN の設定をする」－「IP 取得方法」 • ネットワーク設定リストの印刷 ⇒かんたん設置ガイド「ネットワーク設定リストを印刷する」	
ソフト Macintosh	接続したプリンターが表示されない。	プリンターの電源が入っていますか。	プリンターの電源を入れてください。
		USB ケーブルが正しく接続されていますか。	USB ケーブルを正しく接続してください。 ⇒かんたん設置ガイド
		プリンタードライバーが正しくインストールされていますか。	プリンタードライバーを正しくインストールしてください。
	使用しているアプリケーションから印刷できない。	プリンターを正しく選択していますか。	プリンタードライバーがインストールされていることを確認して、プリンターを選択し直してください。
	Adobe® Illustrator®使用時にうまく印刷できない。	印刷解像度が高すぎませんか。	印刷解像度を低く設定してみてください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
その他	電源が入らない。	On/Off を押して電源をオンにしましたか。	操作パネル上の On/Off を押して、電源をオンにしてください。 ⇒ 21 ページ「電源ボタンについて」
		電源プラグは確実に差し込まれていますか。	電源プラグをいったん抜き、もう一度確実に差し込んでください。それでも電源が入らない場合は、落雷などの影響で本製品に異常が発生した可能性があります。落雷故障は有償にて修理を承ります。
		コンセントに異常はありませんか。	電源プラグを抜き、ほかの電化製品の電源プラグを差し込み、動作を確認してください。ほかの電化製品の電源も入らない場合は、そのコンセントに電気が届いていない可能性があります。別のコンセントを使用してください。
	操作をしていないのに、本製品が動き出す。	本製品は、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。	そのまましばらくお待ちください。
	出力された記録紙の下端が汚れる。	記録紙ストッパーを閉じたままにしていませんか。	記録紙ストッパーは常時開いた状態で使います。記録紙ストッパーを開いてください。 ⇒ 28 ページ「記録紙トレイにセットする」
	出力された記録紙がそろわない。		
	画面の文字が読みにくい。	画面の明るさが【暗く】になっていませんか。	画面の明るさを【標準】または【明るく】に設定してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 1 章「画面の設定を変更する」
	モノクロ印刷しかしていないのに、カラーのインクがなくなる。	本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷していなくてもインクが消費されます。	
	記録紙トレイが抜けない。	記録紙トレイが抜けにくい場合は、一旦奥まで差し込んで一気に引き出してください。	
	記録紙トレイを引き出しにくい、または差し込みにくい。	不安定な場所に設置していませんか。	水平で凹凸のない場所に設置してください。
		記録紙トレイが紙の粉で汚れていませんか。	記録紙トレイを清掃してください。記録紙トレイ右側の枠の上に、紙の粉がたまることがあります。 ⇒ 60 ページ「本製品の外側を清掃する」
	プリントヘッドの下に詰まった記録紙を取り除きたいが、プリントヘッドが動かない。	プリントヘッドが右端で止まっていませんか。	以下の手順で操作してください。 ① 停止/終了 を長押しする プリントヘッドが中央に移動します。 ②電源プラグを抜いて、記録紙を取り除く ③本体カバーを閉じて、電源プラグをコンセントに差し込む 本製品の電源が入り、プリントヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。
	ネットワーク接続でのトラブル	ネットワーク接続にて、印刷できない、スキャンできないなどの問題がありましたら、ユーザーズガイド ネットワーク設定編「困ったときは(トラブル対処方法)」を参照してください。	

動作がおかしいときは（修理を依頼される前に）

本製品に次のような不具合が発生したときは、外部からの大きなノイズによって誤作動している恐れがあります。

- 画面が正しく表示できない
- ボタンが操作できない
- 設定内容リストなどが正しく印刷できない
- コピーなど、印刷できない状態が頻繁に起きる
- その他、正しく動作できない

このようなときは、**電源プラグを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。**
これによって、改善される場合があります。
上記の操作をしても、不具合が改善されないときはお客様相談窓口にご連絡ください。

初期状態に戻す

設定した内容をお買い上げ時の状態に戻したり、登録した情報をすべて消去したりすることができます。

ネットワーク設定を元に戻す

[ネットワーク設定リセット]

本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1. メニュー を押し、▲/▼ で【初期設定】を選び、OK を押す
2. ▲/▼ で【設定リセット】を選び、OK を押す
3. ▲/▼ で【ネットワーク設定リセット】を選び、OK を押す

   【ネットワーク設定をリセットしますか ？ ／はい⇒ ⊞ を押してください／いいえ⇒ ⊟ を押してください】と表示されます。

4. 枚数 + を押す

   【再起動しますか?／はい⇒ ⊞ を押してください／いいえ⇒ ⊟ を押してください】と表示されます。

5. もう一度 枚数 + を押す

   ネットワーク設定が消去され、本製品が自動的に再起動します。

すべての設定を元に戻す

[全設定リセット]

本製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1. メニュー を押し、▲/▼ で【初期設定】を選び、OK を押す
2. ▲/▼ で【設定リセット】を選び、OK を押す
3. ▲/▼ で【全設定リセット】を選び、OK を押す

   【全設定をリセットしますか ？ ／はい⇒ ⊞ を押してください／いいえ⇒ ⊟ を押してください】と表示されます。

4. 枚数 + を押す

   【再起動しますか?／はい⇒ ⊞ を押してください／いいえ⇒ ⊟ を押してください】と表示されます。

5. もう一度 枚数 + を押す

   設定した内容が消去され、本製品が自動的に再起動します。

こんなときは

インターネット上のサポートの案内を見るときは

付属のドライバー& ソフトウェア CD-ROM から、サポートサイトなどの案内を表示させることができます。

Windows® の場合

1 付属のドライバー & ソフトウェア CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットする

「トップメニュー」が表示されます。

画面が表示されないときは、「マイコンピュータ（コンピュータ）」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「start.exe」をダブルクリックしてください。

2 「サービスとサポート」をクリックする

3 見たい項目をクリックする



- ブラザーホームページ
  ブラザーのホームページを表示します。
- ソリューションセンター
  サポートサイトを表示します。
- ブラザーダイレクトクラブ
  インクカートリッジなどを購入できるオンラインショップを表示します。
- 消耗品情報
  ブラザー純正の消耗品の案内を表示します。
- マイミーオ・オープンテラス
  マイミーオのスペシャルサイトを表示します。

Macintosh の場合

1 付属のドライバー & ソフトウェア CD-ROM を、Macintosh の CD-ROM ドライブにセットする

2 「サービスとサポート」をダブルクリックする

3 見たい項目をクリックする



- Presto! PageManager
  Presto! PageManagerのインストーラーをダウンロードします。
- オンラインユーザー登録
  オンライン登録画面を表示します。
- ソリューションセンター
  サポートサイトを表示します。
- 消耗品情報
  ブラザー純正の消耗品の案内を表示します。

最新のドライバーやファームウェアをサポートサイトからダウンロードして使うときは

最新のドライバーやファームウェアのダウンロードは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）の「ソフトウェアダウンロード」から行ってください。詳しい手順は、サポートサイトに記載されています。

ダウンロードおよびインストールする際は、サポートサイトに記載されている注意や利用規約、制約条項をよくお読みください。また、以下の注意もお守りください。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）の URL

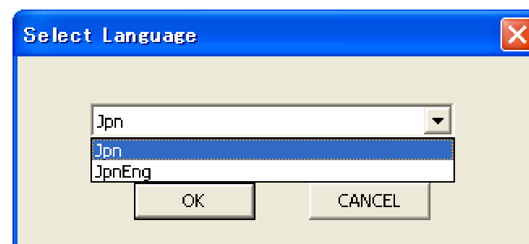
http://solutions.brother.co.jp/

ドライバーやファームウェアをサポートサイトからダウンロードするときは

- ダウンロードするドライバーやファームウェアの製品名は、本製品の操作パネル中央部で確認して、正しく選択してください。
- ダウンロードするドライバーやファームウェアの対応 OS は、パソコンの取扱説明書などで確認して、正しく選択してください。

ドライバーをインストールするときの注意

- インストールの途中で下記の画面が表示されたときは、「Jpn」を選択し「OK」をクリックしてください。「JpnEng」を選択すると、ドライバーのインストール時、手順を案内する表示言語が英語になったり、印刷設定のプロパティ画面において表示言語が英語に替わったりします。



ファームウェアをインストールするときの注意

- ファームウェアを更新する際には、製品が動作中でないこと、メモリーに使用中のデータが残っていないことなどの条件や、製品に残されていた履歴が削除されるなどの制約があります。ソフトウェアダウンロードページの「ファームウェア更新時の注意事項」を読んでよくご理解いただいた上で、条件に従って更新作業をお進めください。

本製品のシリアルナンバーを確認する

[シリアル No.]

1 **メニュー を押し、▲/▼ で【製品情報】を選び、OK を押す**

2 **OK を押す**

画面に、本製品のシリアルナンバーが表示されます。

3 **停止/終了 を押す**

本製品の設定内容や機能を確認する

[レポート印刷]

1 **記録紙をセットする**

⇒ 28 ページ「記録紙トレイにセットする」

2 **メニュー を押し、▲/▼ で【レポート印刷】を選び、OK を押す**

3 **▲/▼ で印刷したいレポートを選び、OK を押す**

- 【機能案内】：
  本製品のメニューボタンを押して設定できる項目を一覧にします。
- 【設定内容リスト】：
  本製品の現在の設定内容を一覧にします。
- 【ネットワーク設定リスト】：
  本製品のネットワーク設定状況を一覧にします。
- 【無線 LAN レポート】：
  無線 LAN の接続状態や無線 LAN 情報を一覧にします。

4 **モノクロスタート を押す**

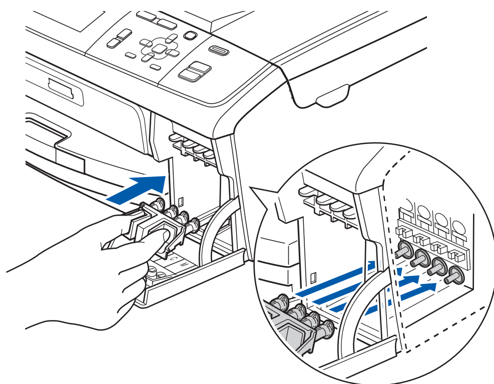
選んだレポートが印刷されます。

5 **停止/終了 を押す**

本製品を輸送するときは

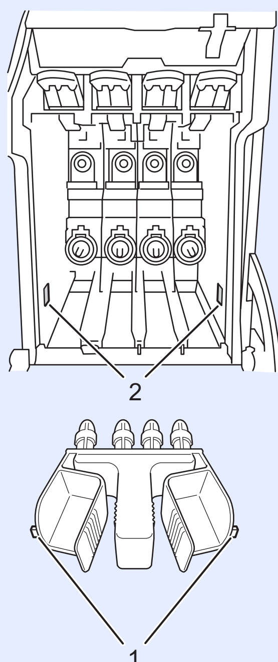
引っ越しや修理などで本製品を輸送するときは、次の点に注意してください。

● インクカートリッジはすべて抜き取り、お買い上げ時にセットされていた保護部材を取り付けてください。
保護部材がない場合は、何も装着していない状態で輸送してください。

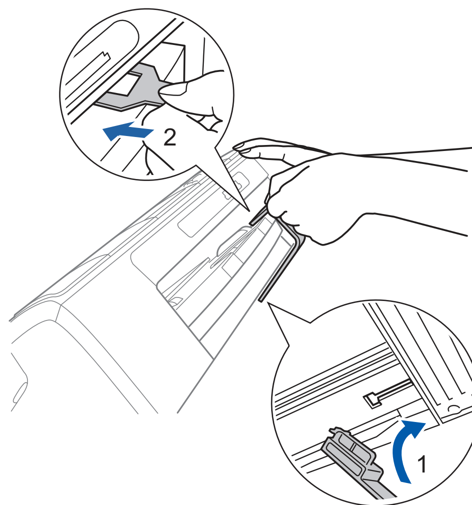


注意

■ 保護部材の突起（1）をカートリッジのセット部内壁の溝（2）にしっかり差し込んでください。確実にセットされていないと輸送時のインク漏れの原因となります。



● 記録紙トレイには、お買い上げ時にセットされていた保護部材を取り付けてください。保護部材がない場合は、テープなどで固定してください。



● USB ケーブルや LAN ケーブルは本製品から取り外してください。

Memo

付　録

機能一覧

本製品で設定できる機能や設定は次のようになります。画面に表示されるメッセージにしたがって、登録や設定を行います。

メニューボタン

メニューを押して表示される画面で、以下の設定ができます。

● インク

機能	設定項目	機能説明	設定内容	DCP-J515N	DCP-J715N	参照
インク	テストプリント	印刷テストを行います。	印刷品質チェックシート／印刷位置チェックシート	○	○	⇒ 70 ページ
	ヘッドクリーニング	ヘッドクリーニングを行います。	ブラック／カラー／全色	○	○	⇒ 68 ページ
	インク残量	インク残量を確認します。		○	○	⇒ 67 ページ

● 基本設定

機能	設定項目		機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	DCP-J515N	DCP-J715N	参照
基本設定	記録紙タイプ		記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**普通紙**／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／ブラザー BP61 光沢／その他光沢／OHP フィルム	○	○	⇒ 34 ページ
	記録紙サイズ		記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**A4** ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判	○	○	⇒ 34 ページ
	画面の設定	画面の明るさ	画面の明るさを設定します。	**明るく**／標準／暗く	○	○	⇒応用編
		照明ダウンタイマー	画面のライトを暗くするまでの時間を設定します。	切／ 10 秒／ 20 秒／ **30 秒**	○	○	
	スリープモード		スリープ状態にするまでの時間を設定します。	1 分／ 2 分／ 3 分／ **5 分**／ 10 分／ 30 分／ 60 分	○	○	⇒ 24 ページ

● **ネットワーク**

本製品をネットワーク環境で使用する場合の詳細については、ユーザーズガイド ネットワーク設定編をご覧ください。

機能	設定項目			機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	DCP-J515N	DCP-J715N
ネットワーク	有線 LAN	TCP/IP	IP 取得方法	IP の取得先を指定します。	**Auto** ／ Static ／ RARP ／ BOOTP ／ DHCP	－	○
			IP アドレス	IP アドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]	－	○
			サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]	－	○
			ゲートウェイ	ゲートウェイのアドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]	－	○
			ノード名	ノード名を表示します。	BRNxxxxxxxxxxxx（x は MAC アドレスを示す 12 桁の文字）	－	○
			WINS 設定	WINS の解決方法を設定します。	**Auto** ／ Static	－	○
			WINS サーバ	WINS サーバーを設定します。	プライマリ／セカンダリ	－	○
			DNS サーバ	DNS サーバーを設定します。	プライマリ／セカンダリ	－	○
			APIPA	APIPA を設定します。	**オン**／オフ	－	○
		イーサネット		LAN のリンクモードを設定します。	**Auto** ／ 100B-FD ／ 100B-HD ／ 10B-FD ／ 10B-HD	－	○
		MAC アドレス		MAC アドレスを表示します。	－	－	○
	無線 LAN*1	TCP/IP	IP 取得方法	IP の取得先を指定します。	**Auto** ／ Static ／ RARP ／ BOOTP ／ DHCP	○	○
			IP アドレス	IP アドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]	○	○
			サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]	○	○
			ゲートウェイ	ゲートウェイのアドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]	○	○
			ノード名	ノード名を表示します。	BRWxxxxxxxxxxxx（x は MAC アドレスを示す 12 桁の文字）	○	○
			WINS 設定	WINS の解決方法を設定します。	**Auto** ／ Static	○	○
			WINS サーバ	WINS サーバーを設定します。	プライマリ／セカンダリ	○	○
			DNS サーバ	DNS サーバーを設定します。	プライマリ／セカンダリ	○	○
			APIPA	APIPA を設定します。	**オン**／オフ	○	○

機能	設定項目			機能説明	設定内容 (太字:初期設定値)	DCP-J515N	DCP-J715N
ネットワーク	無線 LAN*1	無線接続ウィザード		無線 LAN の機器を検索し、接続を行います。	―	○	○
		WPS/AOSS		WPS/AOSS™ 機能を使って自動接続を行います。	―	○	○
		WPS（PIN コード）		WPS 対応の無線 LAN アクセスポイントで PIN コードを入力してセキュリティの設定を行います。	―	○	○
		無線状態	接続状態	無線LANの接続状態を表示します。	―	○	○
			電波状態	無線LANの電波状態を表示します。	―	○	○
			SSID	接続先の無線 LAN の SSID（ネットワーク名）を表示します。	―	○	○
			通信モード	無線LANの通信モードを表示します。	―	○	○
		MAC アドレス		MAC アドレスを表示します。	―	○	○
	有線 / 無線切替え			有線 LAN ／無線 LAN を切り替えます。	**有線 LAN**／無線 LAN	―	○
	無線 LAN 有効			無線LANのオン／オフを切替えます。	オン／**オフ**	○	―
	ネットワーク設定リセット			ネットワークの設定（有線・無線とも）をすべて初期値に戻します。	―	○	○

*1 DCP-J515N のメニュー階層にはありません。DCP-J515N では、【ネットワーク】のあと、直接【TCP/IP】、【無線接続ウィザード】、【WPS/AOSS】、【WPS（PIN コード）】、【無線状態】、【MAC アドレス】、【無線 LAN 有効】、【ネットワーク設定リセット】の 8 項目が表示されます。

● レポート印刷

機能	設定項目	機能説明	DCP-J515N	DCP-J715N	参照
レポート印刷	機能案内	本製品の機能一覧を印刷します。	○	○	⇒ 92 ページ
	設定内容リスト	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。	○	○	
	ネットワーク設定リスト	現在動作しているネットワーク（有線 LAN または無線 LAN）の設定内容を印刷します。	○	○	
	無線 LAN レポート	無線 LAN 現在の接続状態を印刷します。	○	○	

● 製品情報

機能	設定項目	機能説明	DCP-J515N	DCP-J715N	参照
製品情報	シリアル No.	本製品のシリアルナンバーを表示します。	○	○	⇒92 ページ

● 初期設定

機能	設定項目		機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	DCP-J515N	DCP-J715N	参照
初期設定	時計セット		日付と時刻を設定します。	−	○	○	⇒23 ページ
	デモ動作設定		デモ画面を表示するかしないかを設定します。	する／**しない**	○	○	−
	設定リセット	ネットワーク設定リセット	本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。	−	○	○	⇒89 ページ
		全設定リセット	本製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。	−	○	○	⇒89 ページ
	表示言語設定		画面に表示される言語を設定します。This Setting allows you to change LCD Language to English.	**日本語**／英語	○	○	⇒ 応用編

待ち受け画面で設定する機能（コピー機能）

待ち受け画面で、コピーに関する設定ができます。

設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）		DCP-J515N	DCP-J715N	参照
コピー画質	印刷品質に合わせて設定します。	高速／**標準**／高画質		○	○	⇒40ページ
拡大 / 縮小	コピーしたいサイズに合わせて設定します。	**100%**	−	○	○	⇒40ページ
		拡大	113% L 判⇒ハガキ 115% B5 ⇒ A4 142% A5 ⇒ A4 204% ハガキ⇒ A4 240% L 判⇒ A4	○	○	
		縮小	40% A4 ⇒ L 判 46% A4 ⇒ハガキ 69% A4 ⇒ A5 86% A4 ⇒ B5	○	○	
		用紙に合わせる	−	○	○	
		カスタム（25-400%）	−	○	○	
記録紙タイプ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**普通紙**／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／ブラザー BP61 光沢／その他光沢／ OHP フィルム		○	○	⇒41ページ
記録紙サイズ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**A4** ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判		○	○	⇒41ページ
コピー濃度	濃度を調整します。			○	○	⇒41ページ
インク節約モード	文字や画像などの内側を薄く印刷して、インクの消費量を抑えます。	オン／**オフ**		○	○	⇒応用編
スタック / ソート コピー	複数部コピーするとき、ページごとまたは部数ごとを設定します。	**スタックコピー**／ソートコピー		−	○	⇒応用編
レイアウトコピー	2 枚または 4 枚の原稿を 1 枚の用紙に割り付けてコピーしたり、1 枚の原稿を複数枚に分割、拡大してコピーします。	**オフ（1 in 1）**／ 2in1（タテ長）／ 2in1（ヨコ長）／ 4in1（タテ長）／ 4in1（ヨコ長）／ポスター（3 x 3）		○	○	⇒応用編
ブックコピー	原稿台ガラスに本のようにとじた原稿をセットするとき、とじ部分の影や原稿セットの傾きを修正してコピーします。	オン／オン（画面で確認）／**オフ**		○	○	⇒応用編

設定項目		機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	DCP-J515N	DCP-J715N	参照
透かしコピー		コピー画像にロゴマークやテキストなど、設定した画像を追加します。	オン／**オフ**	○	○	⇒応用編
	テンプレート	あらかじめ設定されている文字を選択し、位置やサイズなどを設定します。	テキスト：**COPY** ／ CONFIDENTIAL ／重要 位置：A ／ B ／ C ／ D ／ **E** ／ F ／ G ／ H ／ I ／全面に印刷 サイズ：小／**中**／大 回転：-90° ／ **-45°** ／ 0° ／ 45° ／ 90° 透過度：-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2 色：赤／オレンジ／黄／青／緑／紫／**黒**	○	○	⇒応用編
	メディア	USB フラッシュメモリーやメモリーカードから画像を選択し、位置やサイズなどを設定します。	位置：A ／ B ／ C ／ D ／ **E** ／ F ／ G ／ H ／ I ／全面に印刷 サイズ：小／**中**／大 回転：-90° ／ **-45°** ／ 0° ／ 45° ／ 90° 透過度：-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2	○	○	⇒応用編
	スキャン	スキャンした画像を使用します。	透過度：-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2	○	○	⇒応用編
設定を保持する		変更した設定を保持します。	－	○	○	⇒41ページ
設定をリセットする		設定をお買い上げ時の状態に戻します。	－	○	○	⇒41ページ

デジカメプリントボタン

 を押して表示される画面で、デジカメプリント機能に関する設定ができます。

設定項目	機能説明	DCP-J515N	DCP-J715N	参照
写真プリント	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の画像をプリントします。	○	○	⇒48ページ
インデックスプリント	インデックスシートをプリントします。	○	○	⇒応用編
番号指定プリント	番号を指定してプリントします。	○	○	⇒応用編
色調整プリント	プリント時の色や明るさ、赤目を自動的に補正して美しくプリントします。モノクロやセピア調にもプリントできます。	○	○	⇒応用編
日付から検索	撮影日を指定して画像を検索し、プリントします。	○	○	⇒応用編
すべてプリント	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内のすべての画像をプリントします。	○	○	⇒応用編
スライドショー	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の画像を順番に表示します。	○	○	⇒応用編
トリミング	画像の一部を切り出したり、回転させたりしてプリントします。	○	○	⇒応用編

また、【写真プリント】【番号指定プリント】【色調整プリント】【日付から検索】【すべてプリント】【スライドショー】【トリミング】では、以下の設定を確認・変更できます。

設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	DCP-J515N	DCP-J715N	参照
プリント画質 *1	プリント時の画質を設定します。	標準／**きれい**	○	○	⇒50ページ
記録紙タイプ	記録紙の種類を設定します。	普通紙／インクジェット紙／ブラザーBP71光沢／ブラザーBP61光沢／**その他光沢**	○	○	⇒50ページ
記録紙サイズ	記録紙のサイズを設定します。	**L判**／2L判／ハガキ／A4	○	○	⇒50ページ
プリントサイズ	記録紙サイズで【A4】を選んだ場合に設定します。	8x10cm／9x13cm／10x15cm／13x18cm／15x20cm／**用紙全体に印刷**	○	○	
明るさ *2	プリントの明るさを調整します。		○	○	⇒50ページ
コントラスト *2	プリントのコントラスト（色の濃度）を調整します。		○	○	⇒50ページ
画質強調 *2	<ホワイトバランス> 画像の白色部分の色合いを調整します。	する： -2／-1／**0**／+1／+2 **しない**	○	○	⇒51ページ
	<シャープネス> 画像の輪郭部分のシャープさを調整します。		○	○	
	<カラー調整> 画像のカラー全体の濃度を調整します。		○	○	

設定項目	機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	DCP-J515N	DCP-J715N	参照
画像トリミング	プリント領域に収まらない画像を自動的に切り取ってプリントするかしないかを設定します。	**する**／しない	○	○	⇒ 51 ページ
ふちなし印刷	ふちなし印刷をするかしないかを設定します。	**する**／しない	○	○	⇒ 51 ページ
日付印刷 *1	日付印刷をするかしないかを設定します。	する／**しない**	○	○	⇒ 51 ページ
設定を保持する	変更した設定を保持します。	－	○	○	⇒ 52 ページ
設定をリセットする	設定をお買い上げ時の状態に戻します。	－	○	○	⇒ 52 ページ

*1 DPOF 印刷の場合は表示されません。

*2 色調整プリントの場合は表示されません。

ご使用の前に

コピー

フォトメディアキャプチャ

こんなときは

付　録

スキャンボタン

 を押して表示される画面で、スキャン機能に関する設定ができます。

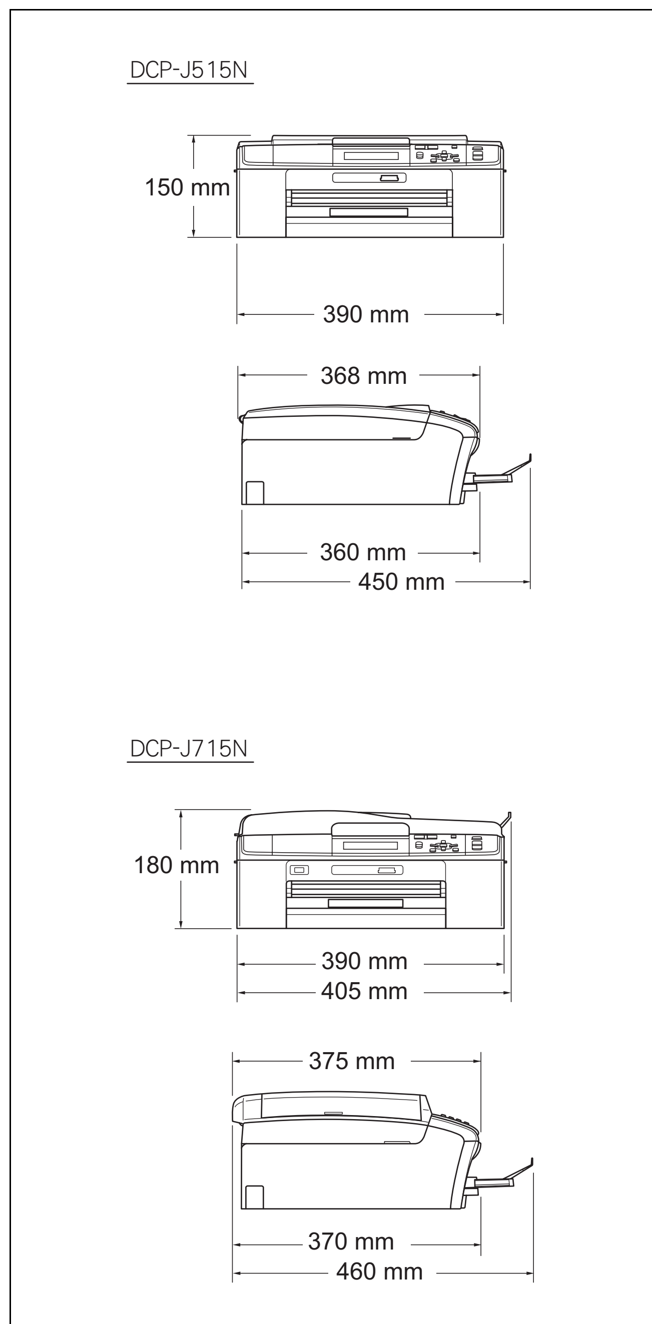
設定項目	機能説明	DCP-J515N	DCP-J715N	参照
ファイル：フォルダ保存	スキャンしたデータをパソコンの指定したフォルダーに保存します。	○	○	⇒パソコン活用編
メディア：メディア保存	スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存します。	○	○	⇒ 55 ページ
Eメール:Eメール添付	スキャンしたデータを添付ファイルにしてメールソフトを起動します。	○	○	⇒パソコン活用編
OCR：テキストデータ変換	スキャンしたデータをテキストに変換してパソコンに保存します。	○	○	
イメージ:PC画像表示	スキャンしたデータをパソコンに保存します。	○	○	

また、【メディア：メディア保存】では、以下の項目を確認および設定できます。

設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	参照
スキャン画質	スキャン TO メディア時の画質を設定します。	**カラー 150** ／カラー 300 ／カラー 600 ／モノクロ 200x100 ／モノクロ 200	⇒ 55 ページ
ファイル形式	スキャンするときのファイル形式を設定します。	カラー：**PDF** ／ JPEG モノクロ：TIFF ／ **PDF**	
ファイル名	ファイル名を設定します。	－	
おまかせ一括スキャン	複数の原稿を一度にスキャンして、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存します。	オン／**オフ**	⇒ 57 ページ
設定を保持する	変更した設定を保持します。	－	⇒ 58 ページ
設定をリセットする	設定をお買い上げ時の状態に戻します。	－	

仕様

外形寸法



※3.3 インチワイドカラー液晶ディスプレイ搭載。
※外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

コピー

コピースピード	モノクロ：23 ページ / 分 （A4 サイズ / 普通紙 / 高速モード） カラー：20 ページ / 分 （A4 サイズ / 普通紙 / 高速モード）
拡大縮小	25 ～ 400（%）
印刷解像度	• モノクロ： 最大 1200（主走査）× 1200（副走査）dpi • カラー： 最大 600（主走査）× 1200（副走査）dpi

電源その他

使用環境	温度：10 ～ 35 ℃、湿度：20 ～ 80% ※印刷品質のためには、20 ～ 33 ℃でご利用になることをお勧めします。
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力 [*1]	■ DCP-J515N コピー時：約 18.5W[*2] 待機時：約 3.5W スリープモード時：約 2.0W 電源 OFF 時：約 0.5W ■ DCP-J715N コピー時：約 18.5W[*3] 待機時：約 6.0W スリープモード時：約 3.5W 電源 OFF 時：約 0.5W
稼働音	動作時：50dB(A) 以下 ※お使いの機能により数値は変わります。
メモリー容量	40MB
本体重量	■ DCP-J515N 6.9kg ■ DCP-J715N 7.5kg ※インクカートリッジを含む

[*1] 全モード USB 接続時
[*2] 画質：標準、原稿：ISO/IEC24712 印刷パターンにおける計測値
[*3] ADF 使用、画質：標準、原稿：ISO/IEC24712 印刷パターンにおける計測値

プリンター＆スキャナー

インターフェイス	■ DCP-J515N USB2.0 インターフェイス対応 無線 LAN (IEEE 802.11b/g) 対応 ■ DCP-J715N USB2.0 ハイスピードインターフェイス対応 有線LAN (10BASE-T/100BASE-TX)/無線LAN (IEEE 802.11b/g) 対応
印刷方式	インクジェット式
印刷解像度	最大 1200（主走査）× 6000（副走査）dpi
印刷速度	モノクロ 35 枚 / 分 カラー 28 枚 / 分 (最高速モード、普通紙、当社基準 A4 原稿)
スキャナー解像度	光学解像度 原稿台ガラス使用時 : 最大 1200（主走査）dpi × 2400（副走査）dpi ADF（自動原稿送り装置）使用時（DCP-J715N のみ）: 最大 1200（主走査）dpi × 600（副走査）dpi

フォトメディアキャプチャ

対応メディア	• メモリースティック TM/メモリースティック PRO TM/メモリースティック デュオ TM/メモリースティック PRO デュオ TM/ メモリースティック マイクロ TM （M2 TM） メモリースティック マイクロ TM (M2 TM) を本製品にセットするときは、アダプターが必要です。 • SD メモリーカード /SDHC メモリーカード /miniSD カード / microSD カード miniSD カード /microSD カードを本製品にセットするときは、アダプターが必要です。 • USB フラッシュメモリー (DPC-J715N のみ) ※MagicGate TM の音楽データには対応していません。 ※著作権保護機能には対応していません。
メディアファイルフォーマット	DPOF 形式、EXIF 形式、DCF 形式
対応画ファイルフォーマット	デジカメプリント • JPEG 形式 拡張子が「.JPG」のファイルに限ります。 プログレッシブJPEGには対応していません。 動画プリント • AVI 形式の MotionJPEG • MOV 形式の MotionJPEG ファイルとフォルダーをあわせて 999 個までの対応です。 5階層以上のフォルダーには対応していません。 スキャン TO メディア カラー：JPEG 形式、PDF 形式 モノクロ：TIFF 形式、PDF 形式

使用環境

本製品とパソコンを接続する場合、次の動作環境が必要となります。

OS		サポートしている機能	インターフェイス	CPU/システムメモリー	必要なメモリー	推奨メモリー	必要なディスク容量	
							ドライバー	その他のソフトウェア
Windows®[*1]	Windows® 2000 Professional	プリント、スキャン、リムーバブルディスク[*4]	USB、10/100Base-TX（イーサネット）[*5]、無線 LAN（IEEE 802.11b/g）	Intel® Pentium® II プロセッサ相当	64MB	256MB	110MB	340MB
	Windows® XP Home[*2] Windows® XP Professional[*2]				128 MB			
	Windows® XP Professional x64 Edition[*2]			64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）	256 MB	512 MB		
	Windows Vista®[*2]			Intel® Pentium® 4 プロセッサ相当 64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）	512MB	1GB	600MB	530MB
	Windows® 7[*2]				1GB（32 ビット）2GB（64 ビット）	1GB（32 ビット）2GB（64 ビット）	650MB	
	Windows Server® 2003（ネットワーク接続によるプリント機能のみ）	プリント	10/100Base-TX（イーサネット）[*5]、無線 LAN（IEEE 802.11b/g）	Intel® Pentium® III プロセッサ相当	256 MB	512 MB	50MB	なし
	Windows Server® 2003 x64 Edition（ネットワーク接続によるプリント機能のみ）			64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）				
	Windows Server® 2003 R2（ネットワーク接続によるプリント機能のみ）			Intel® Pentium® III プロセッサ相当				
	Windows Server® 2003 R2 x64 Edition（ネットワーク接続によるプリント機能のみ）			64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）	512MB	1GB		
	Windows Server® 2008（ネットワーク接続によるプリント機能のみ）			Intel® Pentium® 4 プロセッサ相当 64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）		2GB		
	Windows Server® 2008 R2（ネットワーク接続によるプリント機能のみ）			64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）				
Macintosh	Mac OS X 10.4.11、10.5.x	プリント、スキャン、リムーバブルディスク[*4]	USB[*3]、10/100Base-TX（イーサネット）[*5]、無線 LAN（IEEE 802.11b/g）	PowerPC G4/G5 Intel® Core™ プロセッサ	512MB	1GB	80MB	400MB
	Mac OS X 10.6.x			Intel® Core™ プロセッサ	1GB	2GB		

[*1] Microsoft® Internet Explorer 5.5 以上が必要です。
[*2] WIA を使ったスキャンは、最大 1200x1200dpi の解像度に対応しています。スキャナーユーティリティを使用すれば、最大 19200x19200dpi の解像度に対応できます。
[*3] サードパーティ製の USB ポートはサポートしていません。
[*4] リムーバブルディスクはフォトメディアキャプチャの機能です。
[*5] DCP-J715N のみ

- 最新のドライバーは http://solutions.brother.co.jp/ からダウンロードできます。
- 記載されているすべての会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

CPU のスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

索引

数字

A

B

C

D

E

F

I

L

M

O

P

S

T

U

W

あ

い

え

お

か

き

く

け

こ

し

す

せ

そ

た

ち

て

と

な

に

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

む

め

も

ゆ

よ

り

れ

関連製品のご案内

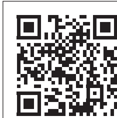
innobella

innobella（イノベラ）とは、ブラザーの純正消耗品のシリーズです。
名前は、innovation（イノベーション：英語で「革新」）と Bella（ベラ：イタリア語で「美しい」）の 2 つの言葉に由来しています。革新的な印刷技術により、美しく鮮やかな印刷を実現します。
特に、写真のプリントには「イノベラ写真光沢紙」のご利用をお勧めします。イノベラインクと合わせてお使いいただければ、鮮やかでキメの細かい発色、艶やかな超高画質の写真に仕上がります。
高い印刷品質を維持するためにも、イノベラインク、イノベラ写真光沢紙およびブラザー純正の専用紙をご利用ください。



消耗品

インクや記録紙などの消耗品は、残りが少なくなったらなるべく早くお買い求めください。本製品の機能および印刷品質維持のため、下記の弊社純正品または推奨品のご使用をお勧めします。弊社純正品は携帯電話からもご注文いただけます。



公式直販サイト
ダイレクトクラブ

インクカートリッジ

種類	型番
ブラック（黒）	LC11BK
イエロー（黄）	LC11Y
シアン（青）	LC11C
マゼンタ（赤）	LC11M
4 個パック［ブラック（黒）/ イエロー（黄）/ シアン（青）/ マゼンタ（赤）各 1 個］	LC11-4PK
黒 2 個パック［ブラック（黒）2 個］	LC11BK-2PK

- 本製品にはじめてインクカートリッジをセットした場合は、本体にインクを充填させるため、2 回目以降にセットするインクカートリッジと比較して印刷可能枚数が少なくなります。
- 純正品のブラザーインクカートリッジをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

専用紙・推奨紙

記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA（A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP71GA4（A4）	20 枚入り
		BP71GLJ50（L 判）	50 枚入り
		BP71GLJ100（L 判）	100 枚入り
		BP71GLJ300（L 判）	300 枚入り
		BP71GLJ500（L 判）	500 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25 枚入り

- OHP フィルムは、住友スリーエム社製 OHP フィルム（型番：CG3410）のご使用を推奨します。
- 最新の専用紙・推奨紙については、ホームページ（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。

消耗品などのご注文について

- 純正消耗品はお近くの家電量販店でも取り扱いがございますが、インターネット、電話によるご注文も承っております。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が 3,000 円以上の場合は全国無料です。
- 3,000 円未満の場合は 350 円の配送料をいただきます。（代引き手数料は全国一律無料）
- 納期については土・日・祝日、長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- 配送地域は日本国内に限らせていただきます。

＜代引き＞・・・ご注文後 2 ～ 3 営業日後の商品発送
＜お振込み（銀行・郵便）＞・・・ご入金確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送
　※代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙などからお振り込みください。）
　※振り込み手数料はお客様負担となります。
＜クレジットカード＞・・・カード番号確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送

ご注文先

ブラザー販売（株）	ダイレクトクラブ
インターネット	http://direct.brother.co.jp/shop/
携帯サイト	右の二次元コードにアクセス
ファクス	052-825-0311
電話	0120-118-825（土・日・祝日、長期休暇を除く 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時）
振込先	口座名義：ブラザー販売株式会社　ダイレクトクラブ 銀行：三井住友銀行　上前津（カミマエヅ）支店　普通 6428357 　　　ゆうちょ銀行　振替口座　00860 － 1 － 27600



公式直販サイト
ダイレクトクラブ

消耗品はブラザー純正品をお使いください

ブラザーMyMioシリーズについて、印刷品質・性能を安定した状態でご使用いただくために、ブラザー純正の消耗品及びオプションのご使用をお勧めします。純正品以外のご使用は、印刷品質の低下や製品本体の故障など、製品に悪影響を及ぼす場合があります。純正品以外を使用したことによる故障は、保証期間内や保守契約時でも有償修理となりますのでご注意ください。（純正品以外の全ての消耗品が必ず不具合を起こすと断定しているわけではありません。）純正消耗品について、詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

http://www.brother.co.jp/product/original/index.htm

インクカートリッジの回収・リサイクルのご案内

ブラザーでは循環型社会への取り組みの一環として使用済みインクカートリッジの回収･リサイクルに取り組んでおります。環境保全のため、使用済みインクカートリッジの回収にご賛同いただき回収にご協力いただきますようお願い申し上げます。詳しくは下記ホームページをご参照ください。

http://www.brother.co.jp/support_info/recycle/ink/index.htm

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート



サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問（Q＆A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

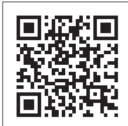
サポート ブラザー　検 索

http://solutions.brother.co.jp/



携帯電話向けサポートサイト（ブラザーモバイルサイト）

携帯電話からも簡単なサポート情報をみることができます。



サポートサイト

http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーマイポータル

ブラザーマイポータル会員専用サイト

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

オンラインユーザー登録 ▶ https://myportal.brother.co.jp/

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

0120-590-381　受付時間：月～金　9:00 ～ 20:00 ／土　9:00 ～ 17:00
日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

安心と信頼の修理サービス

無償 **ブラザー サービス エクスプレス**

SERVICE EXPRESS ブラザーサービスエクスプレス

マイミーオ　1年間無償保証

製品ご購入後１年間無償保証いたします。　※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

- **コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合 ▶ 48時間以内に故障機の回収。** ※一部地域を除く
  事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便により故障機を回収します。
  ※本製品を修理にお出しいただくときは、本書の「本製品を輸送するときは」をご覧ください。
- **3日以内に修理品を返送。**
  弊社到着後、3日間以内にお客様へ修理完了品をお返しします。

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。
※Presto! PageManager については、以下にお問い合わせください。
ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター
電話：03-5472-7008　FAX：03-5472-7009　10：00 ～ 12：00　13：00 ～ 17：00（土日・祝日を除く）
テクニカルサポート電子メール：support@newsoft.co.jp　ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後５年です。（印刷物は２年です）

brother

ブラザー工業株式会社
〒467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町 15-1